

平成 2 8 年 度 静 岡 県 立 こ ど も 病 院 医 師 宿 舎 F 棟 改 修 工 事

図 番	図 面 名	図 番	図 面 名
A - 0 1	表紙・図面表	E - 0 1	電気設備特記仕様書 1 / 2
A - 0 2	建築改修工事特記仕様書 1	E - 0 2	電気設備特記仕様書 2 / 2
A - 0 3	建築改修工事特記仕様書 2	E - 0 3	低圧幹線系統図
A - 0 4	建築改修工事特記仕様書 3	E - 0 4	電灯盤結線図 照明器具姿図
A - 0 5	建築改修工事特記仕様書 4	E - 0 5	改修前・改修後 1 階幹線設備配線図
A - 0 6	建築改修工事特記仕様書 5	E - 0 6	改修前・改修後 2 階幹線設備配線図
A - 0 7	配置図	E - 0 7	改修前・改修後 1 階共用電灯設備配線図
A - 0 8	仕上表	E - 0 8	改修前・改修後 2 階共用電灯設備配線図
A - 0 9	改修前後 1 階平面図	E - 0 9	改修前・改修後 各戸電灯配線図
A - 1 0	改修前後 2 階平面図	E - 1 0	改修前・改修後 1 階弱电設備配線図
A - 1 1	立面図	E - 1 1	改修前・改修後 2 階弱电設備配線図
A - 1 2	改修前 1 階平面詳細図・展開図	E - 1 2	屋根伏図
A - 1 3	改修前 2 階平面詳細図・展開図	E - 1 3	1 . 2 階 L A N 設備配線図
A - 1 4	改修後 1 ・ 2 階平面詳細図・展開図		
A - 1 5	改修前 断面詳細図	M - 0 1	機械設備特記仕様書
A - 1 6	改修後 断面詳細図	M - 0 2	配置図
A - 1 7	階段断面詳細図・展開図	M - 0 3	改修前・改修後 1 階衛生設備平面図
A - 1 8	部分詳細図 1	M - 0 4	改修前・改修後 2 階衛生設備平面図
A - 1 9	部分詳細図 2	M - 0 5	改修前 1 ・ 2 階衛生設備平面詳細図
A - 2 0	天井伏図	M - 0 6	改修後 1 ・ 2 階衛生設備平面詳細図
A - 2 1	屋根伏図・床伏図	M - 0 7	改修前・改修後 1 階空調設備平面図
A - 2 2	建具表	M - 0 8	改修前・改修後 2 階空調設備平面図

	年月日 H28. 9.	所長 杉 田	担当 杉 田	工事名 平成 2 8 年度 静岡県立 こども病院医師宿舎 F 棟改修工事	全業の内 A — 0 1	
	訂正 . .		製図 杉 田	図面名 表紙・図面表		縮尺 -
	. .					
	(株)スギ建築事務所 一級建築士事務所 登録(16)第73号 〒422-8046 静岡市駿河区中島153-2 電話(054)287-4488 FAX(054)287-2992 一級建築士 杉田 晴彦 登録 第251420号					

建築改修工事特記仕様書																																							
Ⅰ 工事概要		1 工事名称 平成28年度静岡県立こども病院医師宿舎F棟改修工事	2 工事場所 静岡市葵区湊山 地内	3 敷地面積 ㎡	4 都市計画 ○都市計画区域内 ・準都市計画区域内 ・都市計画区域外	5 用途地域 ○線引（・市街化区域 ○市街化調整区域 ・非線引	6 防火地域 ・防火地域 ・準防火地域 ○指定なし	7 その他の地域・地区 ・騒音規制法に基づく指定区域 ・Ⅰ種 ・Ⅱ種 ・Ⅲ種 ・Ⅳ種 ・風力係数算定のための地表面粗度区分 ・Ⅱ ○Ⅲ ・風圧力算定のための基準速度 V ₀ = 32 m/s ・積雪荷重 H12建設省告示1455号における区域 別表(※24 ・)	8 建物概要																														
		<table><tr><th>建物名称</th><th>構造・階数</th><th>工事種別</th><th>建築面積㎡</th><th>延べ面積㎡</th><th>摘要</th></tr><tr><td>医師宿舎F棟</td><td>壁式RC造 2階建</td><td>改 修</td><td>141.00㎡</td><td>258.00㎡</td><td>昭和51年 竣工</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>								建物名称	構造・階数	工事種別	建築面積㎡	延べ面積㎡	摘要	医師宿舎F棟	壁式RC造 2階建	改 修	141.00㎡	258.00㎡	昭和51年 竣工																		
建物名称	構造・階数	工事種別	建築面積㎡	延べ面積㎡	摘要																																		
医師宿舎F棟	壁式RC造 2階建	改 修	141.00㎡	258.00㎡	昭和51年 竣工																																		
9 工事内容		(1)外壁改修・塗装改修工事 (2)壁上防水改修 (3)内装改修																																					
Ⅱ 仕様		1 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)(平成25年版)による。(以下「改修標準仕様書」という。) なお、改修標準仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の公共建築工事標準仕様書(建築工事編)(平成25年版)による。(以下「標準仕様書」という。) 2 電気設備工事及び機械設備工事を本工事に含む場合は、それぞれの特記を適用する。 3 設計図の内容に明記がない場合、又は相違ある場合は、原則として監督員の指示によるほか、次の優先順位により判定する。 ①質問回答書(②から⑤までに対するもの) ②現場説明書 ③特記仕様書 ④図面 ⑤改修標準仕様書・標準仕様書 4 特記仕様 ① 項目は、番号に○印のついたものを適用する。 ② 特記事項は、○印のついたものを適用する。 ○印のつかない場合は※印のついたものを適用する。 ○印と※印の付いた場合は、共に適用する。 ③ 特記事項に記載の()及び[]内の表示番号は、それぞれ「改修標準仕様書」及び「標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。 ④ 「大規模地震対策特別措置法」による注意情報が免せられた場合、工事受注者は人身の保護及び安全な避難に必要な補強、落下防止等の保全措置を講ずるものとし、警戒宣言発令時には工事を中止する。また、この事実が発生した場合は、静岡県建設工事請負契約約款第26条(臨機の措置)によって処理されたものとする。 ⑤ 図印は「静岡県環境物品等の推進に関する基本方針」(以下「基本方針」という。)の公共工事に関わる特定調達品目を示す。 ⑥ 標準仕様書で「特記がなければ、」以降に具体的な材料・品質性能・工法・検査方法等を明示している場合において、それらが関係法令(条例を含む)の改正等により抵触する場合には、関係法令等の遵守(Ⅰ.1.13)の規定を優先する。 ⑦ 熱帯材の使用削減に努める。 ⑧ 環境対策(現場発生材の再利用及び分別収集等)に努める。 ⑨ ユニバーサルデザインへの対応に努める。 ⑩ 解体工事に際しては、「建築物の解体工事における外壁の崩落等による公衆災害防止対策に関するガイドライン」(国土交通省)を遵守すること。																																					
Ⅲ 電子納品等		1 納品の仕様等は電子納品運用ガイドライン(案)による。 2 貸与する設計図CADデータの有無 ※有り ・無し 3 貸与するCADデータの使用範囲 当該工事のために必要な施工図及び完成図の作成の範囲で使用できる。																																					
章	項目	特記事項																																					
①一般共通事項	①適用基準等	○建築工事標準詳細図 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修(平成22年版) ○工事写真の撮り方 建築編 国土交通大臣官房官庁営繕部監修(平成24年版) ○建築物解体工事共通仕様書・同解説 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(平成18年版) ○土木工事共通仕様書																																					
	②工事実績情報の登録	(請負代金500万円以上の場合)※工事ｶﾞ特記仕様書による (Ⅰ.1.4)																																					
	③工事の一時中止	(Ⅰ.1.9) 静岡県建設工事請負契約約款第20条の規定により工事の一時中止の通知を受けた場合は、中止期間中における工事現場の管理に関する計画書(以下「基本計画書」という。)を発注者に提出し、承諾を受けるものとする。 なお、基本計画書には、中止時点における工事の出来形、職員の体制、労働者数、搬入材料及び建設機械器具等の確認に関すること、中止に伴う工事現場の体制の縮小と再開に関すること及び工事現場の維持・管理に関する基本的事項を明らかにする。 また、工事の施工を一時中止する場合は、工事の続行に備え工事現場を保全すること。																																					
	④総合施工計画書	総合施工計画書(総合仮設計画を含む)提出すること (Ⅰ.2.2)																																					
	⑤各工事毎の施工計画	○仮設工事 ○防水改修工事 ○外壁改修工事 ・建具改修工事 ○内装改修工事 ○塗装改修工事 ・耐震改修工事 ・ ・吹付けﾌｽﾍﾞｽﾄの除去及び封じ込め工事 ○解体工事 ・																																					
	6 PCB含有シーリング材の調査	・第一次判定(ｼｰﾘﾝｸﾞ材種の判定) 日本ｼｰﾘﾝｸﾞ材工業会に次のｼｰﾘﾝｸﾞ材のｼｬﾌﾞﾘﾝｸﾞを送付し、材種の判定を行う。 判定結果については、監督員に速やかに報告する。 ｼｬﾌﾞﾘﾝｸﾞ採取箇所 ※監督員との協議による ・箇所 採取箇所数 ※監督員との協議による ・箇所 採取方法は「PCB含有判定シーリング材サンプル採取マニュアル(日本ｼｰﾘﾝｸﾞ材工業会)」を参考にすること。 ・第二次判定(PCB含有量の判定) 専門分析機関に次のｼｰﾘﾝｸﾞ材のｼｬﾌﾞﾙを送付し、PCB含有量の分析を行う。なお、分析ｼｬﾌﾞﾙの四周は除去し、採取部の内部(大気にとさらされていない部分)を取り出して分析する。判定結果については、監督員に速やかに報告する。 ｼｬﾌﾞﾘﾝｸﾞ採取箇所() 採取箇所数()																																					
	⑦発生材の処理等	・引渡しを要するもの (・金属類 ・PCB含有物) (Ⅰ.3.8) ・特別管理産業廃棄物 (・廃石棉) ・現場において再利用を図るもの () ・せつこうﾎｰﾄ i) 廃せつこうﾎｰﾄの裏面の表示を確認し、石棉、ヒ素、ｶﾞﾐﾝﾑを含有するか又は、含有していないことが確認できない場合は、各製造工場に問合せの上、適切に処理する。 ii) 石棉含有せつこうﾎｰﾄ 搬出先() iii) その他の廃せつこうﾎｰﾄ(石棉、ヒ素、ｶﾞﾐﾝﾑ非含有) 搬出先() ・その他の含有物質() 搬出先()																																					
	⑧建設リサイクルデータ統合システム	受注者は施工計画作成時、工事完了時及び登録情報の変更が生じた場合は速やかに当該ｼｽﾃﾑにﾃﾞｰﾀの入力を行なうものとする。監督員への報告(提出)はｼｽﾃﾑにより作成した(再生資源利用計画書(実施書))及び(再生資源利用促進計画書(実施書))により行うものとする。尚、これにより難しい場合には、監督員と協議しなければならない。																																					
	⑨特定建設資材の再資源化等	本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」第9条による分別解体等実施義務の対象建設工事となることが想定されるため、同法に基づき分別解体等及び特定建設資材等の実施について適切な措置を講ずる。ただし、工事契約後に明らかになったやむを得ない事情により、工事契約時に予定していた条件により難しい場合は、監督員と協議する。 また、分別解体・再資源化等の完了時に、再資源化等が完了した年月日、再資源化等をした施設の名称及び所在地、再資源化等に要した費用を書面に監督員に報告する。 ・分別解体の方法																																					
	⑩環境への配慮	(Ⅰ.4.1) 1) 建築物内部に使用する材料等は、設計図書に所要の品質及び性能を有すると共に、次の①から④を満たすものとする。 ①合板、木質系ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ、構造用ﾊﾞｰﾐﾙ、集成材、単板積層材、MDF、ﾊﾞｰﾃﾞｨｸﾙﾎｰﾄﾞ、その他の木質建材、ｺﾐｯｸﾞ脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗料は、ｱﾃﾞﾌﾛﾚﾞﾄﾞ及びｽﾃﾍﾞﾝを発散しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ﾎﾙﾄﾞﾌﾛﾚﾞﾄﾞの放散量」の区分に応じた材料を使用する。 ②接着剤及び塗料は、ﾄﾙｴﾝ、ｾﾐｵｰﾙ及びｴﾍﾟｵｷﾞｰﾝﾄﾞﾝの含有量が少ない材料を使用する。 ③接着剤は、可塑性(ﾌｵﾙﾐｯｸﾞ-ｴｰﾐﾙ ｴﾙ及びﾌｵﾙﾐｯｸﾞ-2-ｴﾍﾟｵｷﾞｰﾝ等)を含有しない難揮発性の可塑性を除く)が添加されていない材料を使用する。 ④①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、ﾎﾙﾄ																																					

③防水改修工事	⑥アスファルト防水	⑤合成高分子ルーフィング防水	⑥塗膜防水	⑧シーリング	9とい	10アルミニウム製笠木	
	④改質アスファルトシート防水	⑤外壁改修工事（共通事項・材料）	⑧外壁改修工事（モルタル塗り仕上げ外壁改修）	⑨外壁改修工事（コンクリート打放し仕上げ外壁改修）	⑩外壁改修工事（モルタル塗り仕上げ外壁改修）	⑪外壁改修工事（モルタル塗り仕上げ外壁改修）	
屋根保護防水（3.1.4）（表3.1.1）（3.3.2～4）（表3.3.3～6）		（3.1.4）（表3.1.1）（3.5.2～4）（表3.5.1～2）		（3.1.4）（表3.1.1）（3.6.2～4）（表3.6.1）（表3.6.2）		（3.1.4）（表3.1.1）（3.7.2）（表3.7.1）	
工法種別施工箇所断熱材G仕上塗料高日射反射率防水の適用G備考		工法種別施工箇所断熱材G仕上塗料高日射反射率防水の適用G備考		工法種別施工箇所断熱材G仕上塗料高日射反射率防水の適用G備考		工法種別施工箇所断熱材G仕上塗料高日射反射率防水の適用G備考	
・P2A ・A-1 ※A-2 ・A-3		・P0S ・S-F1 ・S-F2 ・S-M1 ・S-M2 ・S-M3		・P0X ※X-1 ・X-2 ・X-1 ※X-2 図示		・M4S ・AS-T1 ・AS-T2 ・AS-J3	
・P1B ・B-1 ※B-2 ・B-3		・S3S ・S-F1 ・S-F2		・P1Y ※Y-2		・M3AS ・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J2 ・AS-J4	
・P2AI ・AI-1 ※AI-2 ・AI-3		・M4S ・S-M1 ・S-M2 ・S-M3		・P2Y ※Y-2		・POAS ・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J2 ・AS-J4	
・P1BI ・BI-1 ※BI-2 ・BI-3		・POSI ・SI-F1 図示		脱気装置の種類及び設置数量 ※主材製造所の指定による ・脱気装置の種類：個/㎡		・M3ASI ・ASI-T1	
(材質)※JISA9511によるA種押出法※リシンフォーム保温材の保温板3種b(※a層付)		(材質)※JISA9511によるA種押出法※リシンフォーム保温材の保温板の密度及び熱伝導率の規格に適合するもの		脱気装置の種類及び設置数量 ※主材製造所の指定による ・脱気装置の種類：個/㎡		・M4ASI ・ASI-J1	
改質アスファルトフingシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3.3.3から表3.3.9による 部分粘着層付改質アスファルトフingシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表3.3.3から表3.3.9による 平場の保護コンクリートの厚さこて仕上げ※水下80mm以上床材張り※水下60mm以上		ルーフingシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表5.3.1から表5.3.2 絶縁用シート※発泡ポリシント 脱気装置の種類及び設置数量 ※ルーフingシート製造所の指定による ・脱気装置の種類：設置数量：個/㎡ 既存防水地下水がPCコンクリート部材の場合 地処理・行う(工法：)・行わない 入隅部の増張り・行う(S-F1、SI-F1の場合)・行わない 機械的固定工法の場合の一般部のルーフingシートの張付け 建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重に対応した工法 ※適用する(建築基準法に基づき定まる風圧力の(・1・1.15・1.3)倍の風圧力及び積雪荷重に対応した工法) ・適用しない		シーリング材の種類、施工箇所 下記以外は(表3.7.1)による		改質アスファルトシート製造所の仕様による	
・乾式保護材 窯業系※：無石綿の繊維質原料等を主原料として、板状に押出成形しオートクレープ養生したもの。 金属複合板：金属板と樹脂を積層一体化したものの。		ルーフingシートの種類及び厚さ ※改修標準仕様書表5.3.1から表5.3.2 絶縁用シート※発泡ポリシント 脱気装置の種類及び設置数量 ※ルーフingシート製造所の指定による ・脱気装置の種類：設置数量：個/㎡ 既存防水地下水がPCコンクリート部材の場合 地処理・行う(工法：)・行わない 入隅部の増張り・行う(S-F1、SI-F1の場合)・行わない 機械的固定工法の場合の一般部のルーフingシートの張付け 建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重に対応した工法 ※適用する(建築基準法に基づき定まる風圧力の(・1・1.15・1.3)倍の風圧力及び積雪荷重に対応した工法) ・適用しない		シーリング材の種類、施工箇所 下記以外は(表3.7.1)による		改質アスファルトシート製造所の仕様による	
(品質・性能・試験方法)建築材料等品質性能表による		(品質・性能・試験方法)建築材料等品質性能表による		(品質・性能・試験方法)建築材料等品質性能表による		(品質・性能・試験方法)建築材料等品質性能表による	
屋根露出防水（3.1.4）（表3.1.1）（3.3.2～4）（表3.3.7～9）		（3.1.4）（表3.1.1）（3.6.2～4）（表3.6.1）（表3.6.2）		（3.1.4）（表3.1.1）（3.7.2）（表3.7.1）		（3.1.4）（表3.1.1）（3.7.2）（表3.7.1）	
工法種別施工箇所断熱材G種類使用量備考		工法種別施工箇所断熱材G種類使用量備考		工法種別施工箇所断熱材G種類使用量備考		工法種別施工箇所断熱材G種類使用量備考	
・M4C ・C-1 ※C-2 ・C-3 ・C-4		・P0X ※X-1 ・X-2 ・X-1 ※X-2 図示		・P1Y ※Y-2		・M4S ・AS-T1 ・AS-T2 ・AS-J3	
・M3D ・POD ・D-1 ※D-2 ・D-3 ・D-4		・P1Y ※Y-2		・P2Y ※Y-2		・M3AS ・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J2 ・AS-J4	
・PODI ・M3DI ・M4DI ・DI-1 ※DI-2		・P2Y ※Y-2		・POAS ・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J2 ・AS-J4		・M3ASI ・ASI-T1	
(材質)※JISA9511によるA種硬質ウレタンフォーム保温材の保温板2種1号又は2号で透湿係数を除く(規定に適合するもの)		(材質)※JISA9511によるA種硬質ウレタンフォーム保温材の保温板の密度及び熱伝導率の規格に適合するもの		(材質)※JISA9511によるA種硬質ウレタンフォーム保温材の保温板の密度及び熱伝導率の規格に適合するもの		(材質)※JISA9511によるA種硬質ウレタンフォーム保温材の保温板の密度及び熱伝導率の規格に適合するもの	
脱気装置の種類及び設置基準 ※アスファルトルーフing類製造所の指定による ・脱気装置の種類：設置数量：個/㎡		脱気装置の種類及び設置基準 ※アスファルトルーフing類製造所の指定による ・脱気装置の種類：設置数量：個/㎡		脱気装置の種類及び設置基準 ※アスファルトルーフing類製造所の指定による ・脱気装置の種類：設置数量：個/㎡		脱気装置の種類及び設置基準 ※アスファルトルーフing類製造所の指定による ・脱気装置の種類：設置数量：個/㎡	
屋根露出防水絶縁断熱工法の場合の、ルーフing回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置※図示		屋根露出防水絶縁断熱工法の場合の、ルーフing					

①既存塗装等の除去及び下地処理

②下地調整塗材

③仕上塗材仕上げ外壁改修工事（塗り仕上げ外壁改修）

工法

処理範囲

下地の補修

・サグ-工法

・既存仕上面全体 ※図示

○ひび割れ部改修工法

○高圧水洗工法

・既存仕上面全体 ※図示

○浮き部改修工法

・塗膜はく離利工法

・既存仕上面全体 ※図示

○欠損部改修工法

・水洗い工法

※図示

-

下地調整

※下地調整塗材 ・ホリマーエポキシ樹脂 ・防水形仕上げ塗材主材 （表4.6.4）

建物内部に使用する塗料の揮発性有機化合物（VOC）放散量 ※規制対象外 ・第三種

新規仕上塗材の種類

(表4.1.5) (表4.2.2)

(表4.2.4)

種類

呼び名

防火材料

仕上げの形状

○薄付け仕上塗材

・外装薄塗材Si

・可とう形外装薄塗材Si

・外装薄塗材E

○可とう形外装薄塗材E

・防水形外装薄塗材E

・外装薄塗材S

・外装厚塗材C

・外装厚塗材Si

・外装厚塗材E

・複層塗材CE

・可とう形複層塗材CE

・複層塗材Si

・複層塗材E

・複層塗材RE

・防水型複層塗材OE

・防水型複層塗材E

・防水型複層塗材RE

・防水型複層塗材RS

・砂壁状

・ゆず肌状（吹付け・ローラー塗り）

・さざ波状 ・平たん状

・凹凸状（吹付け・こて塗り）

・着色骨材砂壁状（吹付け・こて塗り）

・砂壁状じゅらく・京壁状じゅらく

・吹出し・凸部処理 ・平たん状

・凹凸状 ひき起こし・かさ落とし

上塗材 ・適用する

・ゆず肌状・凸部処理・凹凸模様（吹付け・ローラー）

耐候性 ※耐候性3種 ・溶媒 ※水系 ・溶剤系

樹脂 ※アクリル系

外観 ※つや有り（1色・2色）

・つや無し

・タリック

防水形増塗材 ・適用する

○可とう形改修用仕上塗材

・可とう形改修塗材E

・可とう形改修塗材CE

・平たん状

○ゆず肌状

・さざ波状

4マスチック塗材塗り

・塗替え ・A種 ・B種

・新規 ・A種 ・B種

(表4.6.6) (表4.6.7)

5建具改修工事

1改修工法

・7mm以上製建具（かぶせ工法 ・撤去工法）

・樹脂製建具（かぶせ工法 ・撤去工法）

・鋼製建具

・外部（かぶせ工法 ・撤去工法（引き抜き工法 ・ハツリ工法））

・内部（かぶせ工法 ・撤去工法（引き抜き工法 ・ハツリ工法））

・鋼製軽量建具（かぶせ工法 ・撤去工法（引き抜き工法 ・ハツリ工法））

・ステンレス製建具（かぶせ工法 ・撤去工法（引き抜き工法 ・ハツリ工法））

2防火戸

・適用する（適用箇所 ・建具表による）

・適用しない

3見本の製作等

建具見本の製作 ・行う（建具符号： ） ・行わない

建具見本の程度 ・工事に使用するものとして、あらかじめ製作する

・納まり等が分かる程度のもの

特殊な建具の仮組 ・行う（建具符号： ） ・行わない

4防犯建物部品

・適用する（※建具表による） ・適用しない

5アルミニウム製建具

外部に面する建具 (表5.2.2) (表5.2.1) (表5.2.2)

種別

耐風圧性

気密性

水密性

枠見込み

70mm

建具符号

A種

S-4

A-3

W-4

※B種

S-5

C種

S-6

A-4

W-5

100mm

防音ドア付・防音カーテン

・適用する（適用建具 ※図示） 遮音性の等級（T-1 T-2 T-3 T-4）

・適用しない

断熱ドア付・断熱カーテン

・適用する（適用建具 ※図示） 断熱性の等級（H-1 H-2 H-3 H-4 H-5）

・適用しない

耐震ドア付

・適用する（適用建具 ※図示） 面内変形追随性の等級（D-1 D-2 D-3）

・適用しない

表面処理

外部に面する建具 ・B-1種 ・B-2種 ・

皮膜等の種類（※改修標準仕様書表5.2.2による）

着色（アンバー・ブロンズ・ブラック系・ステッカー）

屋内の建具 ・C-1種 ・C-2種 ・

皮膜等の種類（※改修標準仕様書表5.2.2による）

着色（アンバー・ブロンズ・ブラック系・ステッカー）

結露水の処理方法 ・図示

水切り板、ぜん板 ・図示

6網戸等

種類

材質

線径

網目

・防虫網

※合成樹脂製

※0.25mm以上

・16メッシュ

・ガラス繊維入り合成樹脂製

・

・18メッシュ

・防鳥網

ステンレス（SUS304）線材

1.5mm

網目寸法 15mm

7樹脂製建具

外部に面する建具 (表5.3.2) (表5.3.1) (表5.3.2) (表5.3.3)

種別

耐風圧性

気密性

水密性

枠見込み

建具符号

A種

S-4

W-4

B種

S-5

A-4

C種

S-6

W-5

防音ドア付・防音カーテン

・適用する（適用建具 ※図示） 遮音性の等級（T-1 T-2）

断熱ドア付・断熱カーテン

・適用する（適用建具 ※図示） 断熱性の等級（H-4 H-5）

表面色 ※標準色 ・特注色

水切り板、ぜん板 ※図示

ガラス ※複層ガラス

8鋼製建具

外部に面する鋼製建具の耐風圧性 S-4 S-5 S-6 (表5.4.2) (表5.5.2)

簡易気密型ドア付 ・適用する（適用箇所 ※図示） ・適用しない

防音ドア付・防音カーテン

・適用する（適用建具 ※図示） 遮音性の等級（T-1 T-2 T-3 T-4）

・適用しない

断熱ドア付・断熱カーテン

・適用する（適用建具 ※図示） 断熱性の等級（H-1 H-2 H-3 H-4 H-5）

・適用しない

耐震ドア付

・適用する（適用建具 ※図示） 面内変形追随性の等級（D-1 D-2 D-3）

・適用しない

鋼板

材料

めっき付着量

厚さ

JIS G 3302(溶融亜鉛めっき鋼板) ※Z12又はF12

・

標準仕様書表16.4.2

JIS G 3317(溶融亜鉛-5%Al合金めっき鋼板)

※Y08

・

9鋼製軽量建具

戸の鋼板 ※亜鉛めっき鋼板 ・ビニル被覆鋼板 ・ガルバ钢板 (表5.5.3)

合合せ、縦小口お面板等の材質

※鋼板 ・ステンレス鋼板 ・アルミ合金押出成形材

簡易気密型ドア付 ・適用する（適用箇所 ※図示） ・適用しない

防音ドア付・防音カーテン

・適用する（適用建具 ※図示） 遮音性の等級（T-1 T-2 T-3 T-4）

・適用しない

断熱ドア付・断熱カーテン

・適用する（適用建具 ※図示） 断熱性の等級（H-1 H-2 H-3 H-4 H-5）

・適用しない

耐震ドア付

・適用する（適用建具 ※図示） 面内変形追随性の等級（D-1 D-2 D-3）

・適用しない

簡易気密型ドア付 ・適用する（適用箇所 ※図示） ・適用しない

外部に面する鋼製建具の耐風圧性 S-4 S-5 S-6 (表5.6.2)

防音ドア付・防音カーテン

・適用する（適用建具 ※図示） 遮音性の等級（T-1 T-2 T-3 T-4）

・適用しない

断熱ドア付・断熱カーテン

・適用する（適用建具 ※図示） 断熱性の等級（H-1 H-2 H-3 H-4 H-5）

・適用しない

耐震ドア付

・適用する（適用建具 ※図示） 面内変形追随性の等級（D-1 D-2 D-3）

・適用しない

10ステンレス製建具

簡易気密型ドア付 ・適用する（適用箇所 ※図示） ・適用しない

外部に面する鋼製建具の耐風圧性 S-4 S-5 S-6 (表5.6.2)

防音ドア付・防音カーテン

・適用する（適用建具 ※図示） 遮音性の等級（T-1 T-2 T-3 T-4）

・適用しない

断熱ドア付・断熱カーテン

・適用する（適用建具 ※図示） 断熱性の等級（H-1 H-2 H-3 H-4 H-5）

・適用しない

耐震ドア付

・適用する（適用建具 ※図示） 面内変形追随性の等級（D-1 D-2 D-3）

・適用しない

11建具用金物

金物の種類・見え掛り部の材質等 ※改修標準仕様書5.7.1による

樹脂製建具に使用する丁番 ※改修標準仕様書表5.7.3による

握り玉、レバーハンドル、押板類、クレセントの取付位置 建具表による

・錠前類【シリンダ錠箱錠及びシリンダ本錠り錠】

（品質・性能・試験方法）建築材料等品質性能表による

・錠前類【レバーハンドル】

（性能・試験方法）建築材料等品質性能表による

・クロータイプ

（品質・性能・試験方法）建築材料等品質性能表による

12鍵

マスターキー ・製作する ・既存のマスターキーに合わせる ・製作しない

その他の鍵 ※3本1組 ・鍵箱 ・有 ・無

13自動ドア開閉装置

(表5.8.2～3) (表5.8.1～3)

自動ドア

性能

防錆

センサーの種類

・DSLD-1

※改修標準仕様書表5.8.1による

・DSLD-2

・SSLD-1

・SSLD-2

・SWD-1

※改修標準仕様書表5.8.2による

・SWD-2

・図示

・マトリックス

・光線（反射）スイッチ

・電波スイッチ

・押しボタンスイッチ

・音声スイッチ

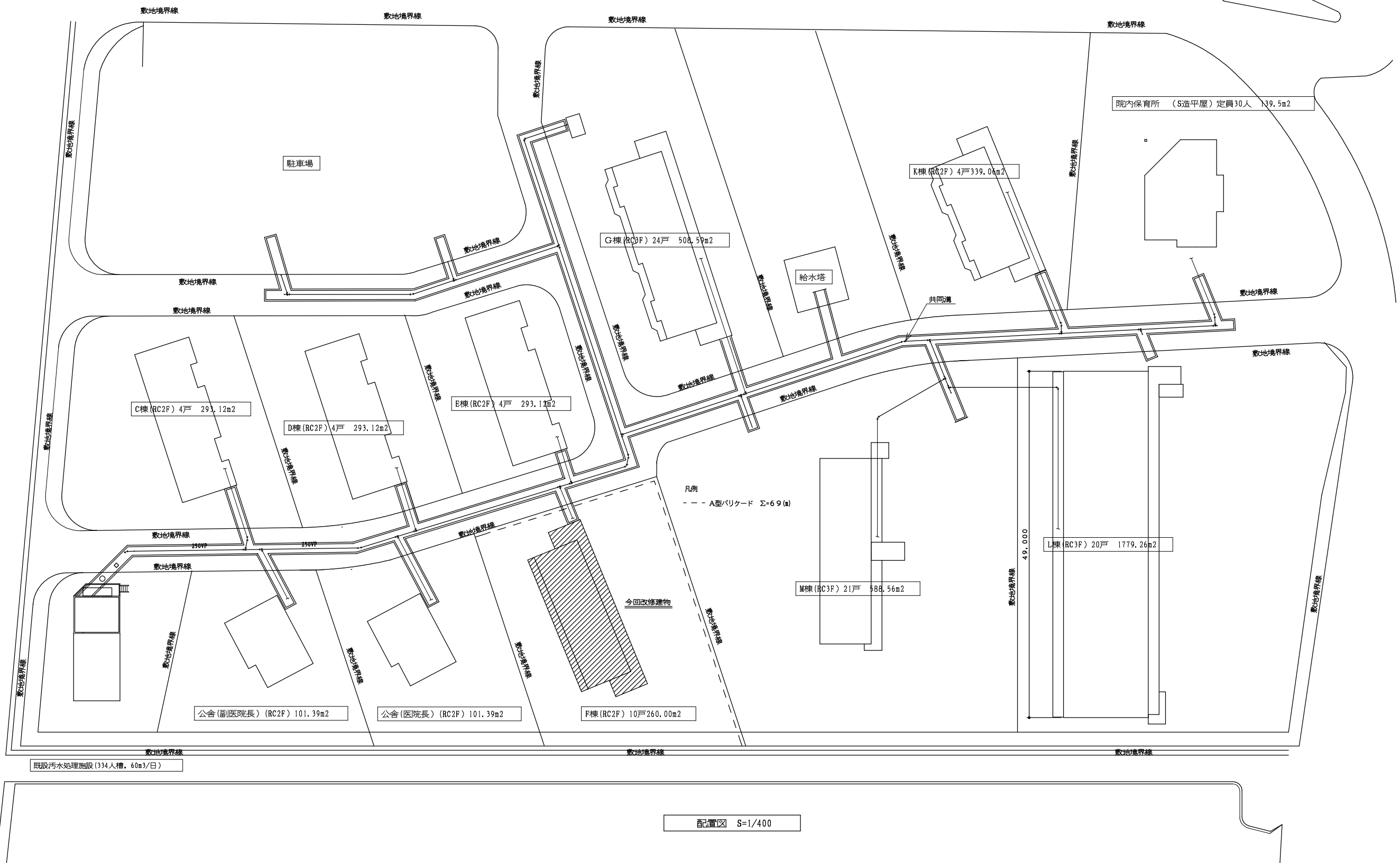
・光電スイッチ

・多機能便所スイッチ

</

[illegible]

[illegible]



	年月日	H28. 9.	所長 杉 田	担当	杉 田	工事名 平成 2 8 年度静岡県立こども病院医師宿舎 F 棟改修工事	全 業 の 内 A — 0 7				
	訂正	.		.							
		.		.	製 図	渡 辺		図 面 名	配置図	縮 尺	1:400
		.		.							
(株)スギ建築事務所						一級建築士事務所 登録 (16) 第 73 号	〒422-8046 静岡市駿河区中島 153-2	電話 (054) 287-4488 FAX (054) 287-2992	一級建築士 杉田 晴彦 登録 第 251420 号		

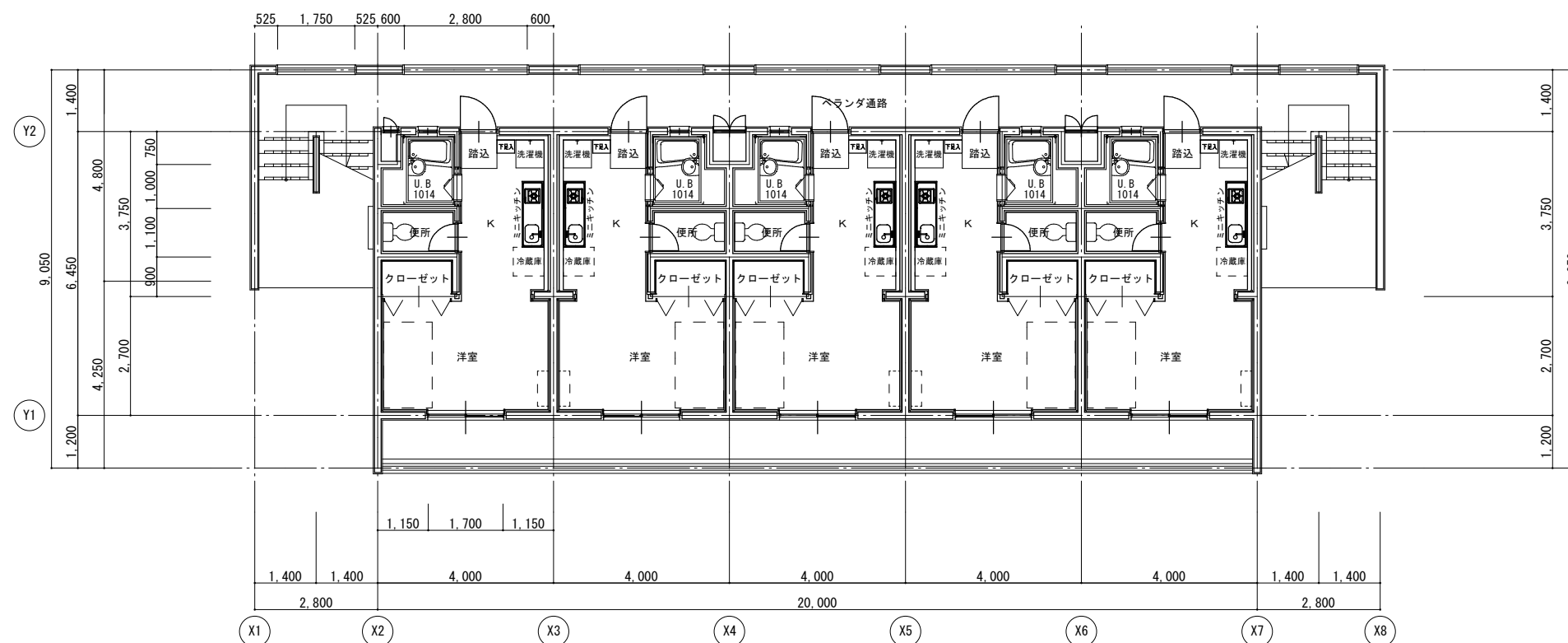
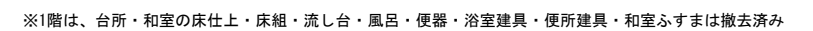
内 部 仕 上 表

階	室名		床	巾木	壁	天井	備考
1	踏 込	現況	防水モルタル金コテ	防水モルタル金コテ H150	モルタル金コテAEP塗	LGS下地 硬質石綿珪カル板t6目スカシAEP塗（内用） 廻縁：木製	上り框：ブナ100×100 一部ラスモルタル
		改修	既存面下地調整の上 100角タイル貼	－	－	－	既存上框撤去 新設木製90×150
	台 所	現況	2階：パーケットボード厚15さくら（木組下地） 1階：コンクリート床表し 仕上なし	木 SOP塗 H=85	モルタル金コテAEP塗 一部100角タイル（ラスモルタル下）	LGS下地 硬質石綿珪カル板t6目スカシAEP塗（内用） 廻縁：木製	
		改修	2階：既存床ボード撤去（木組下地共）、木組下地 合板厚12+複合フローリング厚12 1階：木組下地 合板厚12+複合フローリング厚12	ソフト巾木H=60	既存面の上 木調縁組 P、B厚12.5 クロス張り 既存タイル面の上 LGSW65下地 P、B厚12.5 クロス張り	既存ボード撤去 LGS共 LGS下地 P、B厚9.5 クロス貼 既存廻縁撤去 新設廻縁 塩ビ製	下足入WxDxH=300x400x860 木製 床下点検口：アルミ製目地枠450角 5カ所 ミニキッチン（参考：LIXIL YMK15KEB1C）
	便 所	現況	PVCシート厚2.0	PVCシート立上	100角半磁器タイル貼	LGS下地 硬質石綿珪カル板t6AEP塗（外用） 廻縁：塩ビ	－
		改修	既存シート撤去の上 木組下地 構造用合板+長尺塩ビシート厚2.5 H125	－	既存タイル清掃	既存ボード撤去 LGS共 LGS下地 P、B厚9.5 クロス貼 既存廻縁撤去 新設廻縁 塩ビ製	－
	浴 室	現況	25角磁器モザイクタイル 一部モルタル金コテ	100角半磁器タイル貼	100角半磁器タイル貼	LGS下地 硬質石綿珪カル板t6AEP塗（外用） 廻縁：塩ビ	床下地：コンクリート直押えアスファルト防水、ラスモルタル、軽量コンクリート バランス釜用木枠、タオル掛（ステンレス、アンカー式）
		改修	既存床面の上、ユニットバス設置	－	－	既存ボード撤去 LGS下地共	ユニットバス 1014タイプ窓開口加工 （参考：LIXIL BLH-1014-SBWE2）
	和 室 ↓ 洋 室	現況	2階：畳敷き厚55ヘリ付（木組下地） 一部塩縁甲板厚15貼 1階：コンクリート床表し 仕上なし	畳寄せ40×45	モルタル金コテRP塗	木下地 杉並ベニヤ敷目張 廻縁：木製	押入（洋服入付）、板敷、窓C型カーテンレール付、ステンレスパイプ
		改修	2階：既存床畳厚55撤去・既存縁甲板撤去、木組下地 合板厚12+複合フローリング厚12 1階：木組下地 合板厚12+複合フローリング厚12	ソフト巾木H=60	既存そのまま 木下地 P、B厚12.5 クロス貼	既存ボード撤去 木下地共 木下地 P、B厚9.5 クロス貼 既存廻縁撤去 新設廻縁 塩ビ製	押入内装撤去 合板貼、クローク収納扉H2300折戸4枚（参考：大建ハビアベイス） ステンレスパイプ 南側サッシ欄間ガラス引違い： WxH=800*150 防虫の為、隙間シール埋め
	ベ ラ ン ダ 通 路	現況	防水モルタル金コテ	防水モルタル金コテ H100	モルタル刷毛引アクリルリシン吹付	LGS下地 硬質石綿珪カル板t6目スカシAEP塗（外用） 廻縁：壁見切	床化粧目地、排水溝：防水モルタル巾150、壁廻り：白ガス管50A SOP塗 中継用鋳鉄製（BOJS-50）コールタール焼付 アルミ手摺
		改修	既存下地調整の上、ウレタン塗膜防水	既存下地調整の上、ウレタン塗膜防水	外壁に同じ	既存ボード撤去 LGS共 LGS下地 ケイ酸カルシウム板厚6 EP塗 既存廻縁撤去 新設廻縁 塩ビ製	既存のまま
	階 段 室	現況	防水モルタル金コテ 磁器ノンスリップタイル	防水モルタル金コテ	モルタル刷毛引アクリルリシン吹付	最上階：LGS下地 硬質石綿珪カル板t6目スカシAEP塗（外用） 段裏：ベニヤ型枠打放し 廻縁：壁見切	手摺笠木：モルタル塗 排水溝 ：防水モルタル巾100 郵便受箱：6戸用ステンレス
		改修	既存下地調整の上、ウレタン塗膜防水	既存下地調整の上、ウレタン塗膜防水	外壁に同じ	既存ボード撤去 LGS共 LGS下地 ケイ酸カルシウム板厚6 EP塗 既存廻縁撤去 新設廻縁 塩ビ製 段裏：既存面クック補修、高圧洗浄の上、可とう形改修用塗材E（水系ウレタン樹脂エナメル塗）	手摺笠木：外壁と同じ

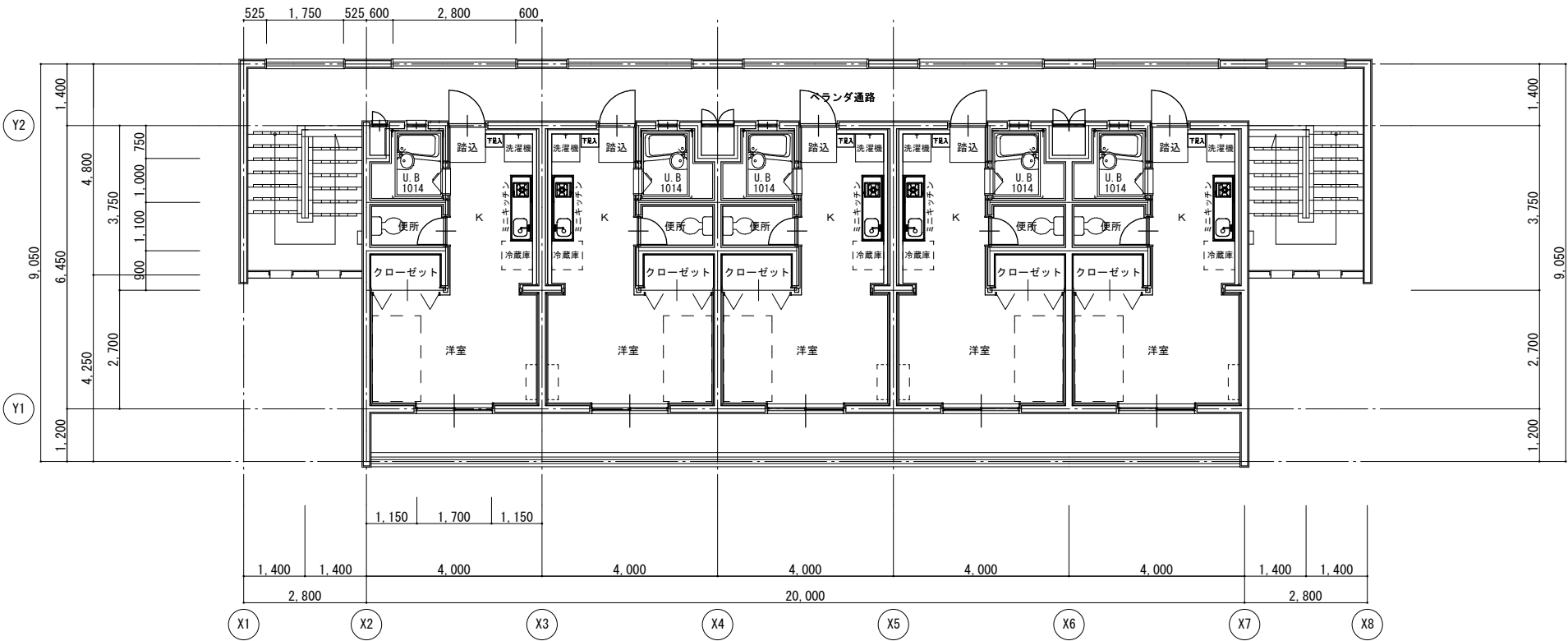
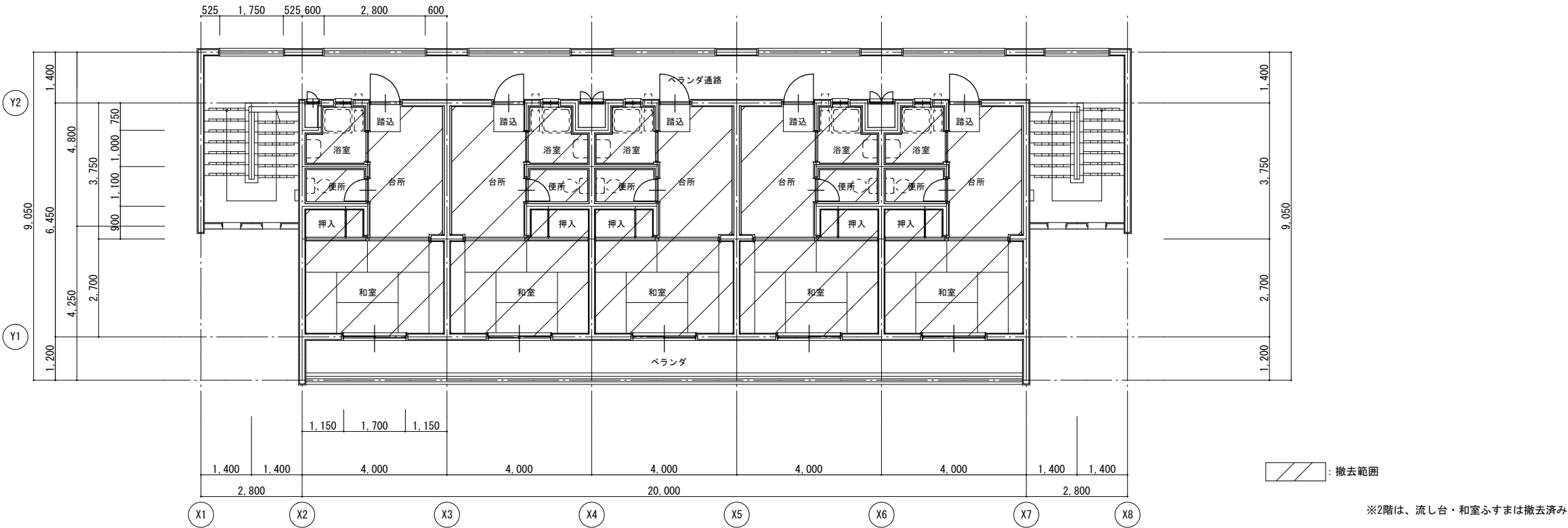
外 部 仕 上 表

屋 根	現況	コンクリート直押えアスファルト露出防水（県仕様S-2）保護砂利厚50 屋根勾配1／100 廊下、ベランダ、階段：防水モルタル金コテ	外 壁	現況	モルタル刷毛引アクリルリシン吹付、外巾木：モルタル刷毛引 床下換気孔：合成樹脂製（KJタイプ）外径185φ	
	改修	平部：砂利撤去の上、既存防水層水洗いの上、下地調整 改質アスファルトシート防水 立上：既存防水層撤去、水洗いの上、下地調整 改質アスファルトシート防水		改修	既存面クラック補修、高圧洗浄の上、可とう形改修用塗材E（水系ウレタン樹脂エナメル塗）	
笠 木	現況	防水モルタル金コテ	建 具	現況	引違い：アルミサッシ（KJタイプ）見込60 アルミ水切付	
	改修	既存下地調整の上、ウレタン塗膜防水		改修	欄間ガラス引違い WxH=800*150 隙間埋め	
ルーフトレイン	現況	鋳鉄製アングル型（SOPD-80）コールタール焼付、中継用鋳鉄製堅型（BOJS-80）コールタール焼付 廊下、階段：鋳鉄製堅型（BOKS-50）コールタール焼付	開 口 部	現況	モルタル額縁AEP塗（外用）、アルミ製手摺	
	改修	タールエポキシ樹脂塗料2回塗		改修	既存モルタル面：外壁に同じ	
P S 立 上	現況	壁：モルタル刷毛引アクリルリシン吹付 屋根：防水モルタル金コテ スチールガラリ：300×700、300×300	堅 樋	現況	ベランダ：白ガス管80A SOP塗 廊下 ： 50A //	
	改修	鉄部DP塗替、壁は外壁と同じ		改修	SOP塗替	
屋 上 改 め 口	現況	立上：防水モルタル金コテ 改め口：屋根式丸型マンホール（KJタイプ）、鎖、南京錠付	ベ ラ ン ダ	現況	床：防水モルタル金コテ目地切、排水溝付（巾100） 軒裏：ベニヤ型枠コンクリート打放し アルミ手摺、物干金物	
	改修	鉄部DP塗替、笠木ウレタン塗膜防水		改修	既存下地調整の上、ウレタン塗膜防水 1階手摺補修 4m程度曲がり補修	

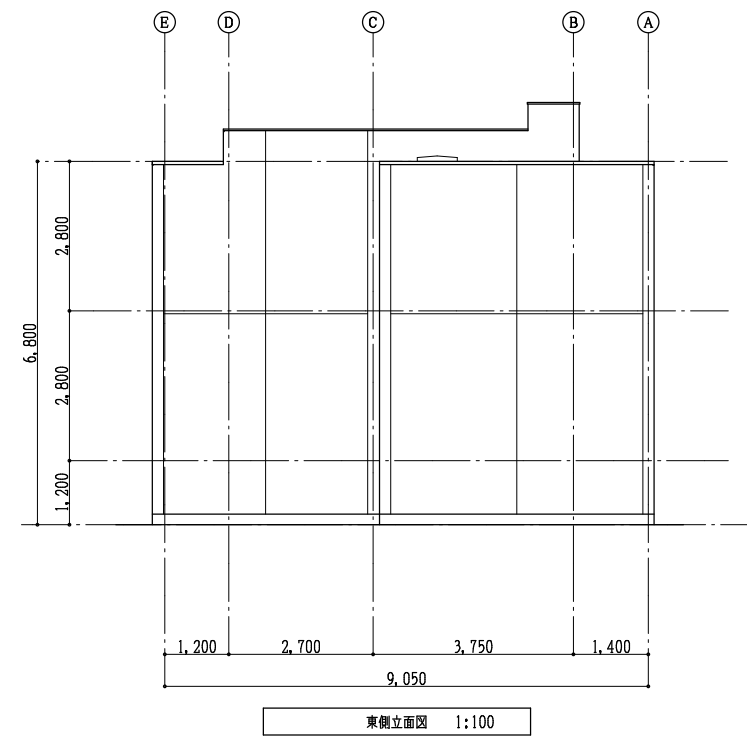
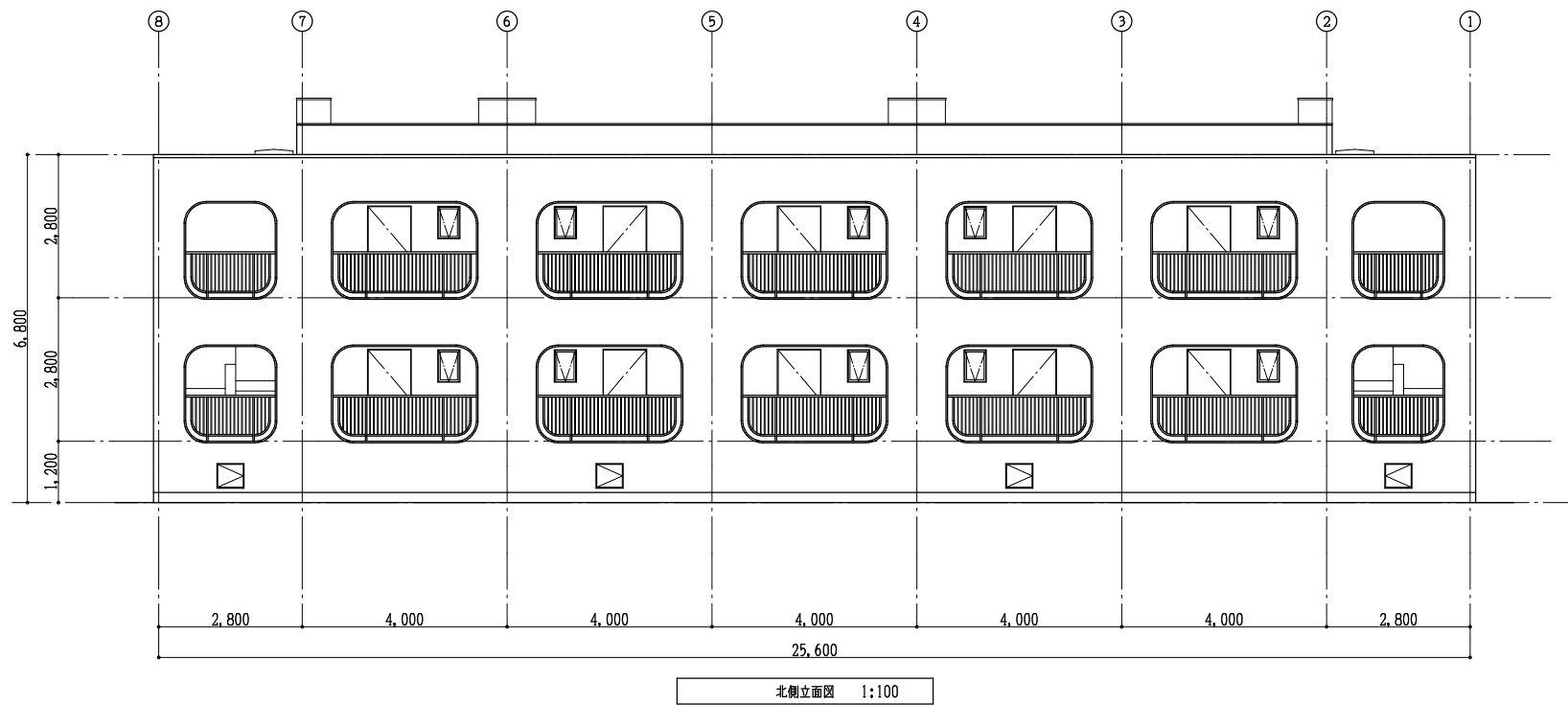
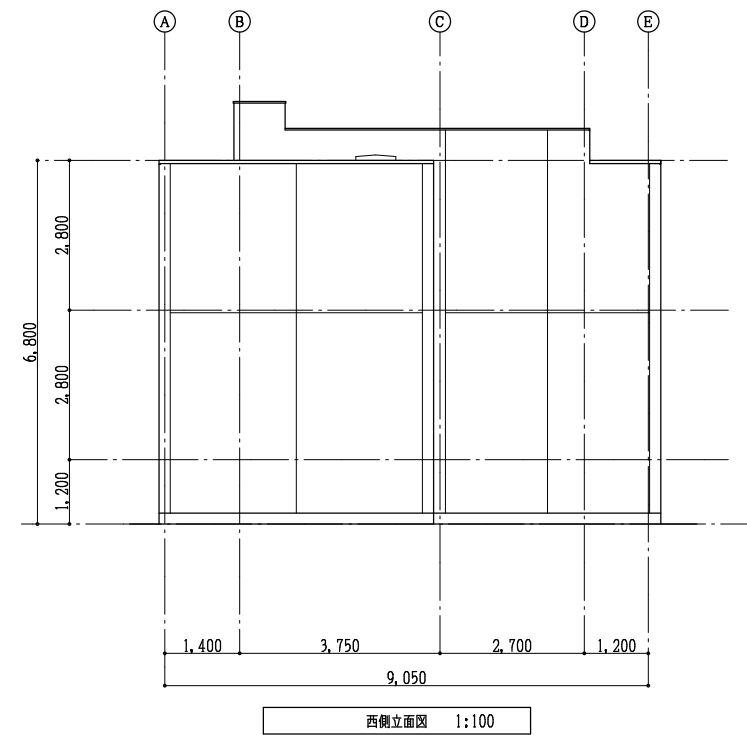
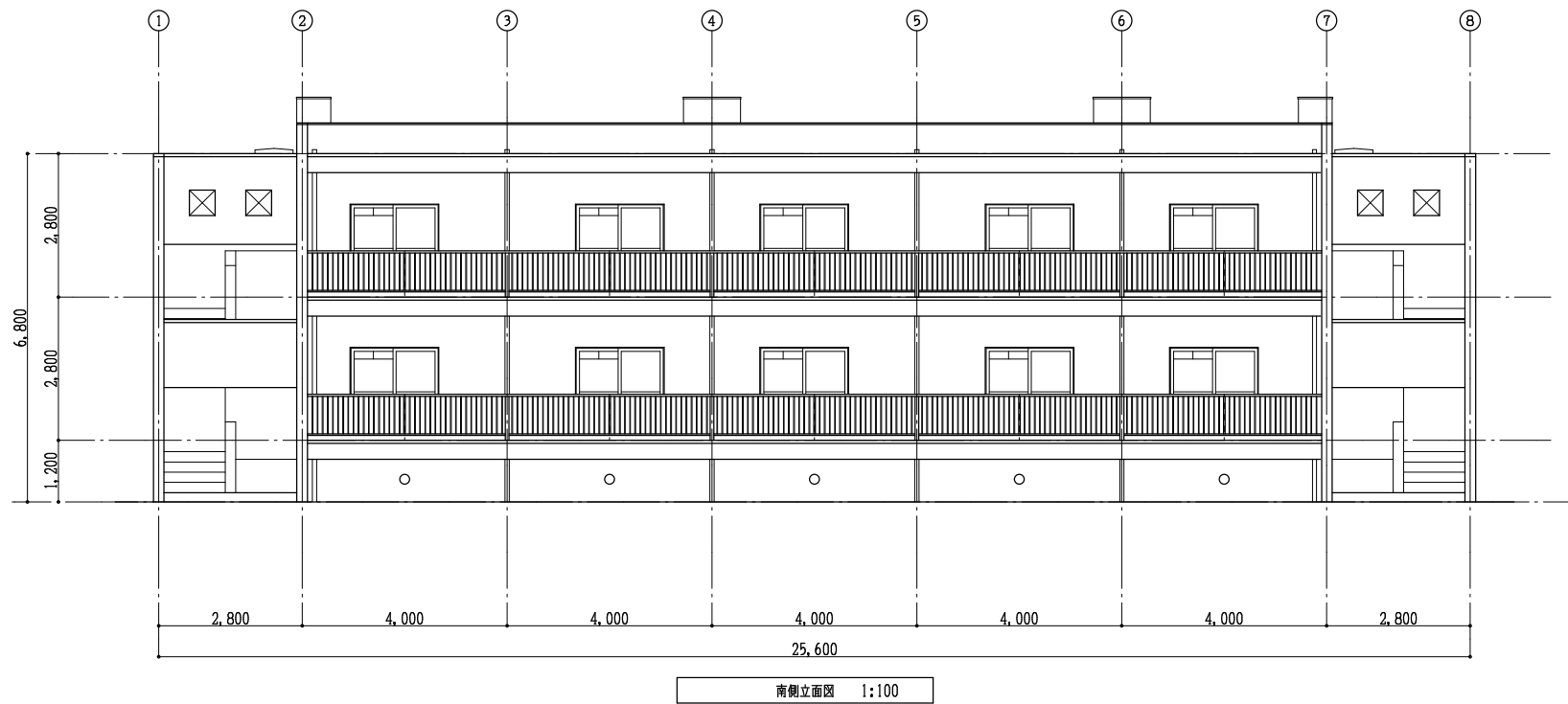
	年月日 H28. 9.	所長 杉 田	担当 杉 田	工事名 平成28年度静岡県立こども病院医師宿舎F棟改修工事		全業の内 A — 08
	訂正 . .		製図 渡 辺	図面名 仕上表 縮尺 -		
	. .					
	<div><div>(株)スギ建築事務所</div><div><div>一級建築士事務所 登録(16)第73号</div><div>〒422-8046 静岡市駿河区中島153-2</div><div>電話(054)287-4488 FAX(054)287-2992</div></div><div>一級建築士 杉田 晴彦 登録 第251420号</div></div>					



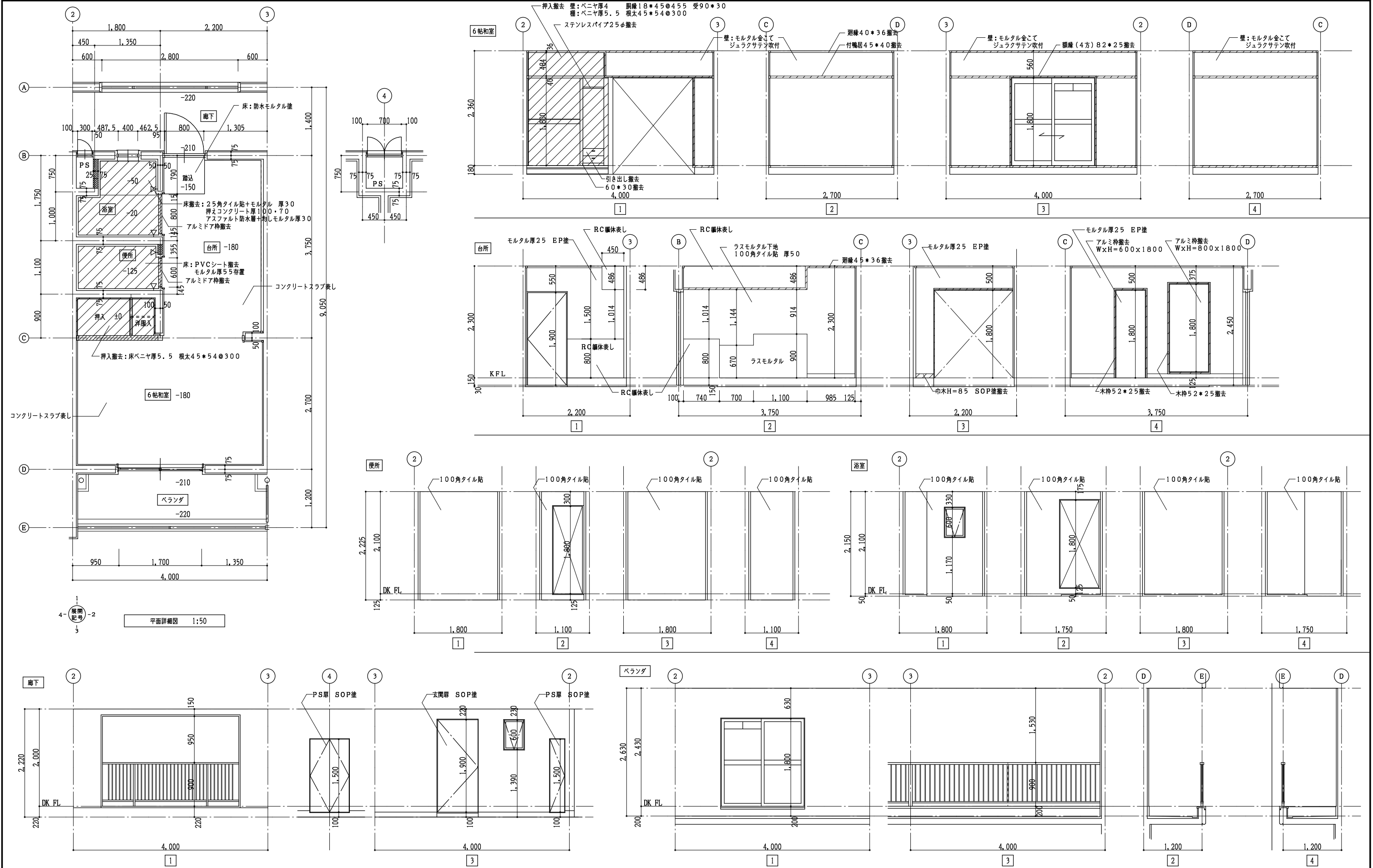
	年月日	H28. 9.	所長	担当	杉田	工事名	平成28年度静岡県立こども病院医師宿舎F棟改修工事		全業の内 A — 09		
	訂正	.		杉田	製図		渡辺	図面名		改修前・改修後 1階平面図	縮尺 1:100
		.									
			.								
(株)スギ建築事務所 一級建築士事務所 電話(054)287-4488 一級建築士 杉田 晴彦 登録()第73号 静岡県駿河区中島153-2 FAX(054)287-2992 登録 第251420号											



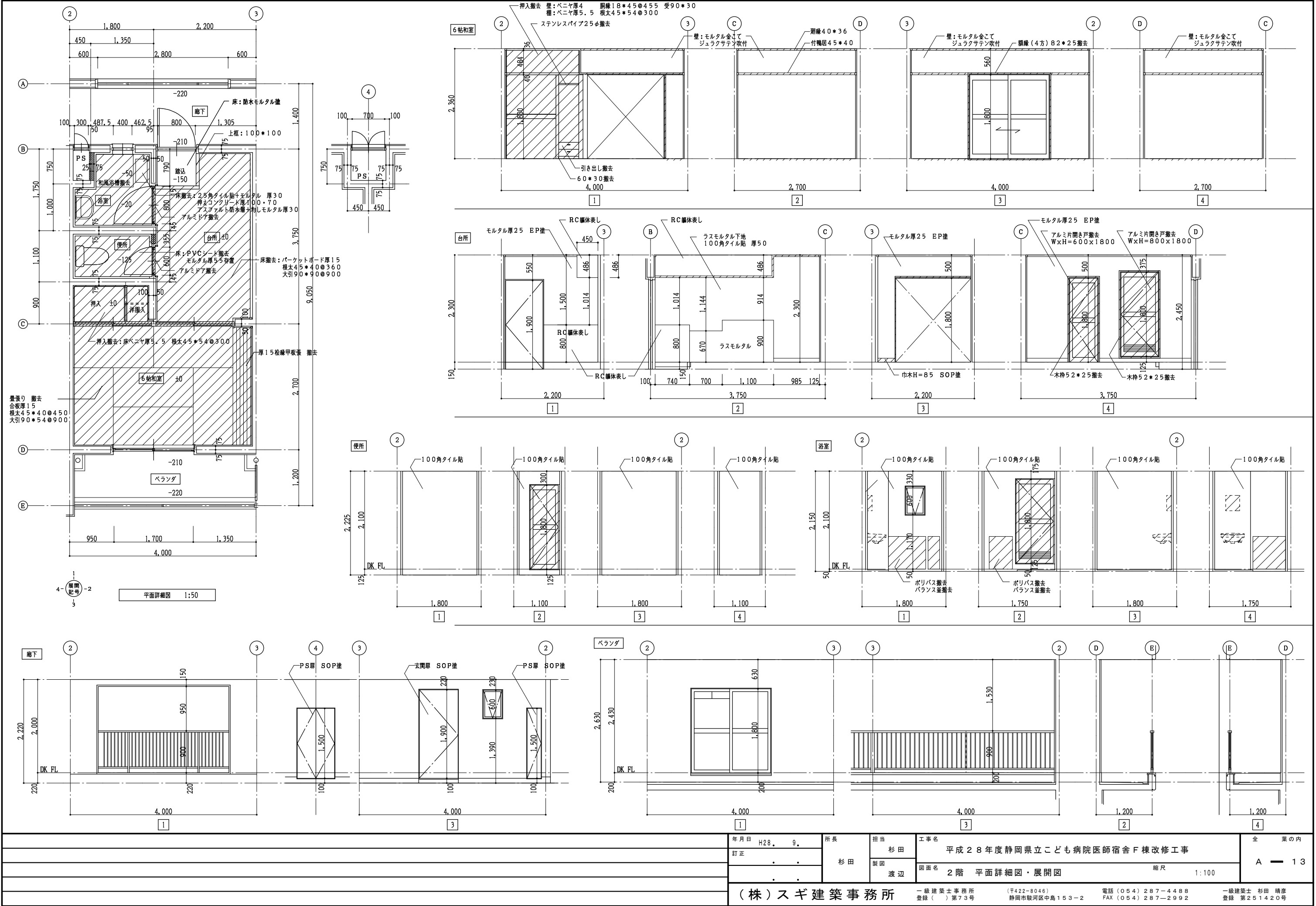
	年月日	H28. 9.	所長	担当	工事名	全 業の内 A — 10
	訂正	.	杉 田	杉 田	平成28年度静岡県立こども病院医師宿舎F棟改修工事	
		.		製図	図面名	
		.		渡 辺	改修前・改修後 2階平面図 縮尺 1:100	
(株)スギ建築事務所			一級建築士事務所 登録()第73号			全 業の内 A — 10
			〒422-8046 静岡県駿河区中島153-2 電話(054)287-4488 FAX(054)287-2992			一級建築士 杉田 晴彦 登録 第251420号



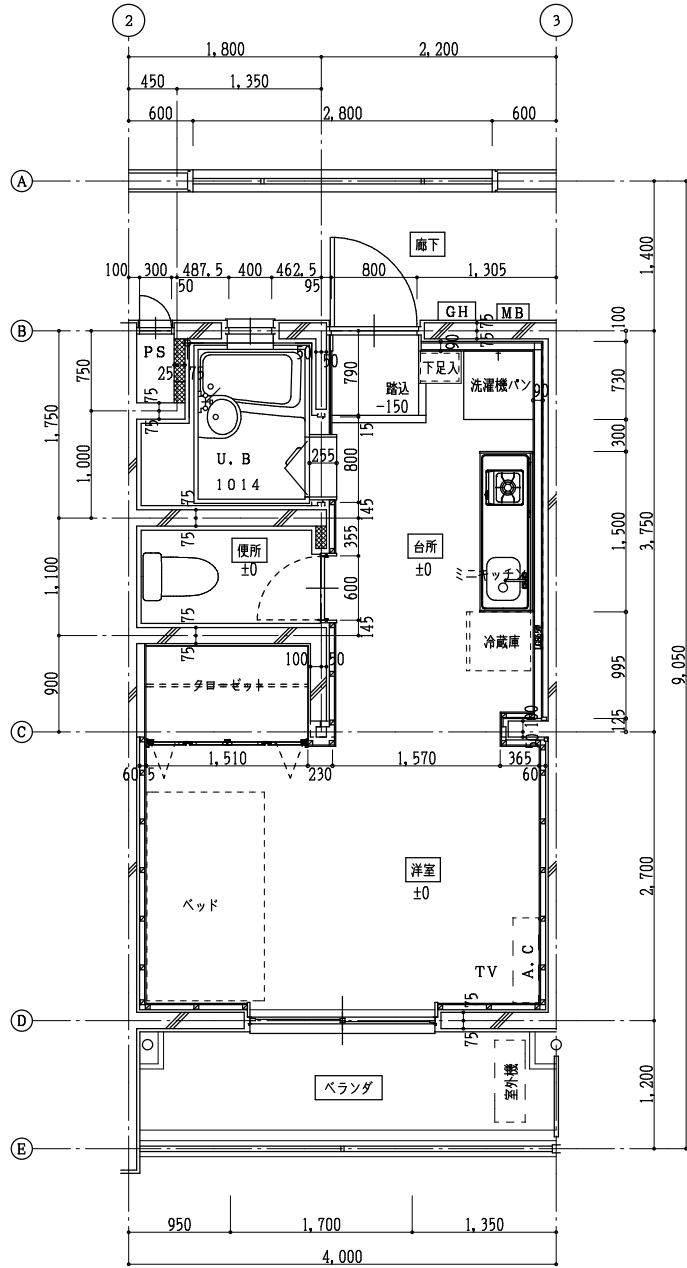
	年月日	H28. 9.	所長	杉田	工事名	平成28年度静岡県立こども病院医師宿舎F棟改修工事	全	葉の内
	訂正	.	杉田	杉田	図面名	立面図	A	11
		.	杉田	渡辺	縮尺	1:100		
		.						
(株)スギ建築事務所			一級建築士事務所		〒422-8046	電話 (054) 287-4488	一級建築士 杉田 晴彦	
			登録 () 第73号		静岡市駿河区中島153-2	FAX (054) 287-2992	登録 第251420号	



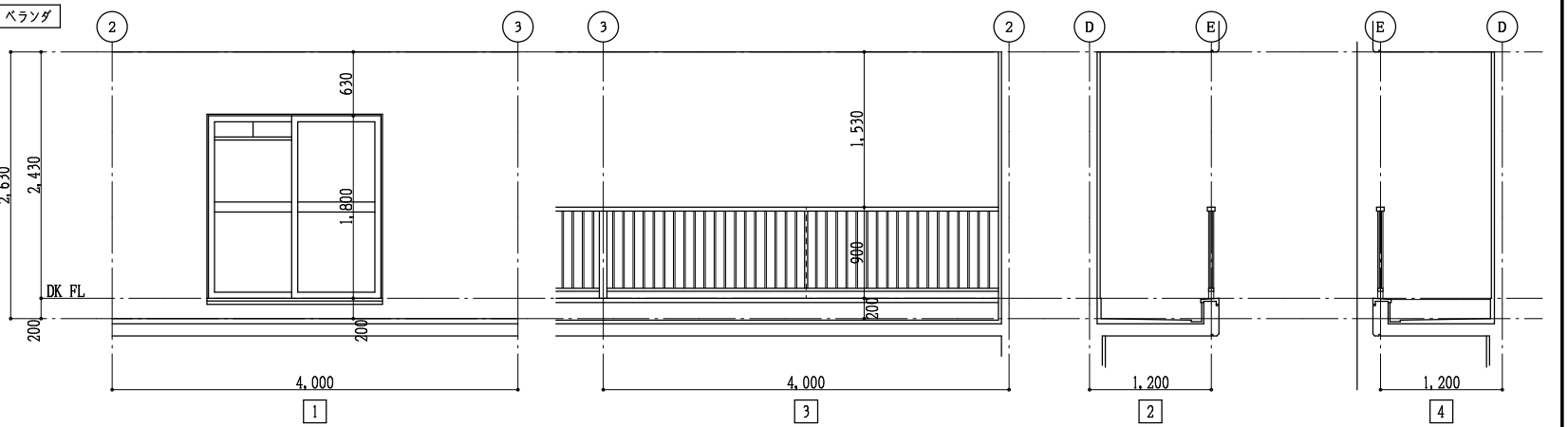
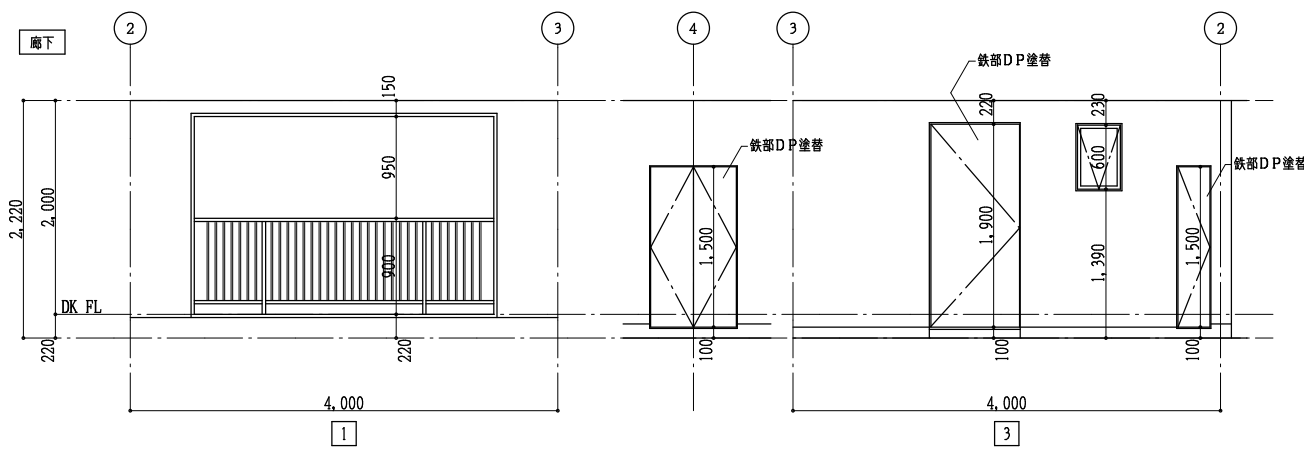
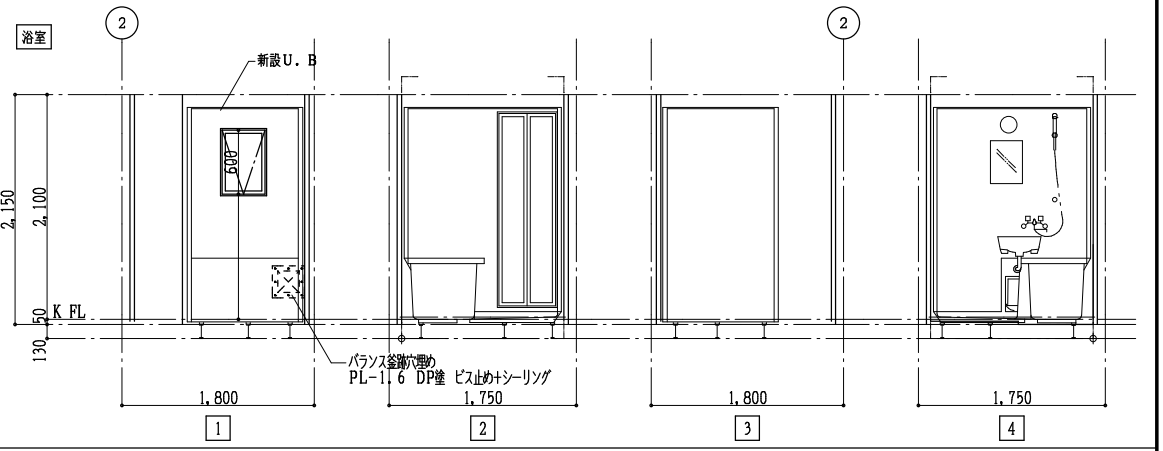
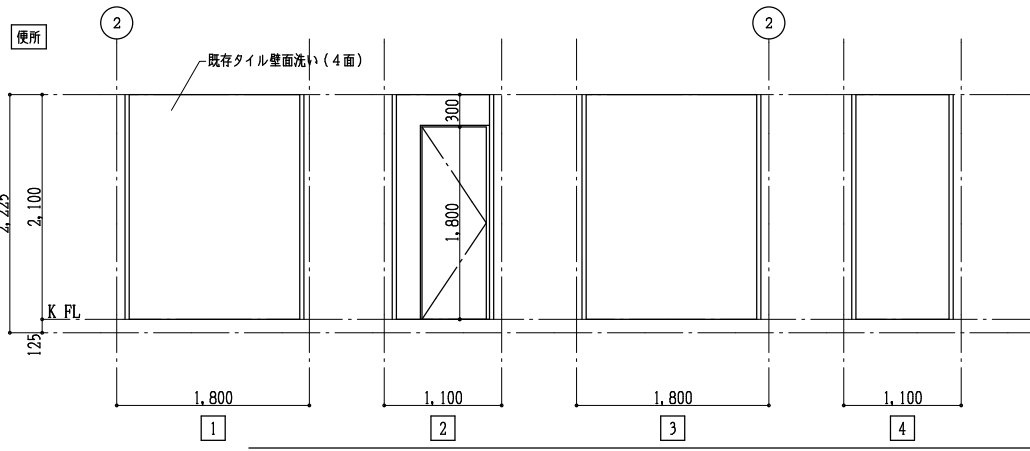
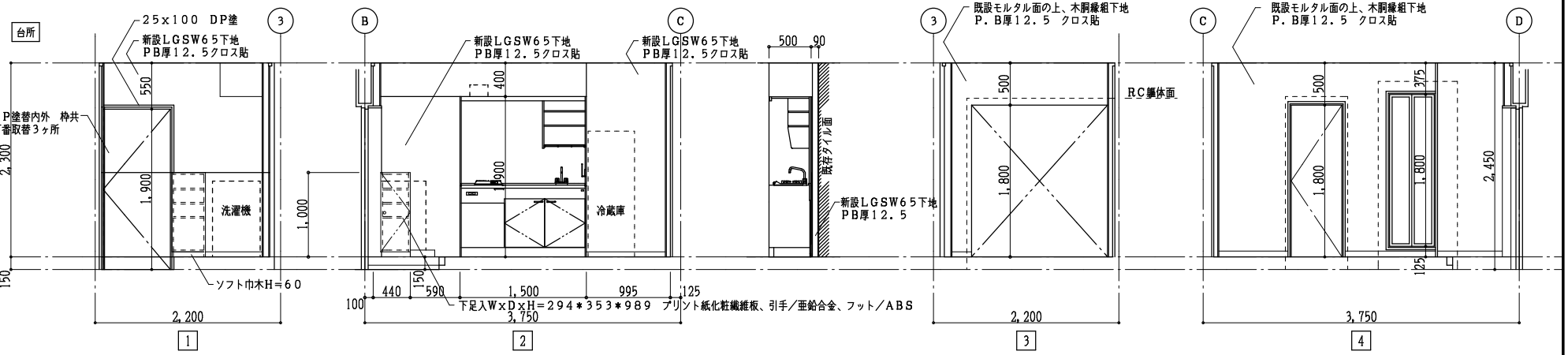
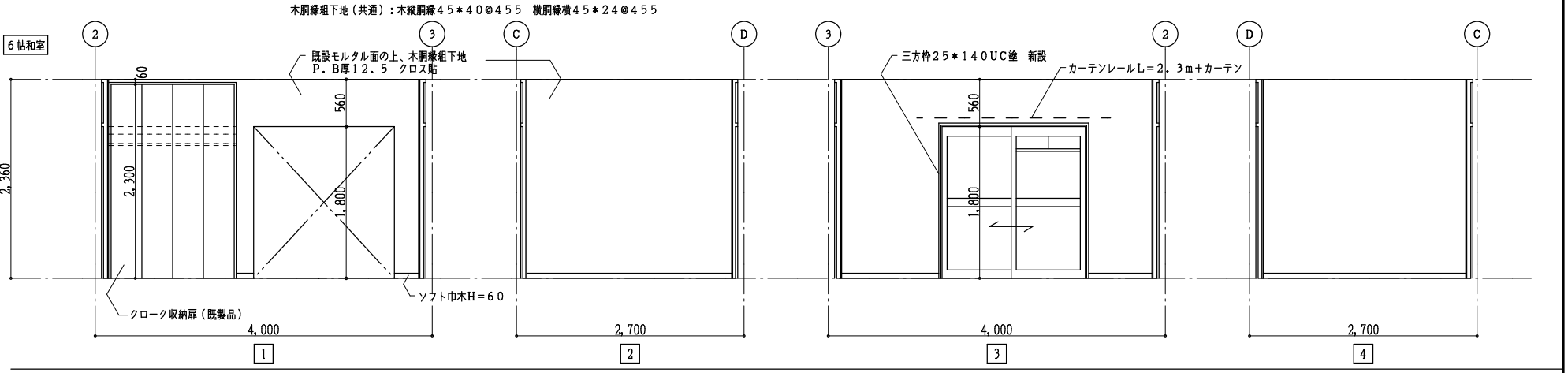
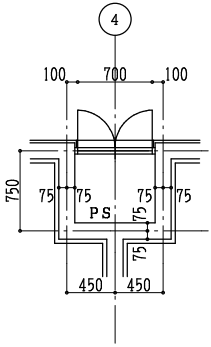
年月日 H28. 9.		所長	担当	工事名	全 業 の 内 A 12
訂正		杉田	杉田	平成28年度静岡県立こども病院医師宿舎F棟改修工事	
		杉田	製図	図面名	縮尺 1:100
			渡辺	1階 平面詳細図・展開図	
		(株)スギ建築事務所			一級建築士 杉田 晴彦 登録 第251420号
		一級建築士事務所 登録 () 第73号			電話 (054) 287-4488 FAX (054) 287-2992
		〒422-8046 静岡市駿河区中島153-2			



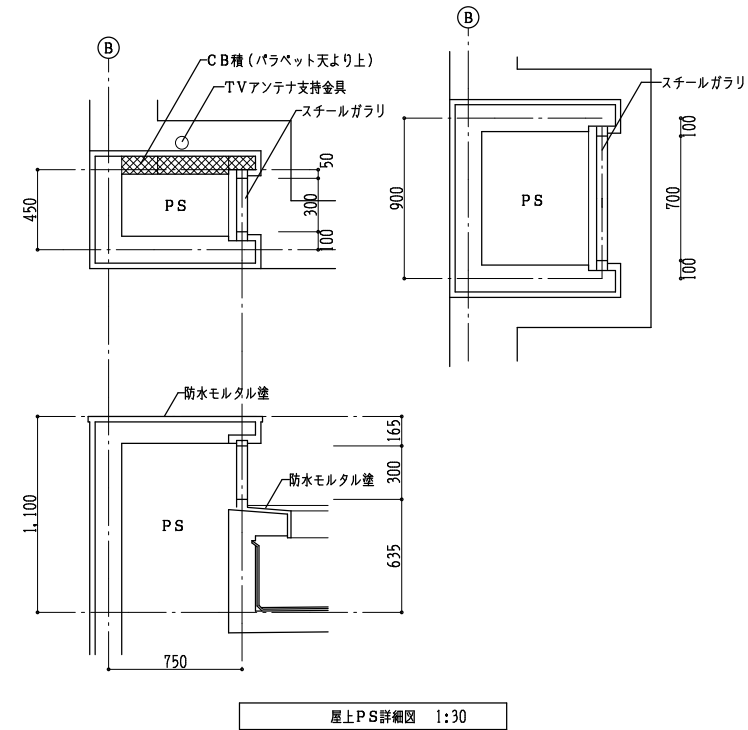
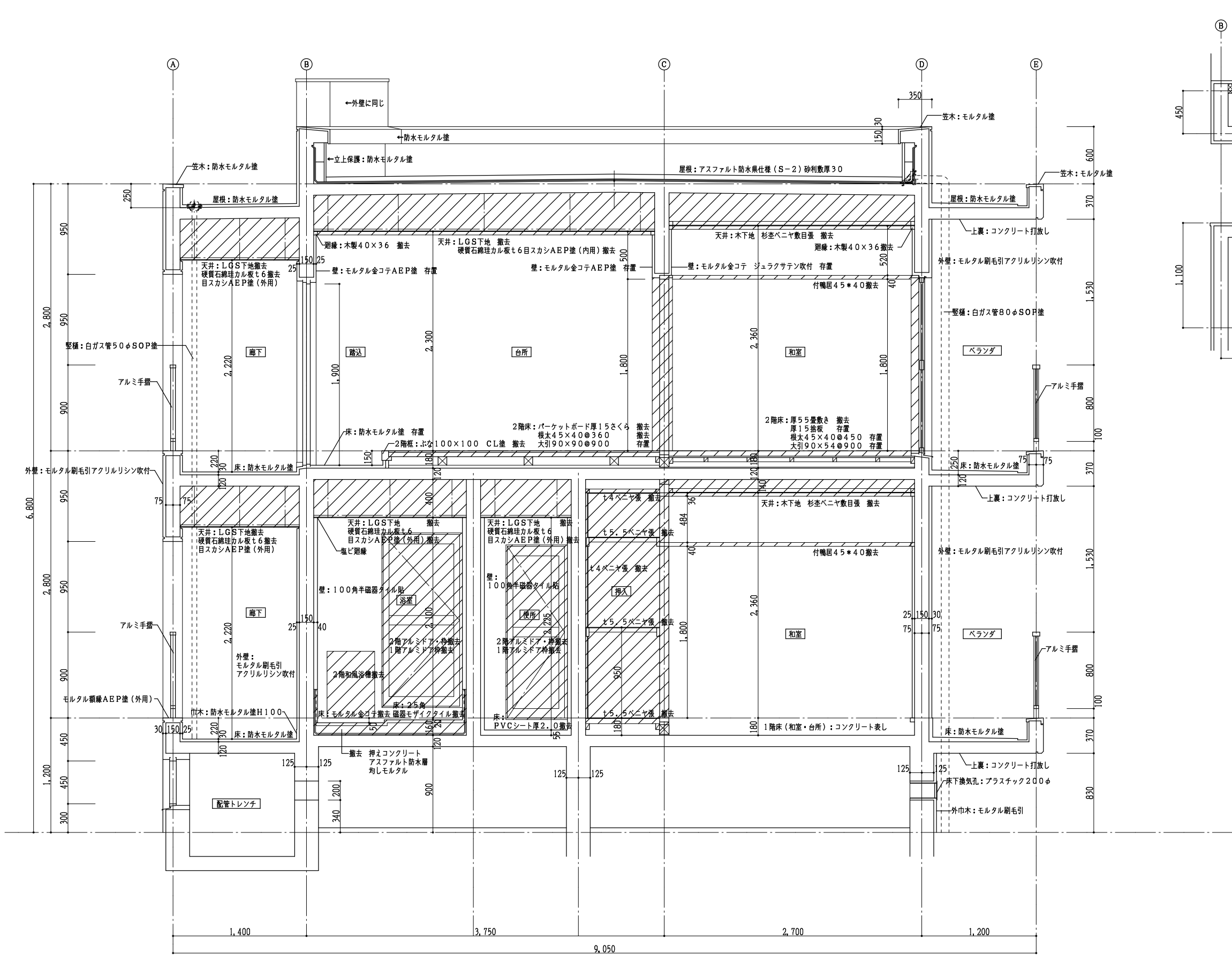
年月日 H28. 9.		所長 杉 田	担当 杉 田	工事名 平成28年度静岡県立こども病院医師宿舎 F 棟改修工事		全 業 の 内 A — 13
訂正 .			製図 渡 辺	図面名 2 階 平面詳細図・展開図		
.				縮 尺 1:100		
(株)スギ建築事務所				一級建築士事務所 登録 () 第73号 〒422-8046 静岡市駿河区中島153-2 電話 (054) 287-4488 FAX (054) 287-2992		一級建築士 杉田 晴彦 登録 第251420号



平面詳細図 1:50



				年月日 H28. 9.	所長 杉 田	担当 杉 田	工事名 平成28年度静岡県立こども病院医師宿舎F棟改修工事		全業の内 A — 14
				訂正 . .		製図 渡 辺	図面名 改修後 平面詳細図・展開図 縮尺 1:50		
				. .					
				(株)スギ建築事務所 一級建築士事務所 登録()第73号 電話(054)287-4488 静岡市駿河区中島153-2 FAX(054)287-2992 一級建築士 杉田 晴彦 登録 第251420号					



	年月日	H28. 12.	所長 杉 田	担当	杉 田	工事名	平成28年度静岡県立こども病院医師宿舎F棟改修工事	全業の内 A — 15
	訂正	.		製図	渡 辺	図面名	改修前 断面詳細図 縮尺 1:30	
		.						
		.						
(株)スギ建築事務所								
一級建築士事務所 登録 () 第73号			〒422-8046 静岡市駿河区中島153-2			電話 (054) 287-4488 FAX (054) 287-2992		一級建築士 杉田 晴彦 登録 第251420号

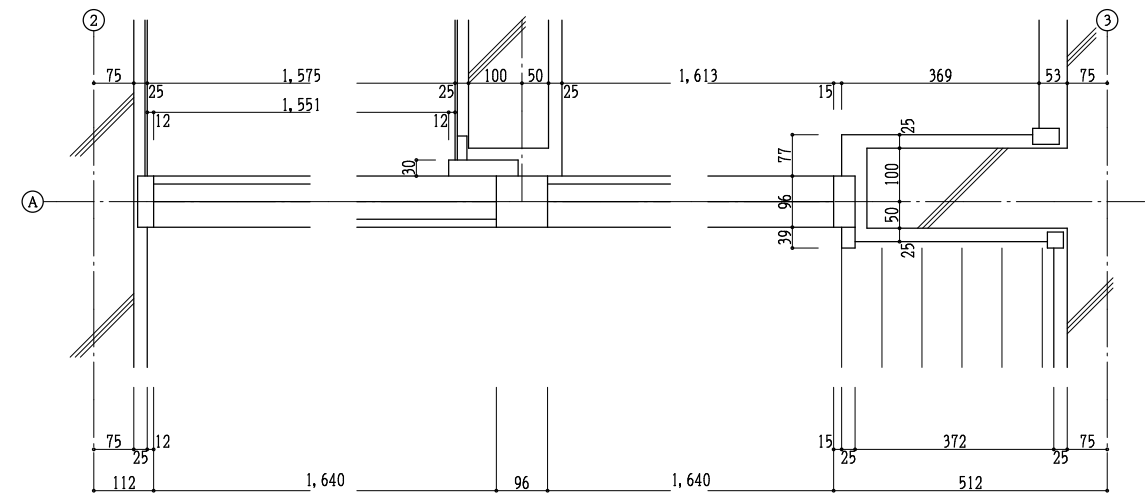


	年月日	H28. 9.	所長 杉田	担当	杉田	工事名 平成28年度静岡県立こども病院医師宿舎F棟改修工事	全業の内		
	訂正	. .		製図	渡辺		図面名 階段断面詳細図、展開図	縮尺 1:30 1:50	A — 17
		. .							
		. .							
(株)スギ建築事務所						一級建築士事務所 登録 () 第73号	〒422-8046 静岡県駿河区中島153-2	電話 (054) 287-4488 FAX (054) 287-2992	一級建築士 杉田 晴彦 登録 第251420号

浴室入口 詳細図 1:10		浴室サッシ 詳細図 1:10		便所入口 詳細図 1:10		ベランダ入口 詳細図 1:10																																	
<div>現 況</div>		<div>現 況</div>		<div>現 況</div>		<div>現 況</div>																																	
浴室入口 詳細図 1:10		浴室サッシ 詳細図 1:10		便所入口 詳細図 1:10		ベランダ入口 詳細図 1:10																																	
<div>改修後</div>		<div>改修後</div>		<div>改修後</div>		<div>改修後</div>																																	
<table><tr><td>年月日</td><td>H28. 9.</td><td>所長</td><td>担当</td><td>工事名</td><td rowspan="3">全業の内 A 18</td></tr><tr><td>訂正</td><td>.</td><td rowspan="2">杉田</td><td>杉田</td><td>平成28年度静岡県立こども病院医師宿舎F棟改修工事</td></tr><tr><td></td><td>.</td><td>製図</td><td>渡辺</td><td>図面名 詳細図1 縮尺 1:10</td></tr><tr><td colspan="6">(株)スギ建築事務所</td></tr></table>						年月日	H28. 9.	所長	担当	工事名	全業の内 A 18	訂正	.	杉田	杉田	平成28年度静岡県立こども病院医師宿舎F棟改修工事		.	製図	渡辺	図面名 詳細図1 縮尺 1:10	(株)スギ建築事務所						<table><tr><td colspan="2">〒422-8046 静岡県駿河区中島153-2</td><td colspan="2">電話 (054) 287-4488 FAX (054) 287-2992</td><td colspan="2">一級建築士 杉田 晴彦 登録 第251420号</td></tr></table>						〒422-8046 静岡県駿河区中島153-2		電話 (054) 287-4488 FAX (054) 287-2992		一級建築士 杉田 晴彦 登録 第251420号	
年月日	H28. 9.	所長	担当	工事名	全業の内 A 18																																		
訂正	.	杉田	杉田	平成28年度静岡県立こども病院医師宿舎F棟改修工事																																			
	.		製図	渡辺		図面名 詳細図1 縮尺 1:10																																	
(株)スギ建築事務所																																							
〒422-8046 静岡県駿河区中島153-2		電話 (054) 287-4488 FAX (054) 287-2992		一級建築士 杉田 晴彦 登録 第251420号																																			

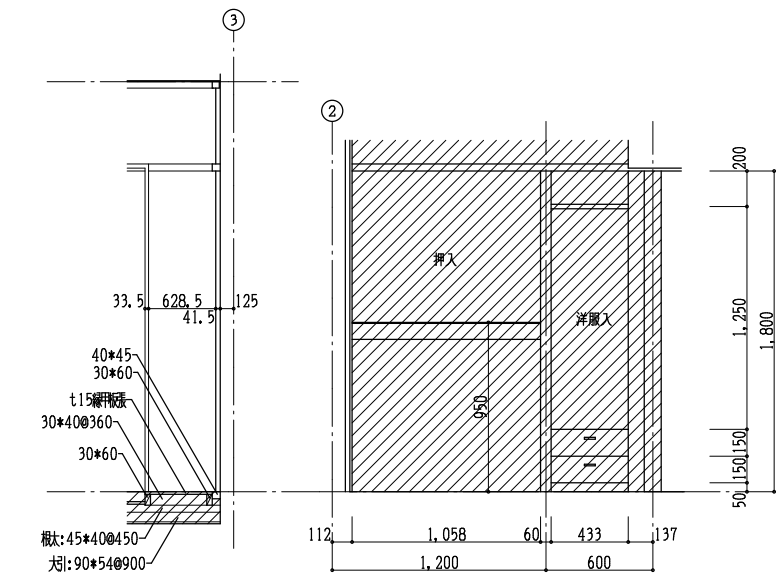
和室入口 詳細図 1:10

現 況



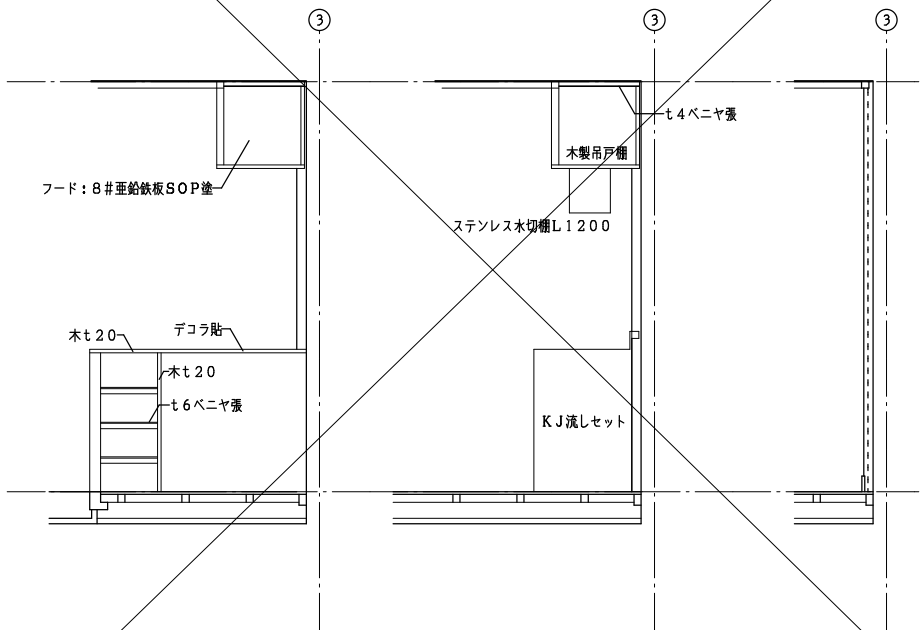
和室 詳細図 1:30

現 況



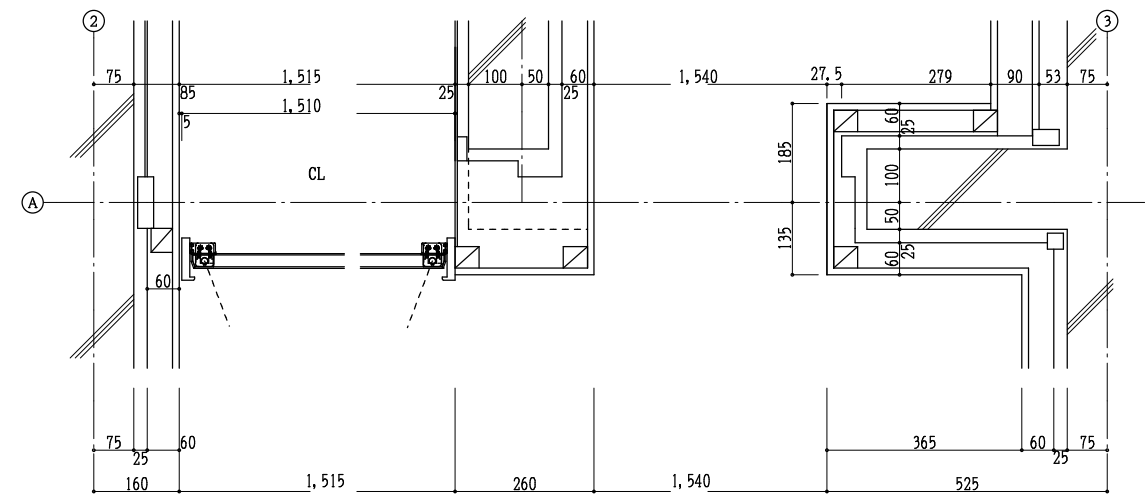
台所 詳細図 1:30

現 況

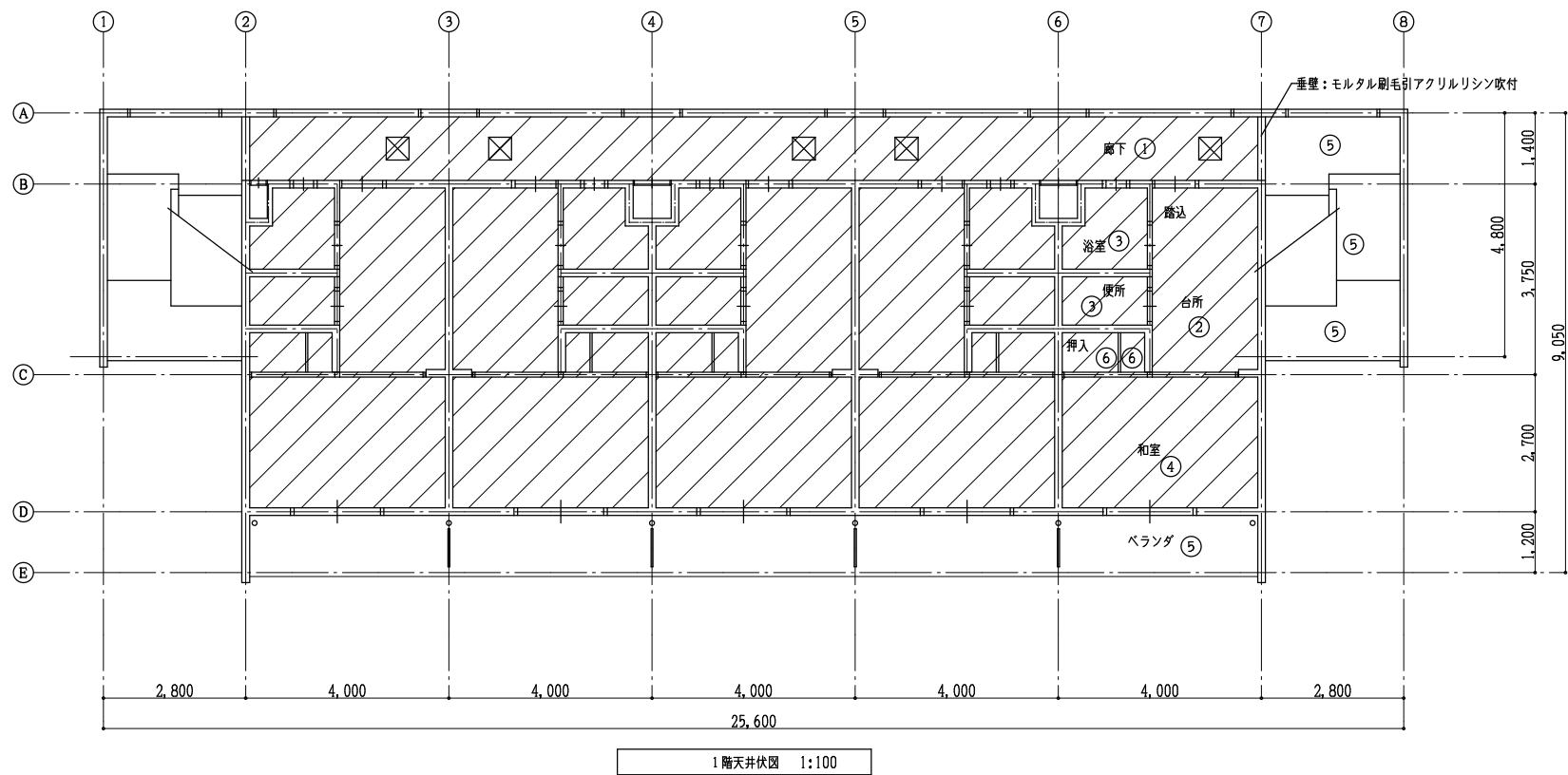
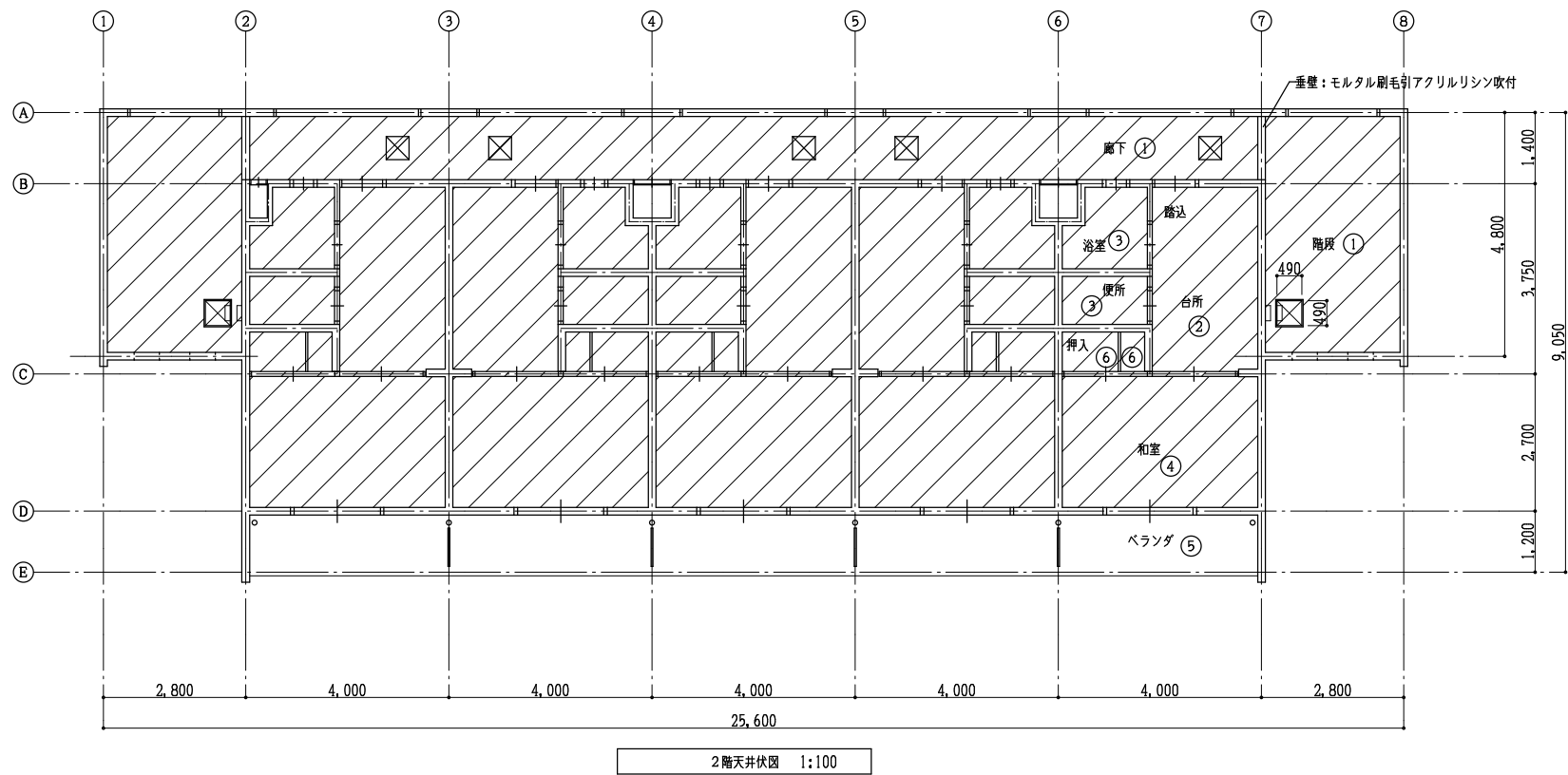


和室入口 詳細図 1:10

改修後

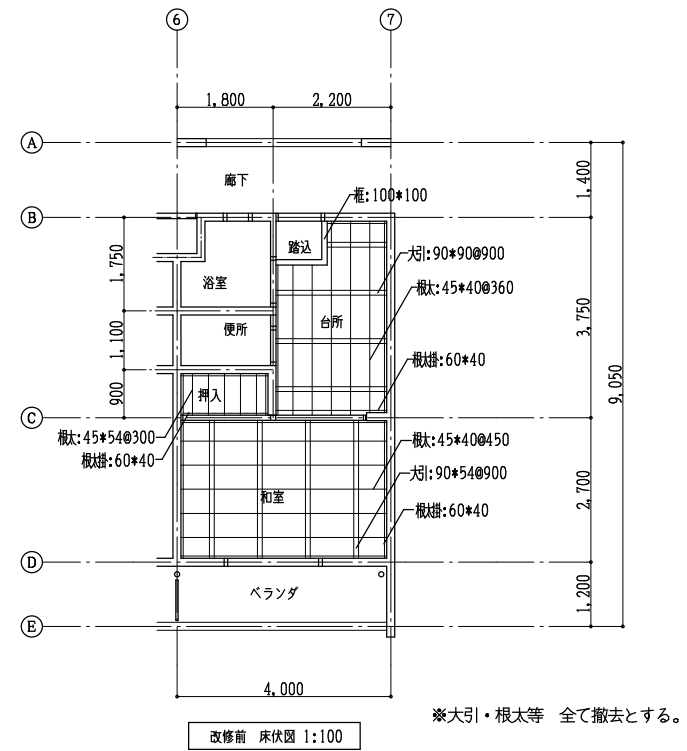
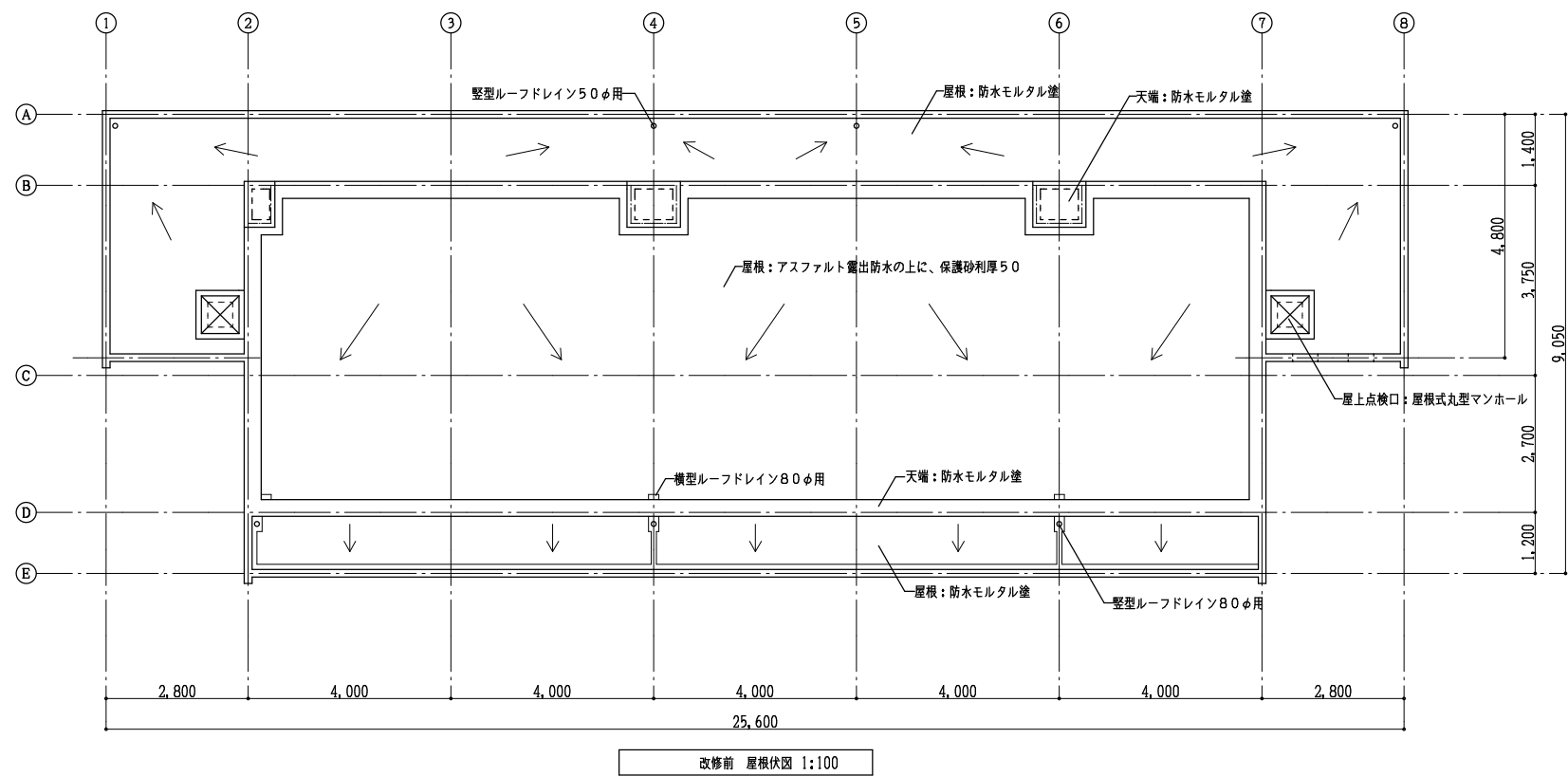


年月日	H28. 9.	所長	杉田	工事名	平成28年度静岡県立こども病院医師宿舎F棟改修工事	全	業の内
訂正	.	杉田	杉田	図面名	詳細図2	A	19
	.	渡辺	渡辺	縮尺	1:10 1:30		
(株)スギ建築事務所		一級建築士事務所	登録()第73号	(〒422-8046) 静岡県駿河区中島153-2	電話(054)287-4488 FAX(054)287-2992	一級建築士 杉田 晴彦	登録 第251420号

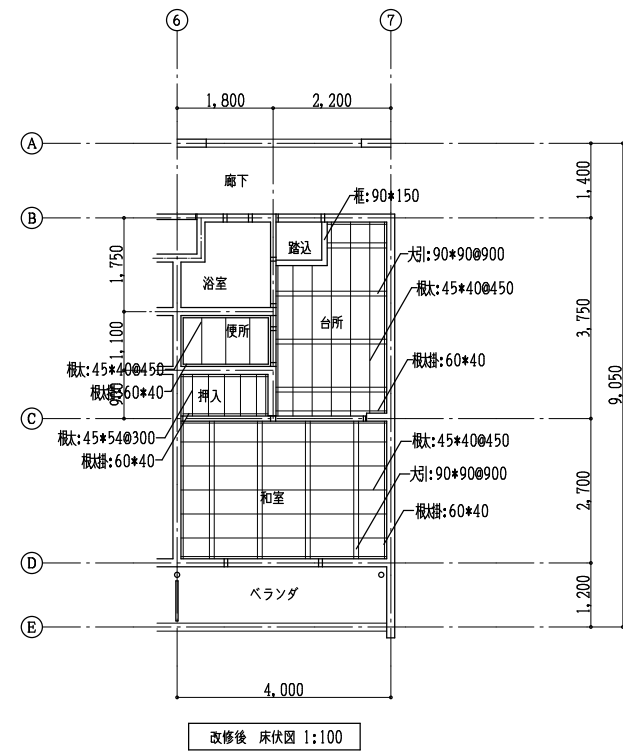
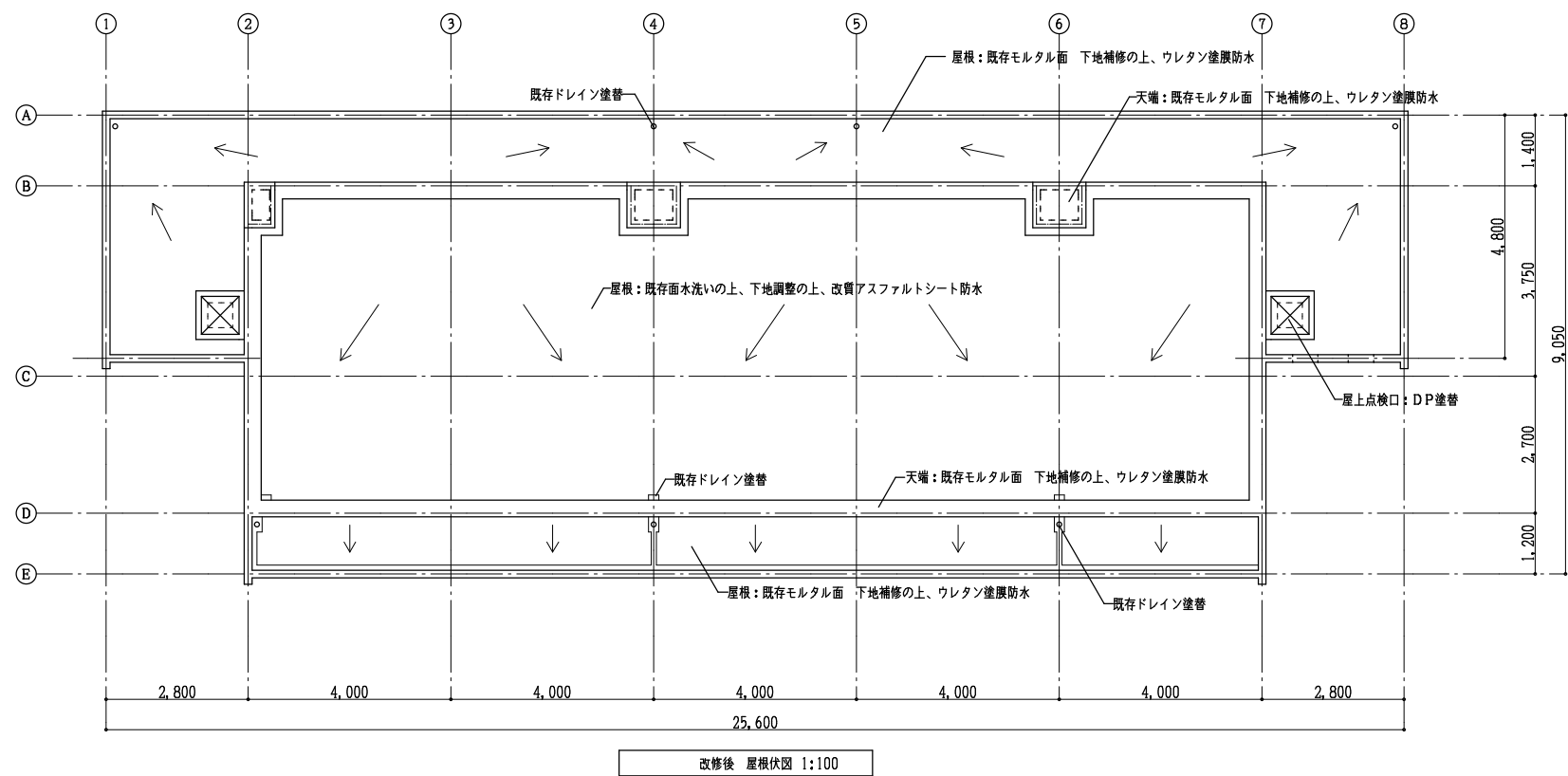


- ： 改修範囲
- ：天井点検口 アルミ枠450角 取替10ヶ所

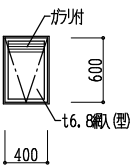
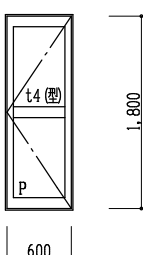
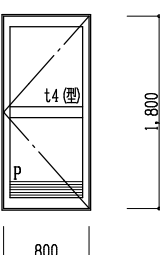
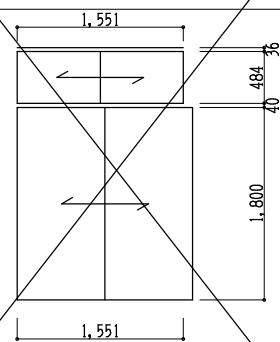
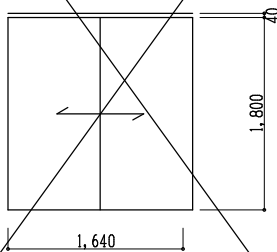
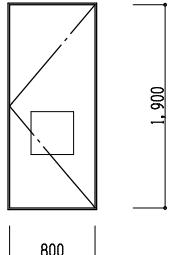

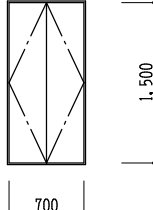
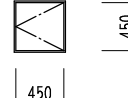
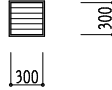
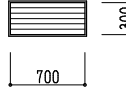
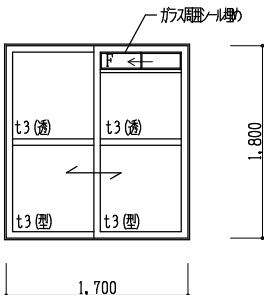
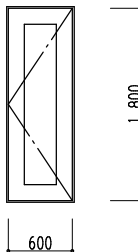
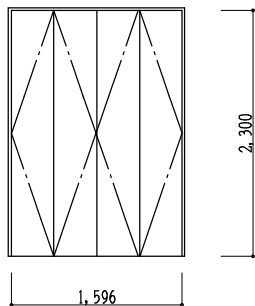
記号	改修前	改修後
①	LGS下地 硬質石膏珪酸カル板t6目スチAEP塗（外用） 撤去（下地共）	LGS下地 P.Bt9.5 クロス張
②	LGS下地 硬質石膏珪酸カル板t6目スチAEP塗（内用） 撤去（下地共）	LGS下地 P.Bt9.5 クロス張
③	LGS下地 硬質石膏珪酸カル板t6目スチAEP塗（外用） 撤去（下地共）	LGS下地 P.Bt9.5 クロス張
④	木下地 杉桤ベニヤ敷目張 撤去（下地共）	LGS下地 P.Bt9.5 クロス張
⑤	ベニヤ型枠打放し	既存のまま
⑥	t4ベニヤ張 撤去（下地共）	t4ベニヤ張 （下地共）
	廻縁：塩ビ（浴室、便所） 撤去 木40×36（台所、和室）撤去	廻縁：塩ビ製



※大引・根太等 全て撤去とする。



	年月日	H28. 9.	所長	担当	工事名	全業の内 A 21	
	訂正		杉田	杉田	平成28年度静岡県立こども病院医師宿舎F棟改修工事		
	.	.		製図	図面名		屋根伏図・床伏図 縮尺 1:100
	.	.		渡辺			
			(株)スギ建築事務所 一級建築士事務所 登録()第73号 〒422-8046 静岡県駿河区中島153-2 電話(054)287-4488 FAX(054)287-2992 一級建築士 杉田 晴彦 登録 第251420号				

現況建具表															
符号	数量	<div><div>2</div><div>AW</div></div> 10	<div><div>1</div><div>AD</div></div> 10	<div><div>2</div><div>AD</div></div> 10		<div><div>1</div><div>W</div></div> 10	<div><div>2</div><div>W</div></div> 10								
使用箇所		浴室	便所	浴室		和室押入	和室								
姿図		<div>存置</div> <div></div>	<div>撤去</div> <div></div>	<div>撤去</div> <div></div>		<div>撤去済</div> <div></div>	<div>撤去済</div> <div></div>								
現況仕上		アルミ内側し窓 (KJB-0406G)	アルミ片開戸	アルミ片開戸		横開付引違いふすま	引違いふすま								
改修仕上		-	-	-		-	-								
符号	数量	<div><div>1</div><div>SD</div></div> 10	<div><div>2</div><div>SD</div></div> 2	<div><div>3</div><div>SD</div></div> 4	<div><div>4</div><div>SD</div></div> 7		<div><div>1</div><div>SG</div></div> 2	<div><div>2</div><div>SG</div></div> 2	<div><div>1</div><div>AW</div></div> 10						
使用箇所		玄関	PS	PS	配管トレンチ		PSガラリ	PSガラリ	和室						
姿図															
現況仕上		スチール片開戸	スチール片開戸	スチール片開戸	スチール片開戸		スチールガラリ	スチールガラリ	アルミ引違戸 (KJB-1718S)						
改修仕上		DP塗装	DP塗装	DP塗装	DP塗装		DP塗装	DP塗装	-						
新設建具表															
符号	数量	<div><div>1A</div><div>WD</div></div> 10	<div><div>2A</div><div>WD</div></div> 10												
使用箇所		便所	洋室												
姿図 (内観)		<div>新設</div> <div></div>	<div>新設</div> <div></div>												
種類		片開戸	クローゼット折戸												
材種		木製フラッシュ	木製フラッシュ												
仕上		化粧合板	基材MDF 表面ポリサンドシート張												
見込		36	枠見込80												
ガラス		t3 (型)	-												
附属金物		附属金物一式	附属金物一式、アルミレール												
摘要		-	-												
						年月日	H28. 9.	所長	担当	工事名	全業の内 A 22				
						訂正	.	杉田	杉田	平成28年度静岡県立こども病院医師宿舎F棟改修工事					
						.	製図		図面名	建具表					
						.	渡辺		縮尺	1:50					
						(株)スギ建築事務所						一級建築士事務所 登録 () 第73号	(〒422-8046) 静岡市駿河区中島153-2	電話 (054) 287-4488 FAX (054) 287-2992	一級建築士 杉田 晴彦 登録 第251420号

電気設備工事特記仕様書

25 電 線 保 護 物 類

(1) 合成樹脂製可とう電線管（P管）及び付属品
○ タイプ25を使用するものとする。
電力用位置ボックス類は、合成樹脂製又は鋼製とする。鋼板製とした場合は管内に接地線を付加し当該ボックスにボンディングを施すものとする。
ただし、これにより難い場合は監督員と協議する。
(2) 金属製露出管路
次の管路は、塗装を行う。ただし、溶融亜鉛めっきを施した管路は除く。
（ ※ 屋外 ※ 配線室を除く屋内で見えがかり部分 ※ ）
(3) ケーブル配線の保護管は、標準仕様書金属管配線、合成樹脂管配線の項による。
(4) 弱電設備の管の敷設
ケーブルを収容する管路の1区間の屈曲箇所は3箇所以内で曲げ角度の合計は180° 以内とする。ただし、通線及び管内の電線の引き替えが容易に行えるように施工する場合はこの限りではない。

26 照 明 用 ポ ー ル

照明用ポールは、次による。
※ 配線用遮断器又はカットアウトスイッチを設ける。仕様についてはメーカー仕様為準ずる。
・ 配線用遮断器又はカットアウトスイッチが内蔵できるものとする。

27 配 線 器 具

(1) スイッチは原則としてネーム付きとし、器具の場所を表示する。
(2) フラッシュプレート（Oで囲むもの）
※ 新金属 ※ ステンレス ※ 合成樹脂
(3) フロアプレートは水平高低調整付（空転防止形または工具締付形）とする。
※ アルミ製 ※ 黄銅製
(4) 発電機回路に接続されるコンセントは、原則として赤色とする。
(5) コンセントには回路番号を表示する。
(6) コンセントの送り配線は送り端子を使用せず、接続によるものとする。

28 屋 外 の 支 持 金 物

電線管等の屋外支持金物は、原則として次による。
※ ステンレス製 ※ 亜鉛メッキ

29 機 器 姿 図

姿図の形状及び寸法は概略を示す。

電力・発電設備工事

1 防 災 用 照 明 器 具

建築基準法の規定による非常用照明器具は次による。（Oで囲むもの）
・ 電池内蔵形 ・ 電源別置形（ ・ バッテリー ・ 発電機 ）

2 電 動 機 等 の 接 地

金属管配線において、電動機容量7.5 KW以下は金属管を接地線とする。

3 受 変 電 設 備

受変電キュービクル本体の耐震性は、JEM-TR144「配電盤・制御盤の耐震設計指針2003年版」（一般社団法人日本電機工業協会）における耐震機能クラス1とする。

4 雷 保 護 設 備

(1)保護レベル ・ I ・ II ・ III ※ IV
(2)受雷部システムの配置 ・ 保護方法 ・ 回転球体法 ・ メッシュ法

5 太 陽 光 発 電 設 備

太陽光発電設備特記仕様書による。

6 主 燃 料 槽

主燃料槽は満油渡しとする。

通信・情報設備工事

1 構内情報通信網装置

学校については校内LAN工事特記仕様書による。

2 テレビ共同受信設備

(1) テレビ機器収容箱
ブースターを収容する収納箱は、露出コンセント（2P15A 2口）を内蔵し、扉には放熱に有効なガラリ等を備えたものとする。
(2) アンテナマスト ・ 自立形 ・ 壁面形
・ 標準図のAの寸法 （ ） mm

1 自 動 火 災 報 知 設 備

(1) 受信機
・ R型 ・ P型（ ）級（ ）回路
予備電源付（ ・ 壁掛形 ・ 自立形 ）
複合壁の場合は図示する。
(2) 副受信機 表示窓数 （ ）窓（ ・ 壁掛形 ・ 自立形 ）
(3) 発信機 ・ R型 ・ P型（ ）級（ ）形
(4) 機器収納箱 ・ 埋込形 ・ 露出形 ・ 消火栓箱組込形
(5) 消火栓ポンプ始動用表示灯 ・ 専用 ※ 火報と兼用

2 自 動 閉 鎖 装 置

(1) 運動制御器 （ ）回線（複合壁の場合は図示する。）
(2) 動作仕様
ア 作動方式 ・ 多回線順次作動 ・ 単独作動
イ 防煙ダンパ ・ 手動復帰 ・ 遠方復帰

3 非 常 警 報 設 備

(1) 非常警報装置 ・ 埋込形 ・ 露出形
(2) 起動装置（押しボタン） ・ 埋込形 ・ 露出形

4 ガス漏れ警報設備

(1) 受信機 （ ）回線 予備電源付（ ・ 壁掛形 ・ 自立形 ）
複合壁の場合は図示する
(2) 検知器 ・ 都市ガス ・ 液化ガス
電 源 ・ AC100V ・ DC24V
(3) 中継器 確認表示灯 ・ あり ・ なし

別表

名 称

・ 配電盤、分電盤、制御盤、警報盤等
・ 電熱装置
・ 高圧機器類
・ 特別高圧機器類
・ 直流電源装置
・ 交流無停電電源装置（UPS）
・ ディーゼル発電装置
・ ガスエンジン発電装置
・ マイクロガスタービン発電装置
・ 燃料電池発電装置
・ 熱併給発電装置
・ 太陽光発電装置
・ 風力発電装置
・ 構内情報通信網装置
・ 構内交換装置
・ 情報表示装置
・ 映像・音響装置
・ 誘導支援装置
・ テレビ共同受信設備
・ 監視カメラ装置
・ 駐車場管制装置
・ 防犯・入退室管理装置
・ 監視制御装置
・
・

○ 印の付いたものを適用する。

表 1 接 地 極 一 覧 表

接 地 の 種 類	記 号	接 地 抵 抗	接 地 極 の 規 格 ・ 数 量
・ 共 同 接 地	E A・B・C・D	Ω 以下	EB（D=1.4 又は W=4.0）× 3 通 ー 組
・ 共 同 接 地	E A・C・D	1.0 Ω 以下	EB（D=1.4 又は W=4.0）× 3 通 ー 組
・ A 種	E A	1.0 Ω 以下	EB（D=1.4 又は W=4.0）× 3 通 ー 2 組
・ B 種	E B	Ω 以下	EB（D=1.4 又は W=4.0）× 3 通 ー 組
・ B 種	E B	37.5～75Ω 以下	EB（D=1.4 又は W=3.0）× 3 通 ー 組
・ C 種	E C	1.0 Ω 以下	EB（D=1.4 又は W=4.0）× 3 通 ー 2 組
・ D 種	E D	Ω 以下	EB（D=1.4 又は W=4.0）× 3 通 ー 組
・ D 種	E D	1.0 Ω 以下	EB（D=1.0 又は W=3.0）× 1
・ 雷 保 護 用	E LA	Ω 以下	EB（D=1.4 又は W=4.0）× 通 ー 組 又は EP× 0.6-2
・ 高 圧 避 雷 器	E LH	1.0 Ω 以下	EB（D=1.4 又は W=4.0）× 3 通 ー 2 組
・ 低 圧 避 雷 器	E LL	1.0 Ω 以下	EB（D=1.4 又は W=4.0）× 3 通 ー 2 組
・ 交 換 機 用	E t	1.0 Ω 以下	EB（D=1.4 又は W=4.0）× 3 通 ー 組
・ 通 信 機 器 用	E At	1.0 Ω 以下	EB（D=1.4 又は W=4.0）× 3 通 ー 2 組
・ 通 信 機 器 用	E Dt	1.0 Ω 以下	EB（D=1.0 又は W=3.0）× 1
・ 測 定 用	E o	1.0 Ω 以下	EB（D=1.0 又は W=3.0）× 1
・ 構 造 体 接 地		Ω 以下	
・ 等 電 位 接 地		Ω 以下	

注）E BでD=1.4の場合はL=1 5 0 0とし、W=4.0の場合はL=1 2 0 0、W=3.0の場合はL=9 0 0とする。

表 2 機 器 標 準 取 付 高 さ

名 称	測 定	取 付 高 さ (mm)	名 称	測 定	取 付 高 さ (mm)
取引用計器	地上～窓中心	1,800～2,000	表示盤	床～中心	天井高×0.9
電力引込開閉器	地上～中心	1,800～2,200	壁付発信器	床～中心	1,100
共通			ヘルプサージ・チャイル	床～中心	2,300
			壁付押し錠（一般）	床～中心	1,100
			示		
分電盤	床～中心	1,500			
	（上端1,900以下）				
スイッチ	床～中心	1,100	壁付インターホン	床～中心	1,100
人感センサー切替スイッチ	床～中心	1,800	壁付アラート（一般）	床～中心	400
コ（一般）	床～中心	400	壁付アラート（和室）	床～中心	200
ン（和室）	床～中心	200	支押し錠（トイレ呼出用）	床～中心	900又は400
セン（台上）	台上～中心	150～200	換気扇	床～中心	1,800
ン（土間）	床～中心	500			
ト（外壁・屋外）	地上～中心	800	予機器収容箱	天井下～上端	200
ブ（一般）	床～中心	2,100～2,300	垂直ユニット（一般）	床～中心	400
ラ（露場）	床～中心	2,000～2,500	垂直ユニット（和室）	床～中心	200
ケ（地上）	地上端～中心	150			
ット					
動壁掛制御盤	床～中心	1,500	受信器・副受信器	床～中心	800～1,500
	（上端1,900以下）		機器収容箱・受信器	床～中心	800～1,500
手元開閉器	床～中心	1,500	火ベル	床～中心	2,300
力操作スイッチ	床～中心	1,300	報表示灯	床～中心	2,100
電室内端子盤	床～上端	300	始LPガス用検知器	床～上端	300
電舎保安受電箱	天井下～上端	200			
壁付（一般）	床～中心	400	注）		
アウト（和室）	床～中心	200	1.天井高 3,000以上の場合は、監督職員と協議する。		
壁レット			2.窓匠に關係する部分（正面玄関・玄関ホール・E Vホール・土蔵室・会議室）の取付位置は、監督職員と十分協議する。		
時計	床～中心	1,500	3.表は原則とし、施工前に監督職員の承諾を受ける。		
子時計	（上端1,900以下）				
壁掛形スピーカ	床～中心	天井高×0.9			
拡壁付アンプネータ	床～中心	1,100			

その他

㈱スギ建築事務所

静岡県経営管理部設備課

平成28年度

平成28年度静岡県立こども病院医師宿舎F棟改修工事

図番

E - 02

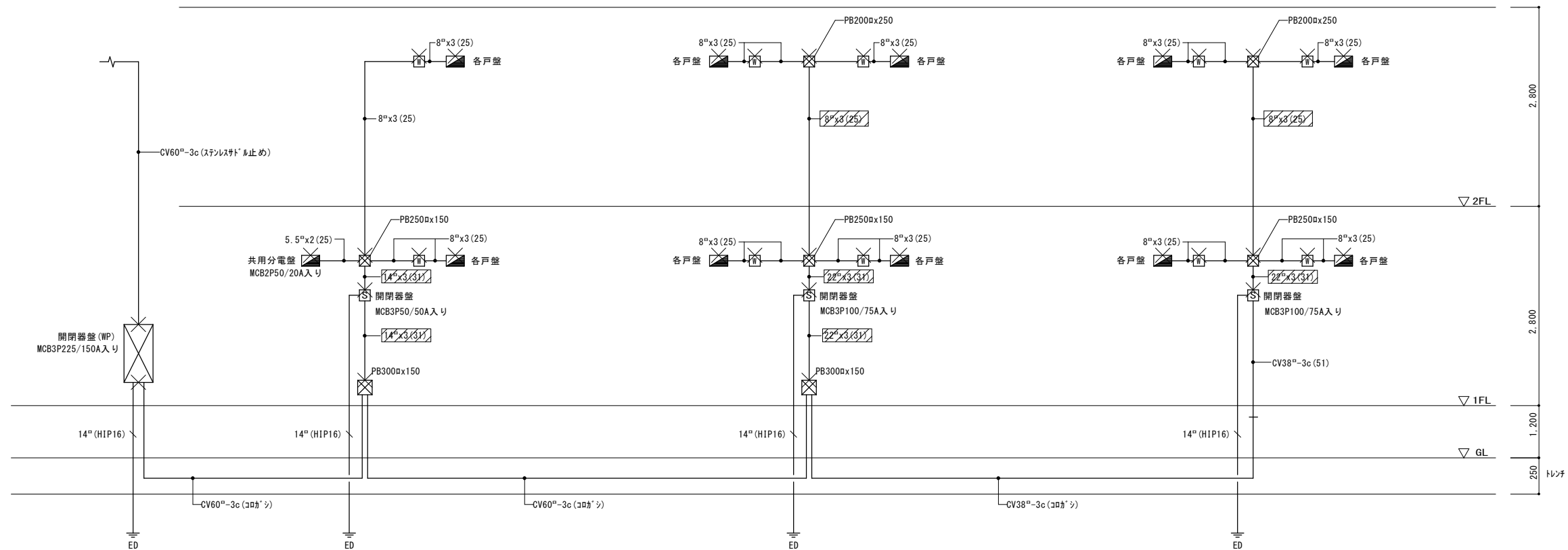
日付

総代

署名


電気設備工事特記仕様書(H28.4) 2/2

改修前低圧幹線設備系統図

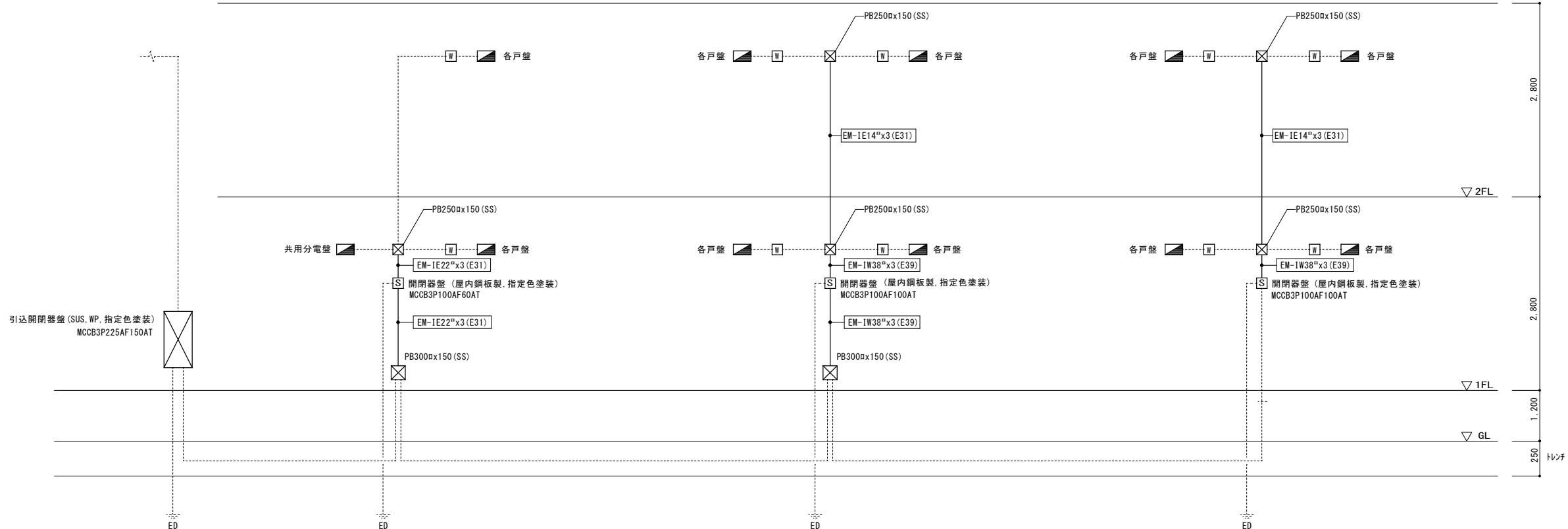


低圧幹線設備系統図

注意事項




 枠内斜線部分配管配線撤去
 撤去機器を示す
 ※開閉器盤、各戸盤、メ-タ-箱、PB

改修後低圧幹線設備系統図

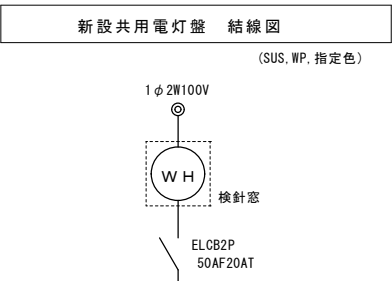
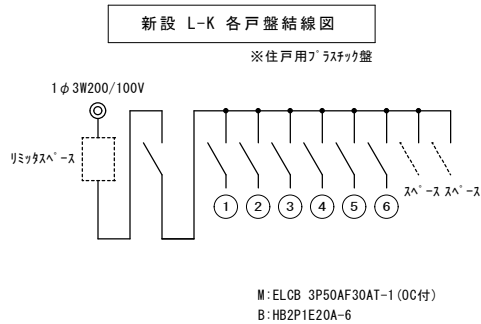
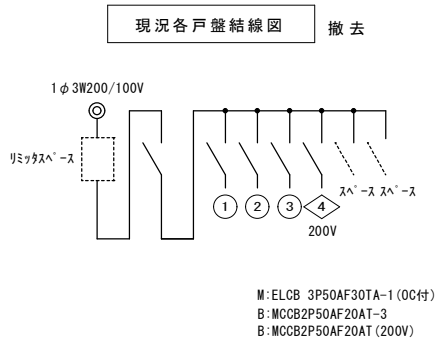




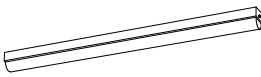
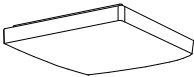

低圧幹線設備系統図

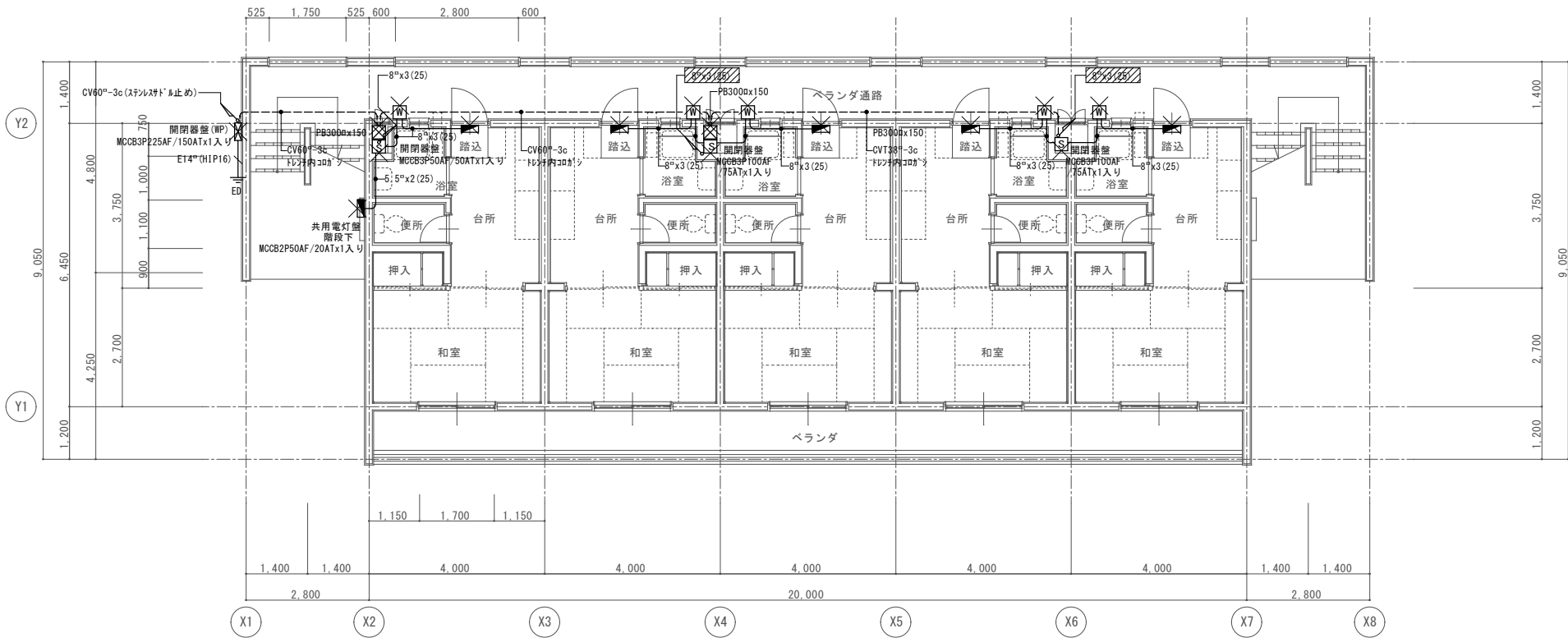
注意事項

-----	既存配管配線を示す
—————	新設配管配線を示す
EM-1E38 ^{mm} ×3 (39)	枠内部分配管配線新設
	新設電力量計取付フラスチック箱(1ヶ用)
	新設各戸盤

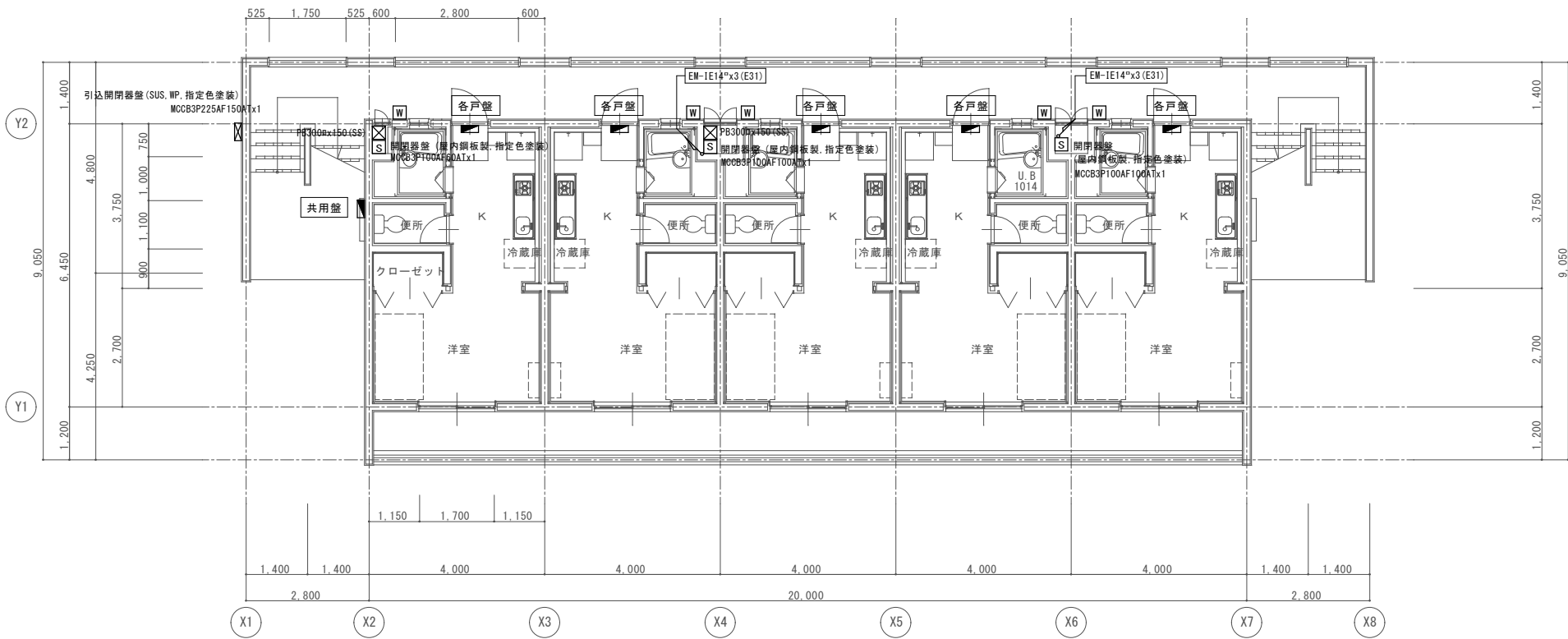
	年月日 H28. 9.	所長 杉田	担当 杉田	工事名 平成28年度静岡県立こども病院医師宿舎F棟改修工事	全葉の内 E - 03	
	訂正 . .		製図 甲斐	図面名 低圧幹線系統図		縮尺 N, S
	. .					
	(株)スギ建築事務所					
	一級建築士事務所 電話(054)287-4488 登録()第73号 静岡県駿河区中島153-2 FAX(054)287-2992					
	一級建築士 杉田 晴彦 登録 第251420号					



照明器具姿図									
仕様	LEDシーリングライト 30形(15W)丸形蛍光灯1灯器具相当	仕様	LEDシーリングライト 60形(7.2W)電球相当	仕様	LEDシーリングライト 32形(18.7W)Hf蛍光灯1灯相当	仕様	LEDシーリングライト 30W	仕様	LEDシーリングライト 60形(7.2W)電球1灯相当
	本体：プラスチック（ホワイト） カバー：アクリル（乳白） 防湿型・防雨型 天井直付型		本体：アルミダイカスト（ホワイト） カバー：ガラス（乳白つや消し） 防湿型・防雨型、壁面取付		カバー：高拡散クリンアクリル（乳白） 電球色（2700K） 拡散タイプ		カバー：アクリル（乳白つや消し・模様入り） 昼光色（6500K）		カバー：プラスチック（ホワイト） 明るさセンサー付、電球色（2700K）、拡散タイプ
									



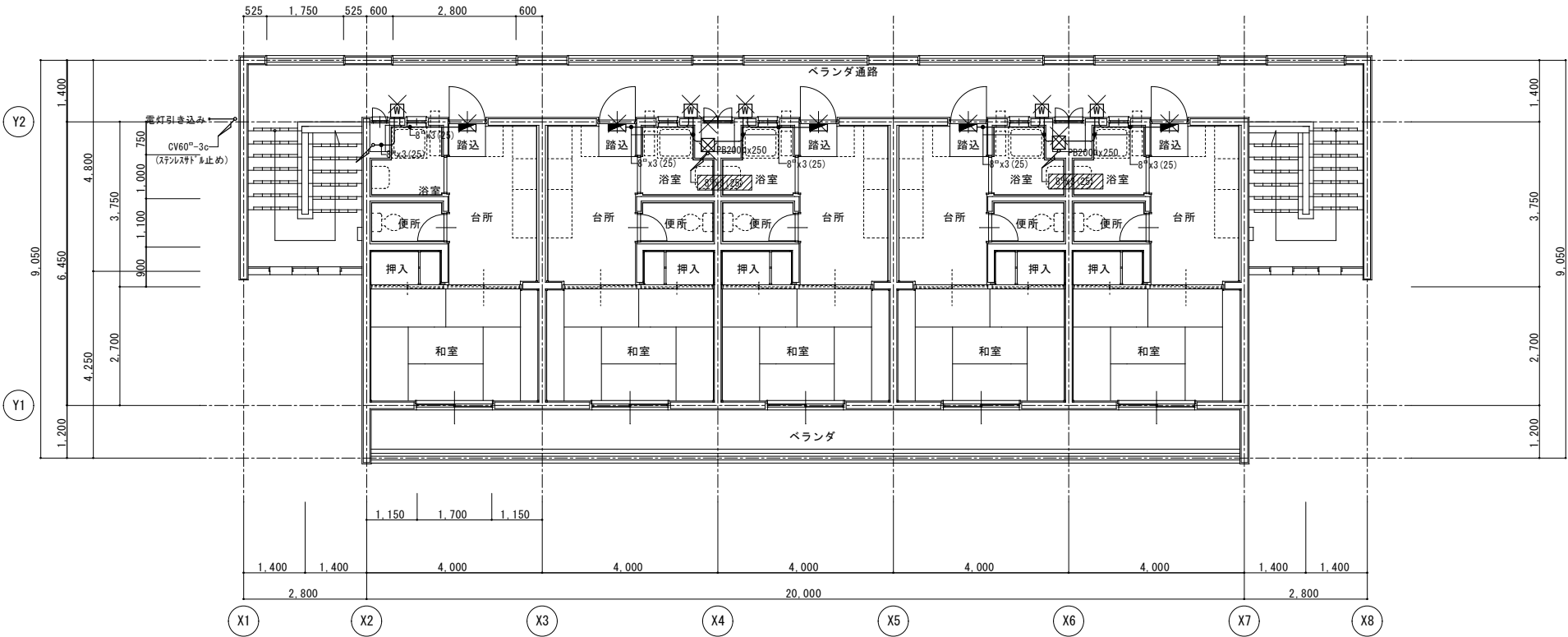
注意事項
枠内斜線部分配管配線撤去
撤去機器を示す
※開閉器盤、各戸盤、入-分-面、PB
※詳細は幹線系統図参照



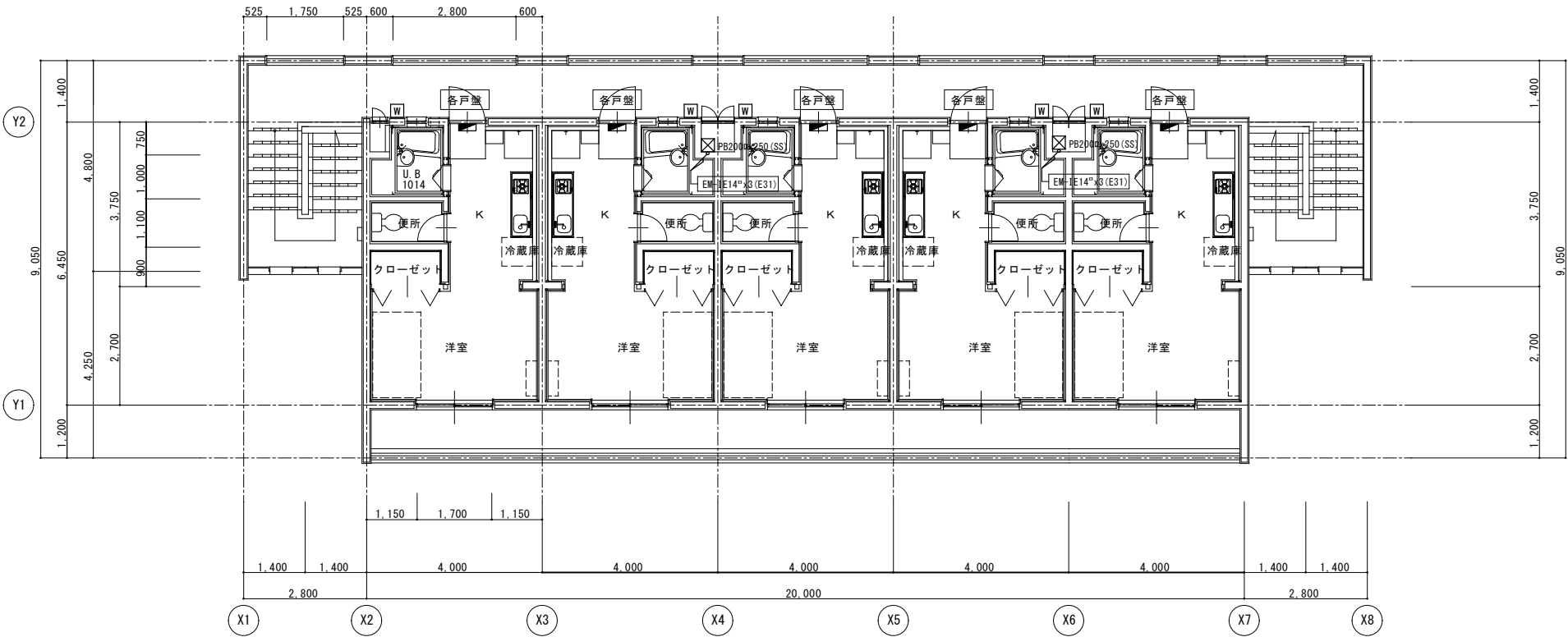
注意事項
枠内部分配管配線新設
新設電力量計取付ボックス(1ヶ所)
新設開閉器盤
新設各戸盤
新設共用電灯盤 階段下取付
※詳細は幹線系統図参照

	年月日	H28. 9.	所長	担当	工事名	全業の内 E - 05
	訂正	.	杉田	杉田	平成28年度静岡県立こども病院医師宿舎F棟改修工事	
		.		製図	図面名	
		.		甲斐	改修前・改修後 1階幹線設備配線図 縮尺 1:100	
(株)スギ建築事務所			一級建築士事務所 登録()第73号		(〒422-8046) 静岡県駿河区中島153-2 電話(054)287-4488 FAX(054)287-2992	一級建築士 杉田 晴彦 登録 第251420号

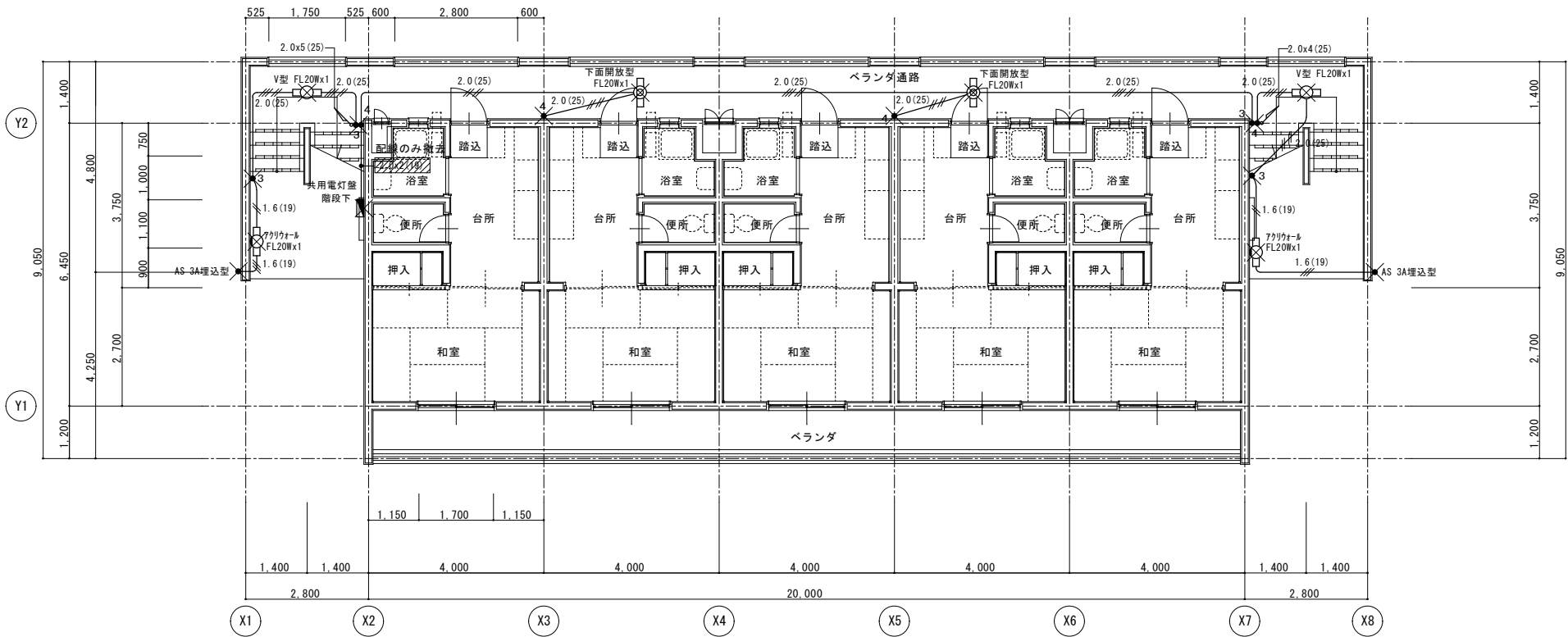
改修前 2階平面図 S=1:100



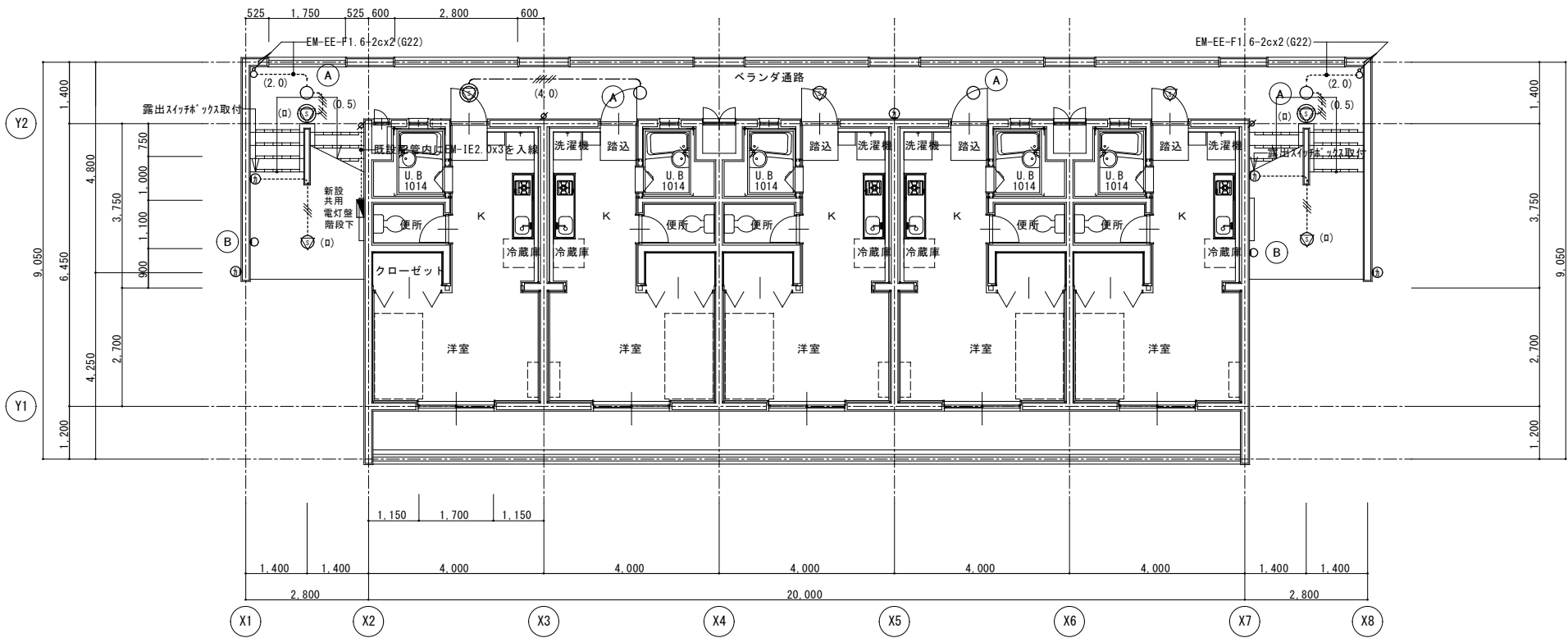
改修後 2階平面図 S=1:100



	年月日	H28. 9.	所長	担当	工事名	全業の内 E - 06
	訂正		杉田	杉田	平成28年度静岡県立こども病院医師宿舎F棟改修工事	
				製図	図面名	
				甲斐	改修前・改修後 2階幹線設備配線図 縮尺 1:100	
			(株)スギ建築事務所		一級建築士事務所 登録()第73号	全業の内
					(〒422-8046) 静岡県駿河区中島153-2	一級建築士 杉田 晴彦 登録 第251420号
					電話(054)287-4488 FAX(054)287-2992	



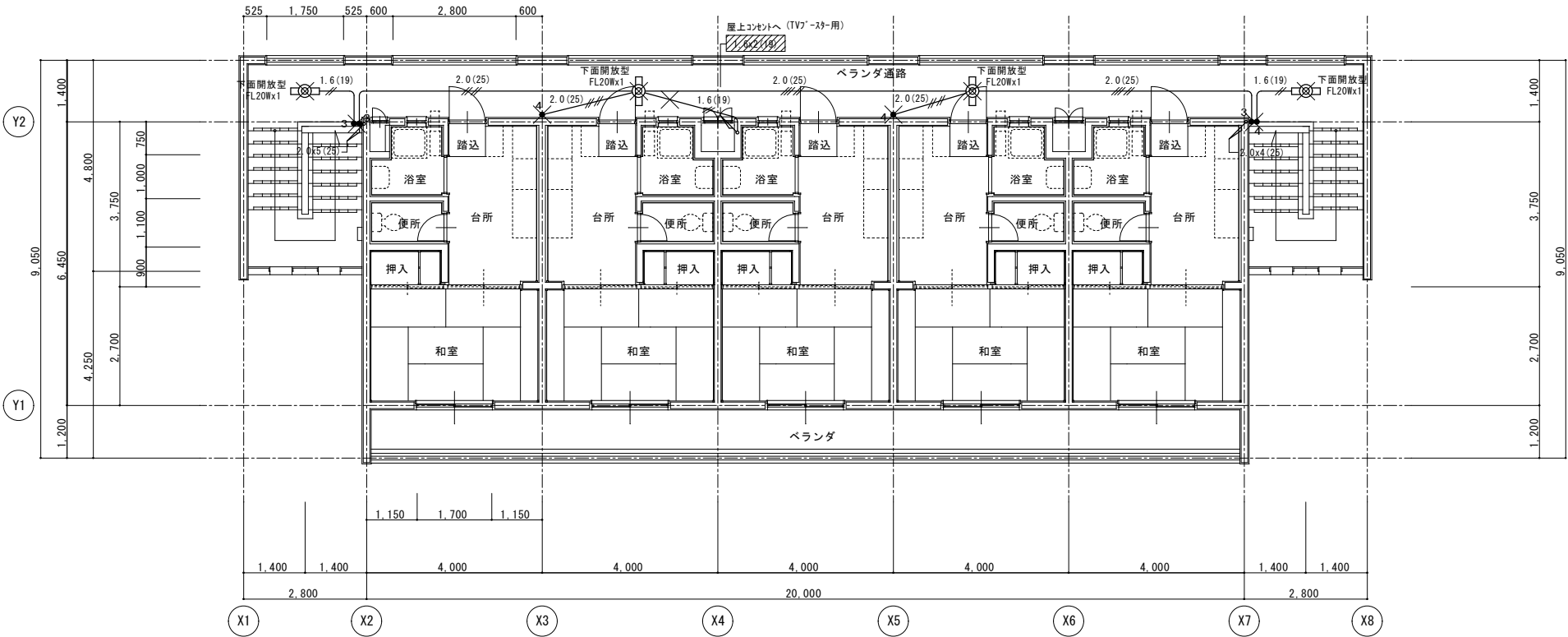
- 凡例
- 1.6(19) 1.6x2(19)
 - 1.6(19) 1.6x3(19)
 - 2.0(25) 2.0x4(25)
 - 2.0(25) 2.0x5(25)
- ✕ 撤去機器を示す



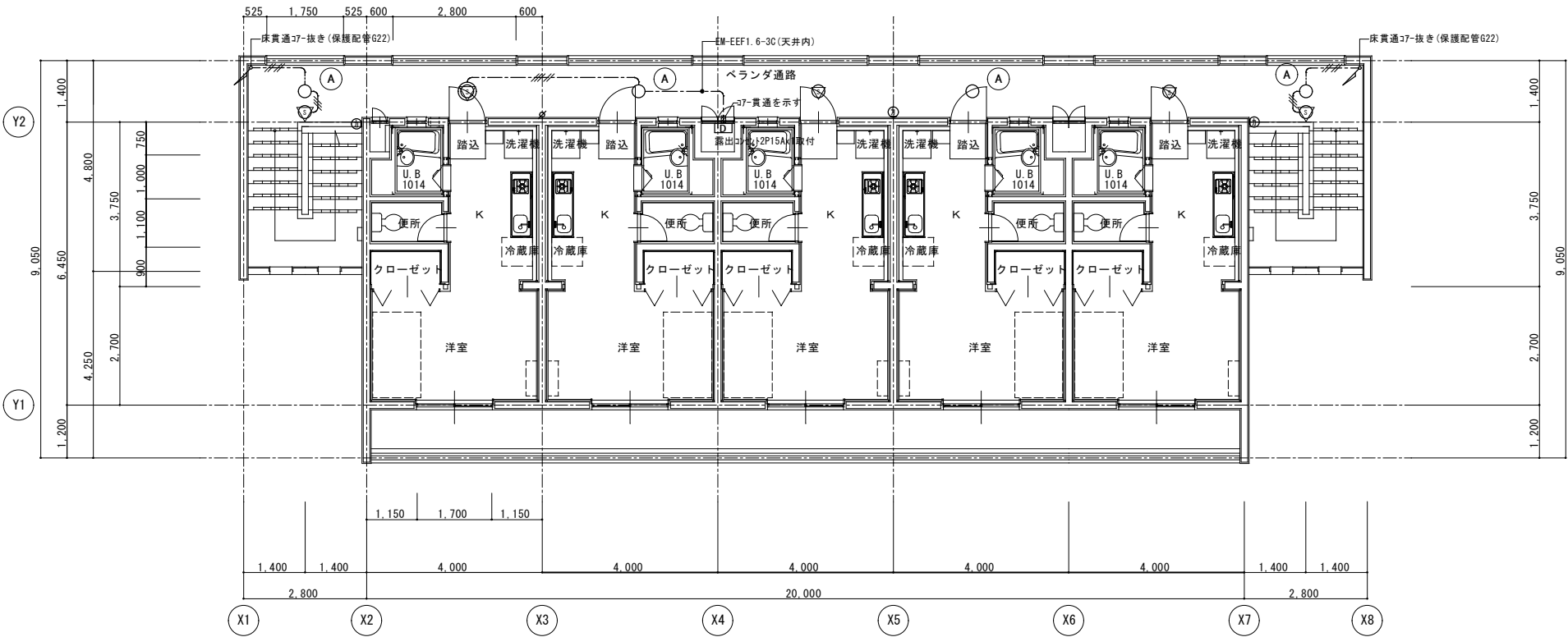
- 凡例 (各階共通)
- 既設配管
 - EM-IE 1.6x3(G16)
 - EM-IE 1.6x6(G22)
 - EM-EE-F 1.6-3c
 - EM-EE-F 1.6-2cx2
 - EM-EE-F 1.6-2cx3c
 - EM-EE-F 1.6-3cx2
- ① かハプレート(SUS,WP)を示す
- ② 屋外型熱線センサー機 8A 明るさセンサー付
- ③ 屋外型熱線センサー機 明るさセンサー付
- ④ 屋外型熱線センサー機 8A 明るさセンサー付 露出取付用かハプレート
- ⑤ 屋外型熱線センサー機 明るさセンサー付 露出取付用かハプレート
- ⑥ センサー切替スイッチ 1ヶ用 スイッチ元位置に取付 金属ガードプレート(防滴型)取付
- ※共用電灯回路の接続変えを行う(階段2系統、廊下1.2階2系統とする)
- ※TV用コンセントのみ充電回路とする

年月日 H28. 9.	所長	担当	工事名	全 業の内 E - 07
訂正	杉田	杉田	平成28年度静岡県立こども病院医師宿舎F棟改修工事	
	杉田	製図	改修前・改修後 1階共用電灯設備配線図 縮尺 1:100	
		甲斐		
(株)スギ建築事務所		一級建築士事務所 登録()第73号	〒422-8046 静岡県駿河区中島153-2	電話(054)287-4488 FAX(054)287-2992
				一級建築士 杉田 晴彦 登録 第251420号

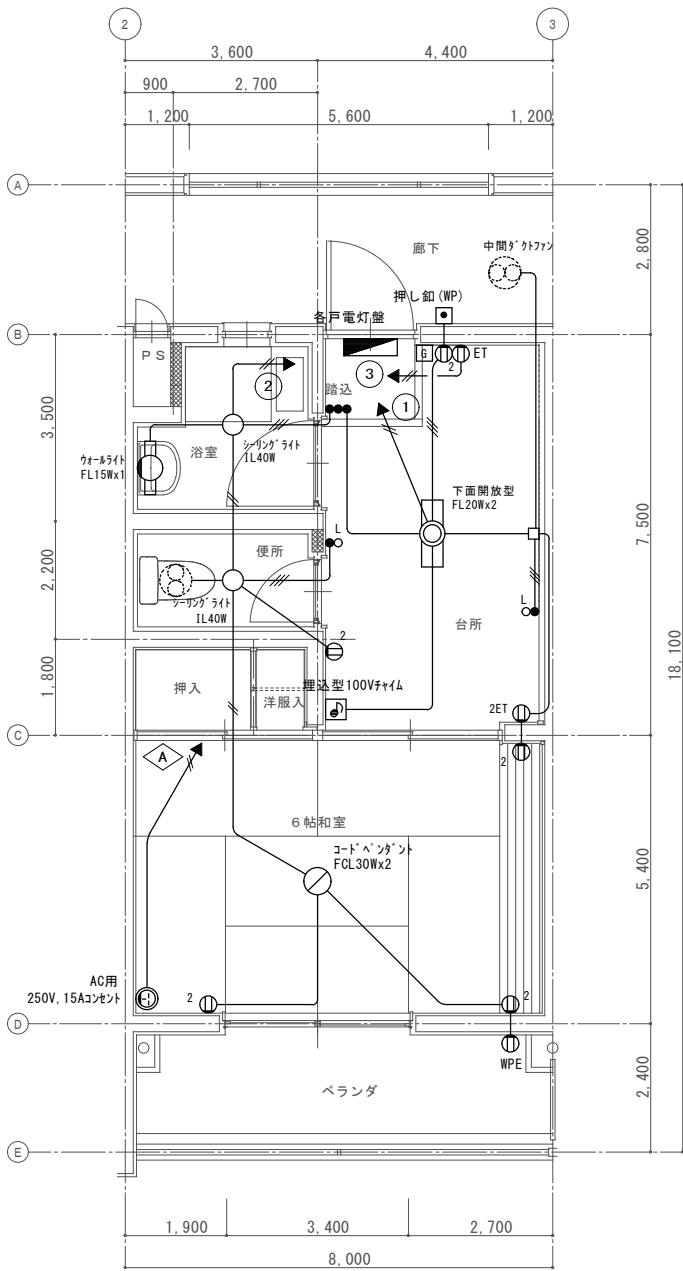
改修前 2階平面図 S=1:100



改修後 2階平面図 S=1:100



	年月日	H28. 9.	所長	杉田	工事名	平成28年度静岡県立こども病院医師宿舎F棟改修工事	全業の内 E - 08
	訂正	.	杉田	杉田	図面名	改修前・改修後 2階共用電灯設備配線図 縮尺 1:100	
		.		製図			
		.		甲斐			
		(株)スギ建築事務所	一級建築士事務所 登録()第73号	(〒422-8046) 静岡県駿河区中島153-2	電話(054)287-4488 FAX(054)287-2992	一級建築士 杉田 晴彦 登録 第251420号	



平面詳細図 1:50

凡例

図中特記無き配管配線は下記による

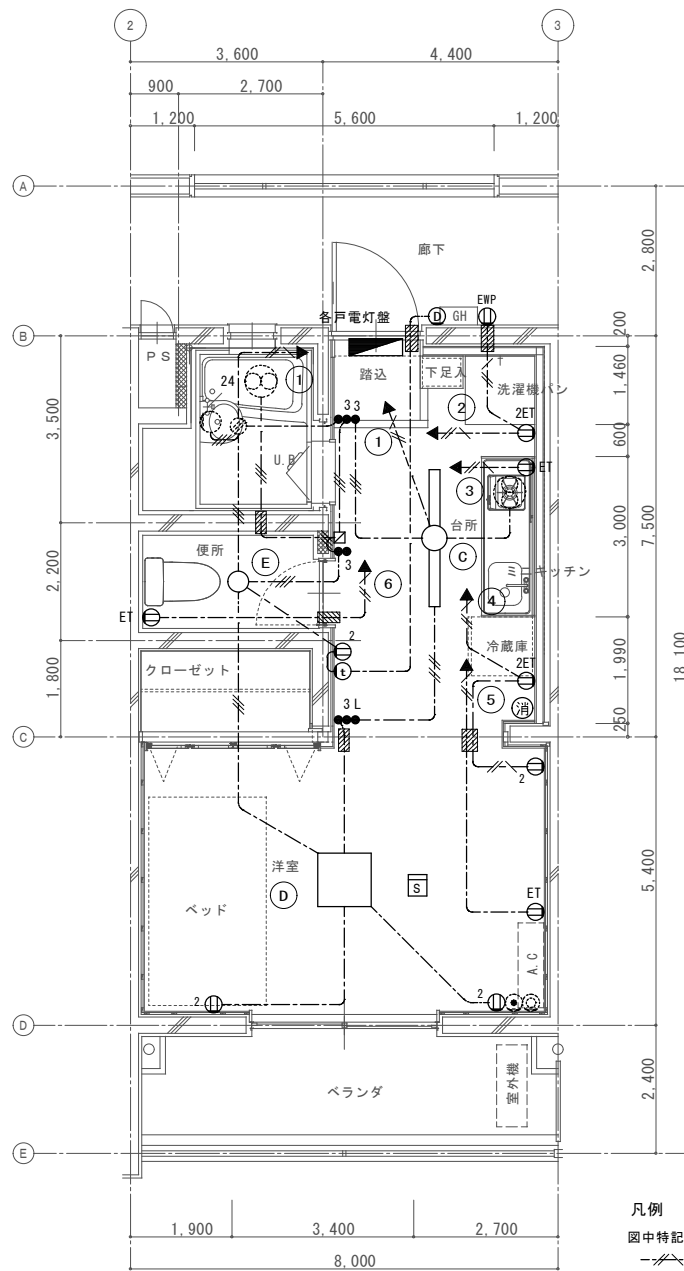
- 1.6x2 (19)
- 2.0x2 (19)
- 1.6x3 (19)

○ L 1PONL スイッチ

換気扇 (空調工事)

※機器、配線は全て撤去とする

※配管は打ち込み部分以外は全て撤去とする



平面詳細図 1:50

凡例

図中特記無き配管配線は下記による

- EM-EE-F 2.0-3c
- EM-EE-F 1.6-3c
- EM-EE-F 1.6-2cx2

2 埋込コンセント 2P15Ax2

2ET 埋込コンセント 2P15Ax2E+ETx1

ET 埋込コンセント 2P15Ax1+ETx1

EW 防水コンセント 2P15Ax2, ET, E付

玄関子機

親機 (AC100V)

住宅火災警報器 煙感知器 電池式

壁掛け箇所を示す

※壁通過部分は既設配管を利用

換気扇用強制スイッチ (空調より支給品)

スイッチはネム付とする

UB付属照明器具 (UB工事)

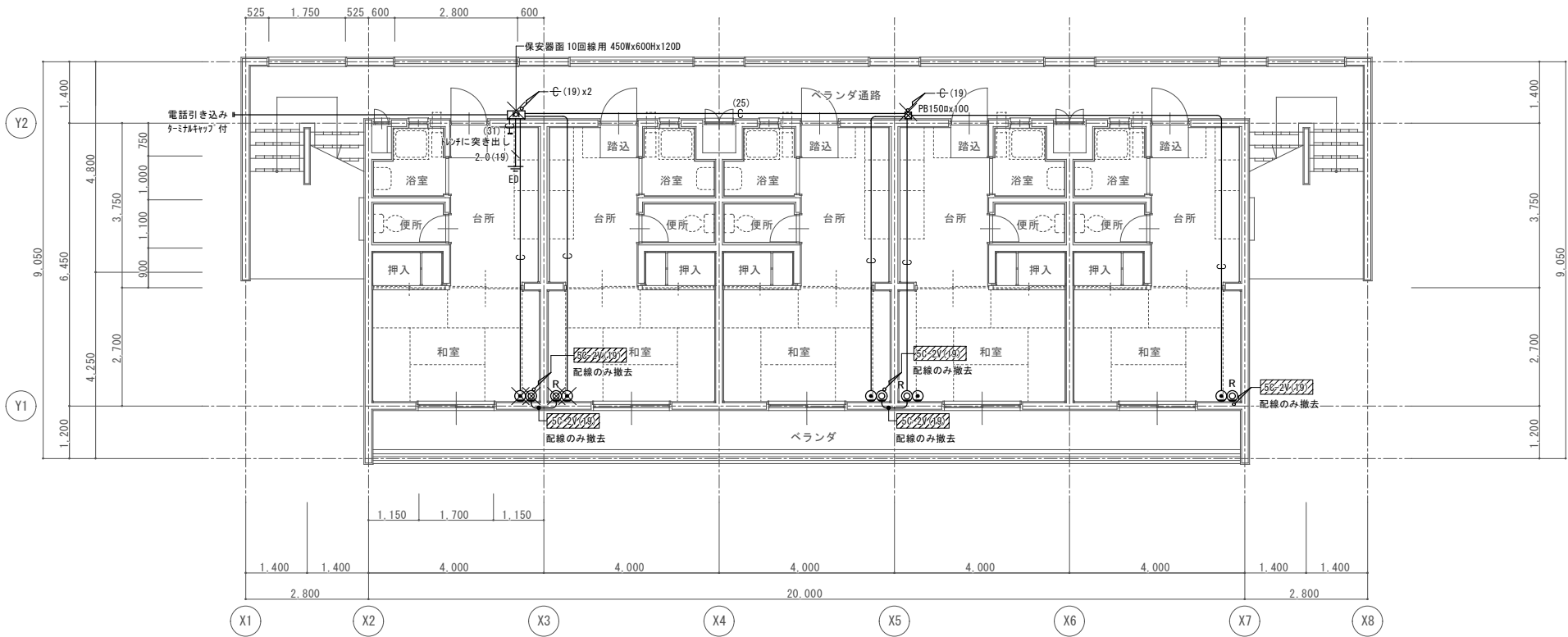
UB付属ジョイントボックス (UB工事)

換気扇 (機械工事)

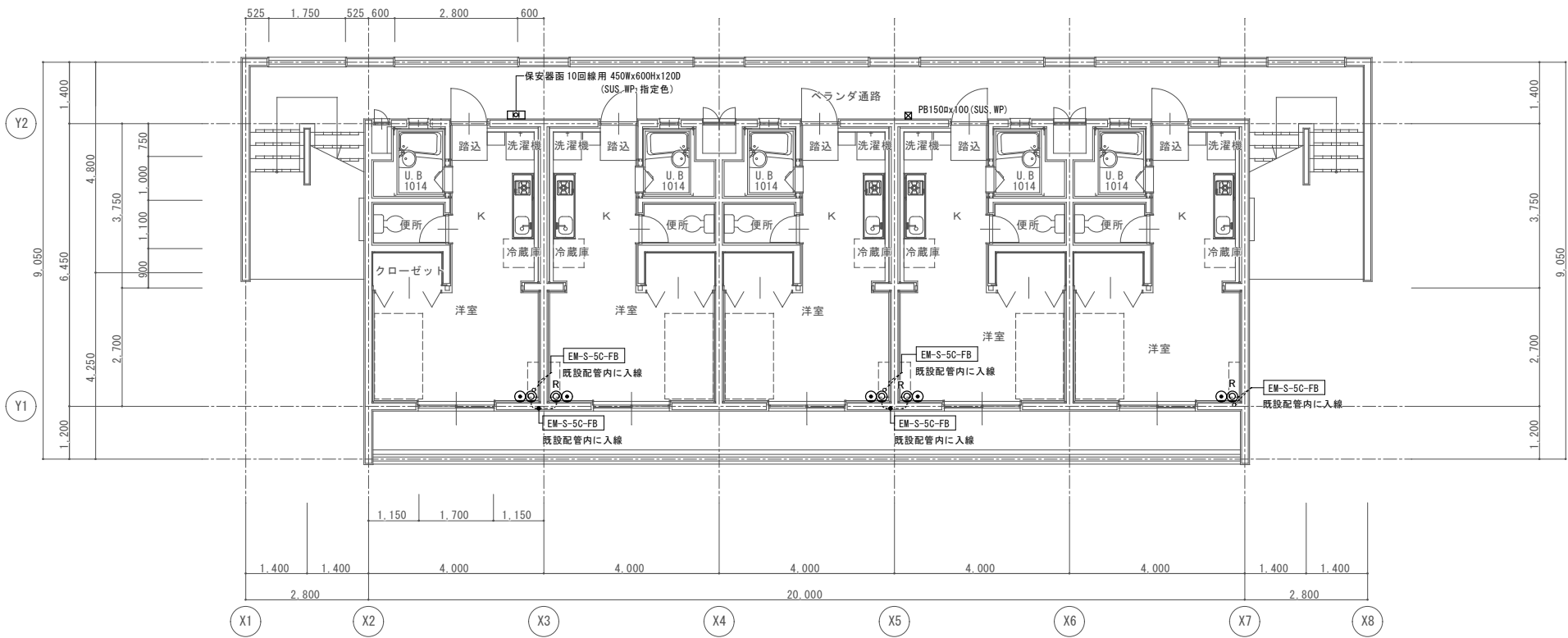
消火器 ABC粉末10型 プラケット付

年月日	H28. 9.	所長	杉田	工事名	平成28年度静岡県立こども病院医師宿舎F棟改修工事	全業の内
訂正	.	杉田	杉田	図面名	改修前・改修後 各戸電灯配線図	E - 09
		甲斐	甲斐	縮尺	1:100	
(株)スギ建築事務所		一級建築士事務所 登録()第73号		電話(054)287-4488 FAX(054)287-2992		一級建築士 杉田 晴彦 登録 第251420号

改修前 1階平面図 S=1:100

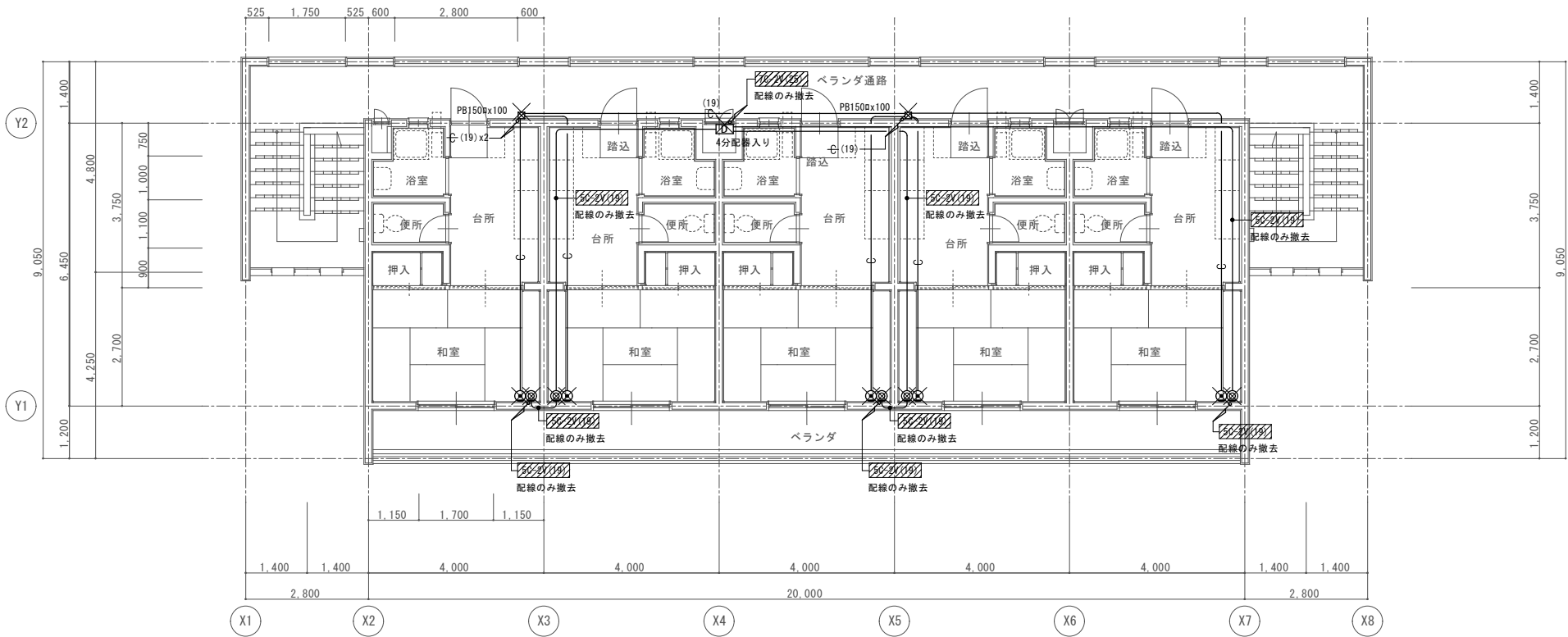


改修後 1階平面図 S=1:100

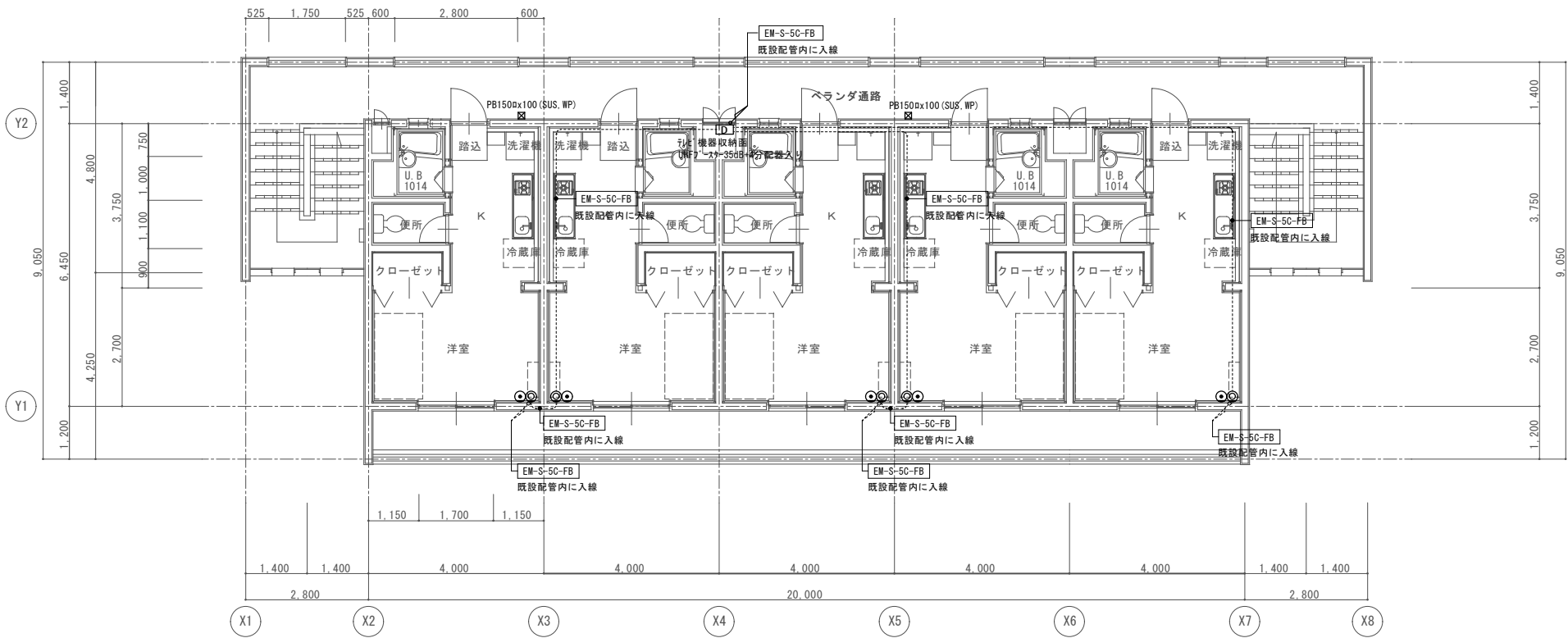


	年月日	H28. 9.	所長	担当	工事名	全業の内 E - 10
	訂正	.	杉田	杉田	平成28年度静岡県立こども病院医師宿舎F棟改修工事	
		.		製図	図面名	
		.		甲斐	改修前・改修後 1階弱電設備配線図 縮尺 1:100	
(株)スギ建築事務所			一級建築士事務所 登録()第73号		〒422-8046 静岡市駿河区中島153-2 電話(054)287-4488 FAX(054)287-2992	一級建築士 杉田 晴彦 登録 第251420号

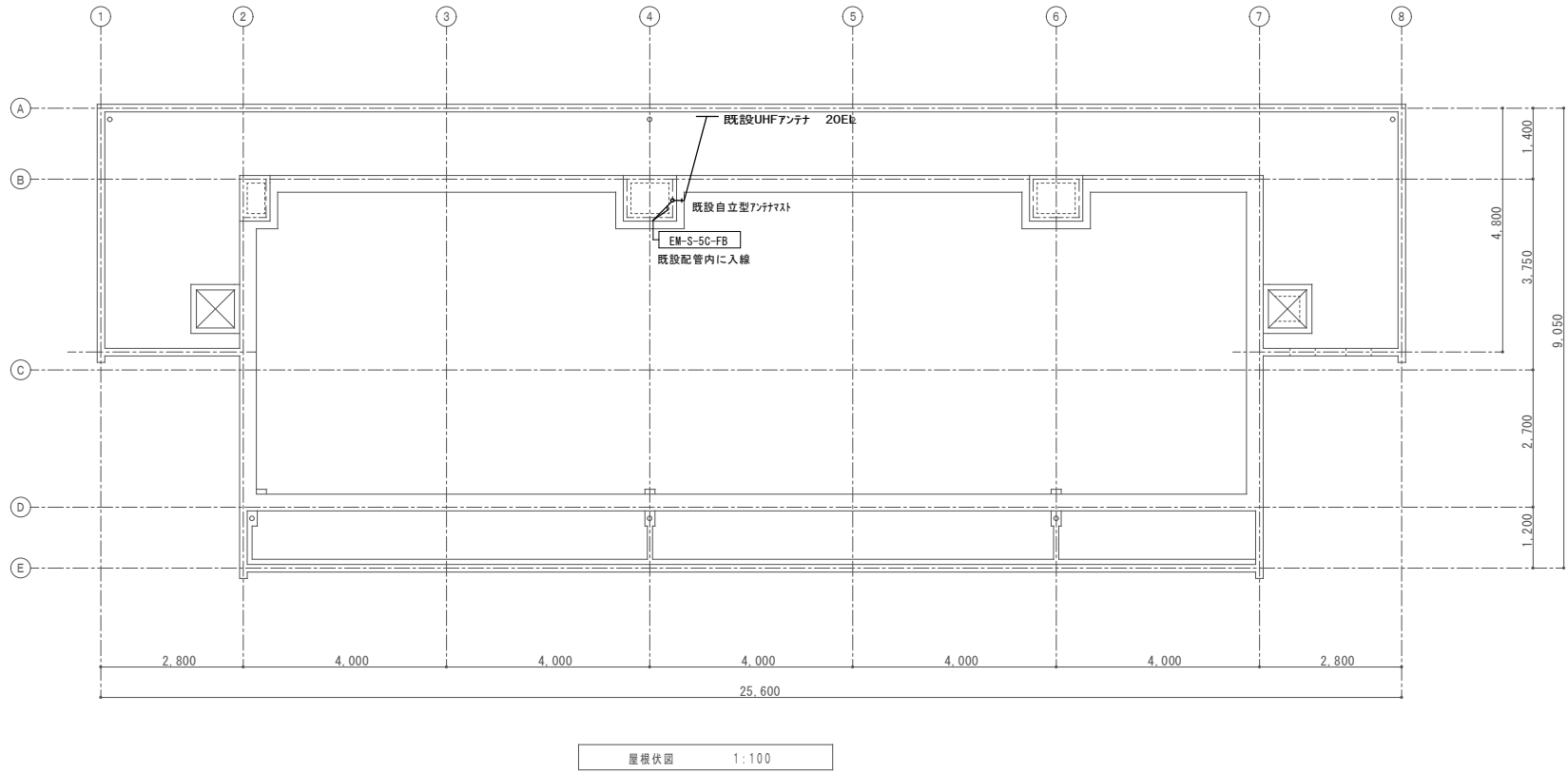
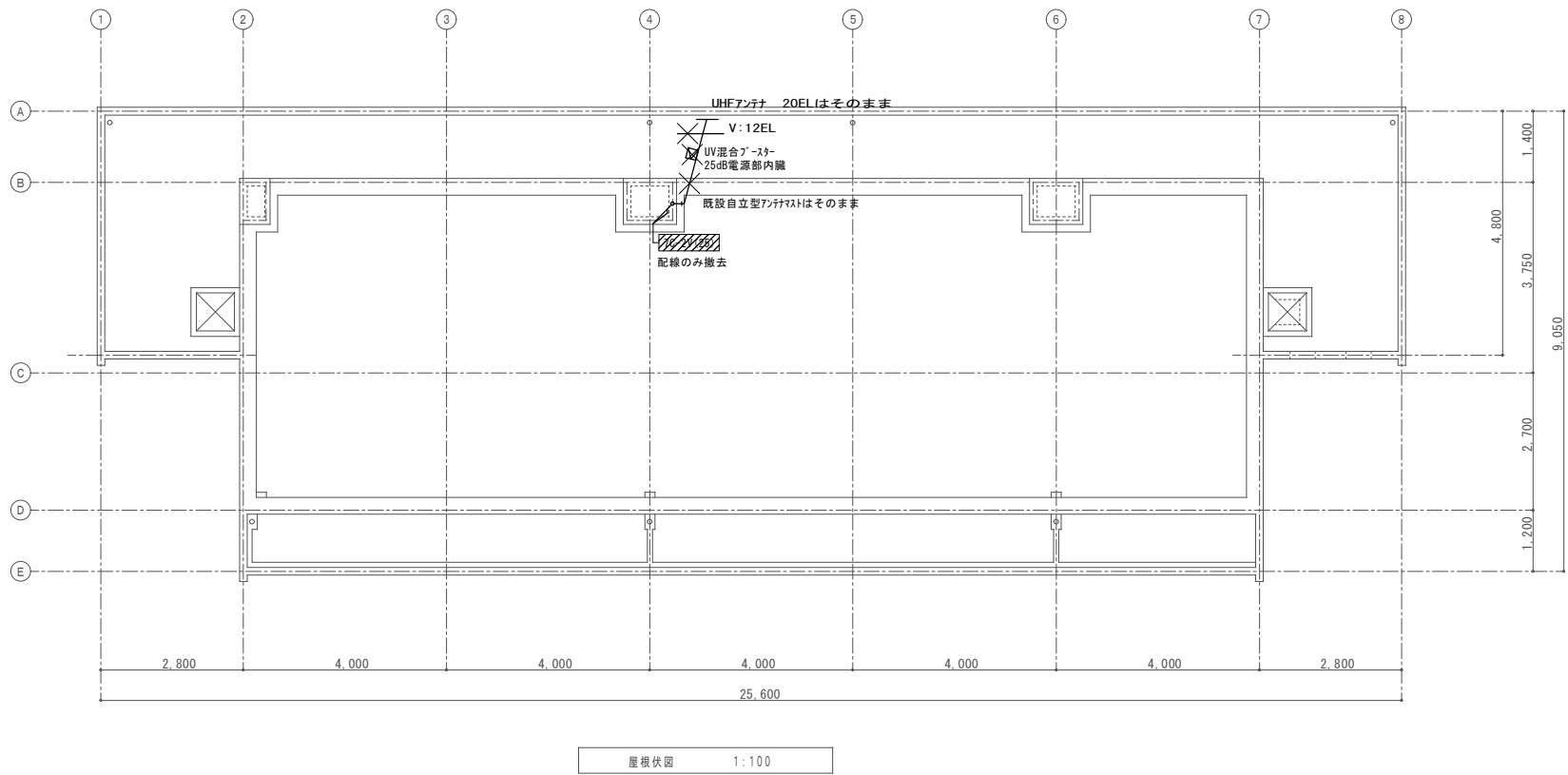
改修前 2階平面図 S=1:100



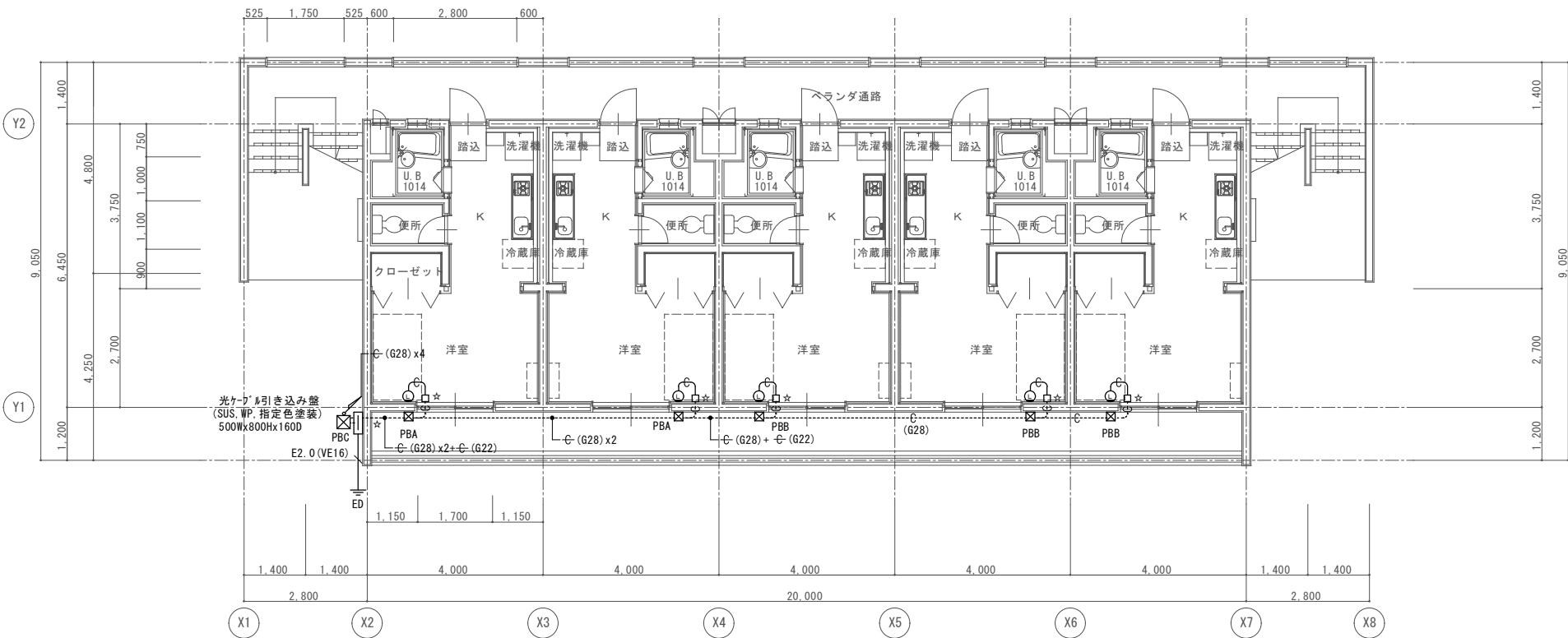
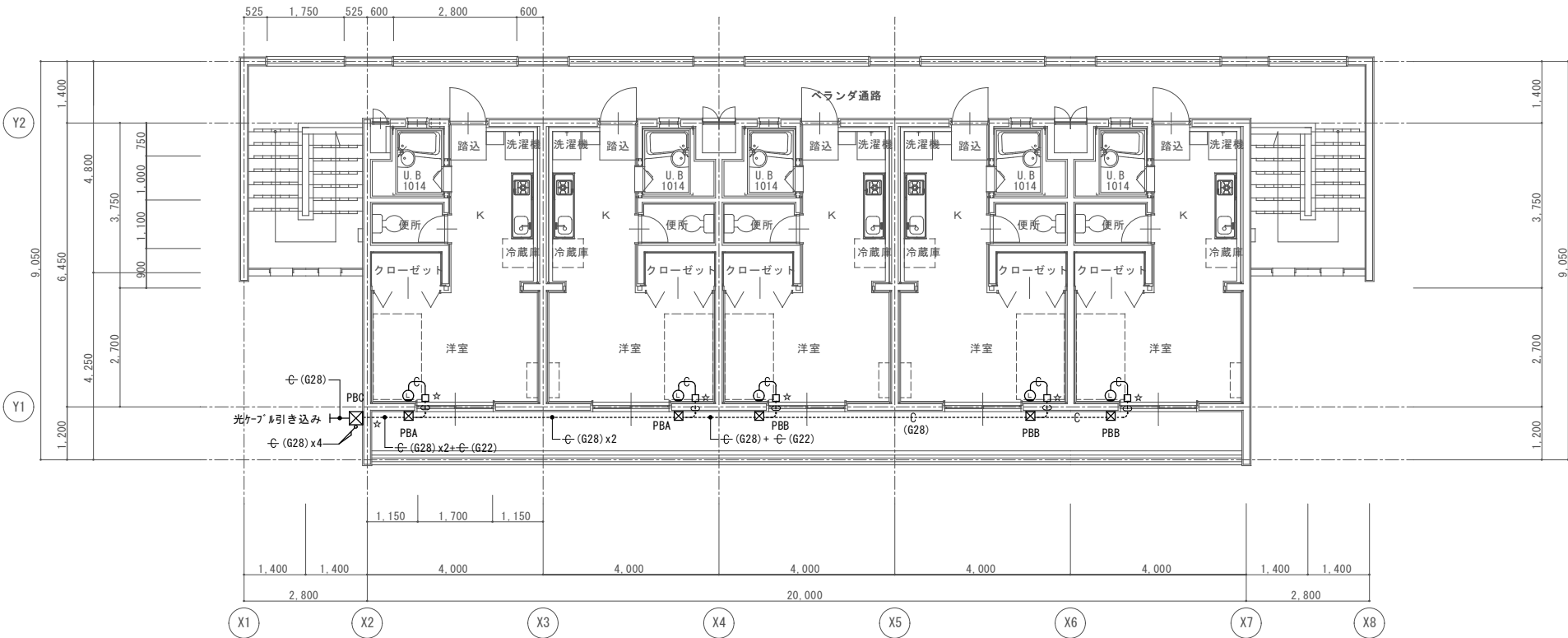
改修後 2階平面図 S=1:100



	年月日	H28. 9.	所長	担当	工事名	全業の内 E - 11
	訂正	.	杉田	杉田	平成28年度静岡県立こども病院医師宿舎F棟改修工事	
		.		製図	図面名	
		.		甲斐	改修前・改修後 2階弱電設備配線図 縮尺 1:100	
(株)スギ建築事務所			一級建築士事務所 登録()第73号		電話(054)287-4488 FAX(054)287-2992	一級建築士 杉田 晴彦 登録 第251420号



	年月日	H28. 9.	所長	担当	工事名	全業の内 E - 12
	訂正	.	杉 田	杉 田	平成28年度静岡県立こども病院医師宿舎F棟改修工事	
		.		製図	図面名 屋根伏図 縮尺 1:100	
		.		甲斐		
(株)スギ建築事務所			一級建築士事務所 登録()第73号		(〒422-8046) 静岡県駿河区中島153-2 電話(054)287-4488 FAX(054)287-2992	一級建築士 杉田 晴彦 登録 第251420号



- 注意事項
- 予備配管 (PF22) 間仕切り内に配管
 - 予備配管 (G22)
 - 中継用ボックス 金属製カバープレート取付
 - 光ケーブル取出し用ボックス / スリット取付
 - ☆ コア貫通部分を示す
 - ※ 外部より室内に入る部分はコア貫通とする
 - PBA PB2000x100 (WP, SUS)
 - PBB PB1500x100 (WP, SUS)
 - PBC PB3000x100 (WP, SUS)

	年月日	H28. 9.	所長	担当	工事名	全業の内 E - 13
	訂正	.	杉田	杉田	平成28年度静岡県立こども病院医師宿舎F棟改修工事	
		.		製図	図面名 1.2階 LAN設備配線図 縮尺 1:100	
		.		甲斐		
(株)スギ建築事務所			一級建築士事務所 登録()第73号		電話(054)287-4488 FAX(054)287-2992	一級建築士 杉田 晴彦 登録 第251420号

機械設備工事特記仕様書

I 工事概要

- 1 建設工事名 平成28年度
静岡県立こども病院医師宿舎F棟改修工事 工事
- 2 建設工事場所 静岡 (市) 葵 (区) 漆山 地内
郡 町

3 建物概要

建物(棟)名称	構造	階数	延床面積 (㎡)	備 考
医師宿舎	RC造	2階	367.76	

4 工事科目 (○印のあるもの)

○空調換気設備	○給湯設備
・排煙設備	・消火設備
○衛生器具設備	○ガス設備
○屋内給水設備	・浄化槽設備
・屋外給水設備	○撤去工事
○屋内排水設備	・
・屋外排水設備	・

II 仕様

- [illegible]

科目	項目	特記事項															
一般事項	1 法令その他	この工事は、工事に関係する法令、条例及び規定等に基づいて施工する。官公署の検査を必要とする工事には、工事完成時までに検査を受け検査済証等の交付を受ける。															
	2 公共事業労務費調査に対する協力	本工事が公共事業労務費調査の対象になった場合は、その調査時期が工事中または完成後であっても関係書類の整備、下請負人の指導等を含め必要な協力をすること。															
	3 工事実績情報登録の登録	工事カルテ特記仕様書による。															
	4 工事の一時中止	静岡県建設工事請負契約約款第20条の規定により工事の一時中止の通知を受けた場合は、中止期間中における工事現場の管理に関する計画書（以下「基本計画書」という。）を発注者に提出し、承諾を受けるものとする。 なお、基本計画書には、中止時点における工事の出来形、職員の体制、労働者数、搬入材料及び建設機械器具等の確認に関すること、中止に伴う工事現場の体制の縮小と再開に関すること及び工事現場の維持・管理に関する基本的事項を明らかにする。 また、工事の施工を一時中止する場合は、工事の続行に備え工事現場を保全すること。															
	5 施工計画書	提出を要する施工計画書 (1) 総合施工計画書（仮設を含む。） (2) 工種別施工計画書															
	6 施工図等の権利	施工図等の著作権に係る当該建築物に限る使用権は発注者に移譲するものとする。															
	7 工事写真	国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修の「工事写真の撮り方（平成24年版）ー建築設備編ー」によるほか、監督職員の指示により撮影する。															
	8 監理事務所	※設けない・設ける・既存建物内の一部を使用する・構内に新設する）															
	9 工事用水電力等	本工事に必要な工事用水、水等は受注者の負担とする。															
	10 工事用仮設物	敷地内につくること ※ できる ・ できない															
	11 発生材の処理	(1) 引渡しを要するもの (・ ・ ・) (2) 特別管理産業廃棄物 (・ ・ ・) (3) 再資源化を図るもの (・ ・ 塩ビ管 ・ 塩ビライニング鋼管) (・ ・ ・) (4) 石綿含有品 (・ ・ フランジ用ガスケット ・ 配管 ・ ダクト) (・ ・ 配管用成形保温材 ・ ・) 撤去する配管、ダクト等の保温は分離する。引渡しを要する配管、ダクト等の保温は分離する。撤去部にアスベストを含む材料が使用されている場合は、適切に処理すること。 配管、ダクトの支持金物、吊りボルト等は本工事にて撤去する。 「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年5月31日法律第104号）の届出の有無 ※届出を要しない（対象工事でない） ・ 届出を要する（対象工事である） 対象建設工事の場合は、分別解体、特定建設資材の再資源化等について適切な処理を行う。 (1)分別解体の方法															
12	特定建設資材の再資源化等	<table border="1"> <thead> <tr> <th>工程</th><th>作業内容</th><th>分別解体の方法</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・新築工事等</td><td>建築設備工事 ※有</td><td>・手作業 ※手作業・機械作業併用</td></tr> </tbody> </table>	工程	作業内容	分別解体の方法	・新築工事等	建築設備工事 ※有	・手作業 ※手作業・機械作業併用									
工程	作業内容	分別解体の方法															
・新築工事等	建築設備工事 ※有	・手作業 ※手作業・機械作業併用															
(2)特定建設資材等廃棄物の種類と再資源化等をする施設																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>特定建設資材廃棄物の種類</th><th>再資源化等をする施設名称</th><th>所在地</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・コンクリート</td><td>・</td><td>・</td></tr> <tr> <td>・コンクリート及び鉄から成る建設資材</td><td>・</td><td>・</td></tr> <tr> <td>・木材</td><td>・</td><td>・</td></tr> <tr> <td>・アスファルト・コンクリート</td><td>・</td><td>・</td></tr> </tbody> </table>			特定建設資材廃棄物の種類	再資源化等をする施設名称	所在地	・コンクリート	・	・	・コンクリート及び鉄から成る建設資材	・	・	・木材	・	・	・アスファルト・コンクリート	・	・
特定建設資材廃棄物の種類	再資源化等をする施設名称	所在地															
・コンクリート	・	・															
・コンクリート及び鉄から成る建設資材	・	・															
・木材	・	・															
・アスファルト・コンクリート	・	・															
<p>注) (1)、(2)については概算上の条件明示であり、処理施設等を指定するものではない。</p> <p>受注者の提示する分別解体の方法、施設等と異なる場合においても、設計変更の対象としない。</p>																	

- | | | |
|----|---------------------------|--|
| 13 | 産業廃棄物管理票 | (財)日本産業廃棄物処理振興センター(http://www.jwnet.or.jp)が運営する「情報処理やむへの登録(職員でつかう)」により行うこと。これにより難い場合は監督職員と協議する。 |
| 14 | 再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書の提出 | 工事着手時に再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書と、また工事完了時に同計画書の実施報告書(書式は同一、CREDA57-9共)を監督職員に提出するものとする。 |
| 15 | 使用機材の選定 | 工事上使用する機材は、その工事の着手前に、「使用材料(機器)報告書」を監督職員に提出して承諾を受ける。
現場に搬入したすべての機材について、自主検査記録(任意様式)を提出すること。
ただし、別表に掲げる機材については監督職員の検査を受ける。
なお、監督職員の検査の結果、合格した機材と同じ種類の機材は以後原則として抽出検査とする。 |
| 17 | 技 能 士 | また、製造工場における材料検査を行う工事材料は監督員の指示による。
・配管施工(建築配管作業) ・建築板金施工(ダクト板金作業)
・熱熱線施工(保温保冷工事作業)
・さく井施工(バ-カッパ式さく井工事作業又はローリ-式さく井工事作業)
・冷凍空調調和機器施工(冷凍空調調和機器施工作業)
使用する建設機械は排出ガス対策及び低騒音型とする。
※行わない 行(箇所) |
| 18 | 排出ガス対策等 | 測定箇所等は監督職員の指示による。 |
| 19 | アスベスト分析 | ※行わない 行(箇所) |
| 20 | アスベスト粉じん濃度測定 | 測定箇所等は監督職員の指示による。 |
| 21 | 水質検査 | ※行わない 行(箇所)
・水道法施行規則第56条第2項による検査項目
(臭気、味、色、色度、濁度、残留塩素)
・建築物における衛生的環境の確保に関する法律第4条第3項による27項目及び残留塩素
・水道法施行規則第10条による全項目及び残留塩素
※ 不要 ・ 要
測定対象化学物質、測定方法、測定時期、測定対象室及び測定箇所については、監督職員の指示による。 |
| 22 | 化学物質の濃度測定 | 工事施工途中における技術検査の実施回数等は監督員の指示による。
現場説明書による。 |
| 23 | 検査 | 電子納品特記仕様書による。 |
| 24 | 完成図書 | |
| 25 | 電子納品 | |

- | | |
|---------------------|--|
| 屋外支持金物 | 配管及びダクトの屋外支持金物
※ ステンレス製 ・ 亜鉛メッキ
標準仕様書第2編2.5.16.12の溶接部の非破壊検査の適用
要() 不要 |
| 2 溶接部の検査 | なお、放射線透過検査の判定基準は監督職員との協議による。
※ 設ける ・ 設けない
※ 設ける ・ 設けない |
| 3 地中埋設標 | 配管支持部や、保温を施さない鋼管類でコンクリート埋込み部及びコンクリート型等の貫通部は、防食用ビニールテープ巻き1/2重ね1回巻きとする。 |
| 4 埋設標標準テープ | 配管に設ける弁類には、開閉表示を(※行う ・ 行わない)
(土中埋設の弁類も同様) |
| 5 管の防食 | 図面に特記のない場合は保温材は下記によるほか標準仕様書第2編による。
一 一般 ※ グラスウール
屋外、多温箇所(給水管※ ポリスチレンフォーム
(給水管以外)※ グラスウール ・ ロックウール
防火区画貫通部 ※ ロックウール
高温部 ※ ロックウール |
| 6 弁類の開閉表示 | 図面に特記のない場合は保温箇所は下記によるほか標準仕様書第2編による。
・ 保温要(・ 消火管)
※ 鉛・クロムフリーさび止めペイント(JIS K 5674) |
| 7 保温工事 | 養生範囲()
養生方法() |
| 8 面鉋めっき以外の鉄面のさび止め塗装 | ※別契約の関係工事で定置したものは無償で使用できる。
・ 本工事で設置する。
内部足場の種別 ※ 脚立、足場板等
外部足場の種別 ※ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ E種
(A種 : 施工箇所に枠組足場を設ける
B種 : 施工箇所にくさび緊結式足場を設ける
C種 : 施工箇所に単管本足場を設ける
D種 : 仮設ゴンドラを使用する
E種 : 移動式足場を使用する) |
| 9 養生 | 設置においては、「手すり先行工法等に関するガイドライン」(厚生労働省平成21年4月)における手すり設置方式又は手すり先行専用足場方式に基づき設置すること。
・ 外部足場の防護シートによる養生
(・ 養生ネット ・ 養生シート・Ⅰ類 ・ Ⅱ類) ・ ネット状養生シート(類)
(・ 防音ネット ・ 防音パネル) |
| 10 足場その他 | ※ 根切り土の中の中質土(ただし、コンクリート管以外の管の周囲は山砂の類)
・ 山砂の類 |
| 11 埋戻し土及び盛土 | ※ 構内敷きならし
・ 構外掘出適正処理 片道の運搬距離() km、処分費及び整地費 無償
・ 構内指示の場所にたい積
なお、受注者の提示する運搬距離、処分費及び整地費と異なる場合においても設計変更の対象としなす。 |
| 12 残土処分 | 土留め工法は、(・ 経量鋼矢板先行工法 ・)とする。
※ 行わない() |
| 13 配管施工時の土留め | ただし現場での試験を行わない場合は工場で試験成績書提出すること。
図面に特記なき場合は「工事区分表」による。ただし、これにより難い場合は監督職員と協議する。 |
| 14 コンクリート圧縮強度試験 | 一般敷地内では管の上端より(※300mm ・ mm)以上とし、構内道路は(※600mm ・ mm)以上とする。 |
| 15 関連する工事との施工区分 | 凍結深度(mm)以上とする。 |
| 16 配管埋設深さ | 改修工事ではつり作業を行う場合の、非破壊検査による埋設物の事前調査 ・ 行う ・ 行わない |
| 17 凍結深度 | 本工事に使用する建築材料等は、設計図面に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の1)から4)を満たすものとする。 |
| 18 非破壊検査 | 1) 合板、木質系フローリング、構造用合板、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ウレシア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、断熱材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びステレンを発生しない又は発生が極めて少ない材料を使用する。 |
| 19 建築材料等 | 2) 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。
3) 接着剤は、可塑剤(フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を除く)が添加されていない材料を使用する。 |

- 20 ステンレス鋼管継手
21 鋼管用伸縮管継手
22 絶縁継手・絶縁フランジ
23 ポンプの極数
24 水槽類
25 耐震施工

設 置 場 所	設備耐震クラス分類		
	s クラス	a クラス	b クラス
上層階・屋上階及び塔屋	2.0	1.5	1.2
中 間 階	1.5	1.0	0.72
地 下 階 及 び 1 階	1.0	0.6	0.48
地 に 下 設 階 置 す び る 1 階 水 槽	1.5	1.0	0.72

本施設は（※ 防災上重要な施設 ・ 一般の施設）とする。
機器等の設備耐震クラスの分類は、次による。

クラス	防災上重要な施設	一般の施設
s クラス	<ul style="list-style-type: none"> ・ タンク類 ・ 防災機器 ・ ポンプ類 ・ 無煙室等の空調機類 ・ ・ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災機器 ・
a クラス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 熱源機器 ・ ボイラー <ul style="list-style-type: none"> ・ 冷凍機 ・ 温温水機 ・ 冷却塔 ・ 空調機 ・ ガス機器 ・ 配管・ダクト ・ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ タンク類 ・ ポンプ類 ・ ガス機器 ・ ・
b クラス	s、a クラス以外の機器等	s、a クラス以外の機器等

※あと施工アンカーは原則としておねじ形とし、めねじ形を使用する場合は監督員と協議すること。

	屋 外		屋 内 (調整目標値)	
	温 度 (DB)	湿 度 (RH)	温 度 (DB)	湿 度 (RH)
夏 期	℃	%	2 6 ℃	%
冬 期		%	2 2 ℃	%

- 2 ばい煙濃度計
3 ばいじん量測定口
4 チャンバー
5 吹出口・吸込口
6 ダンパー

- 7 矩形ダクト

- ⑨ 配管材料

- ⑩ 冷媒管保温外装
- 11 ダクト保温

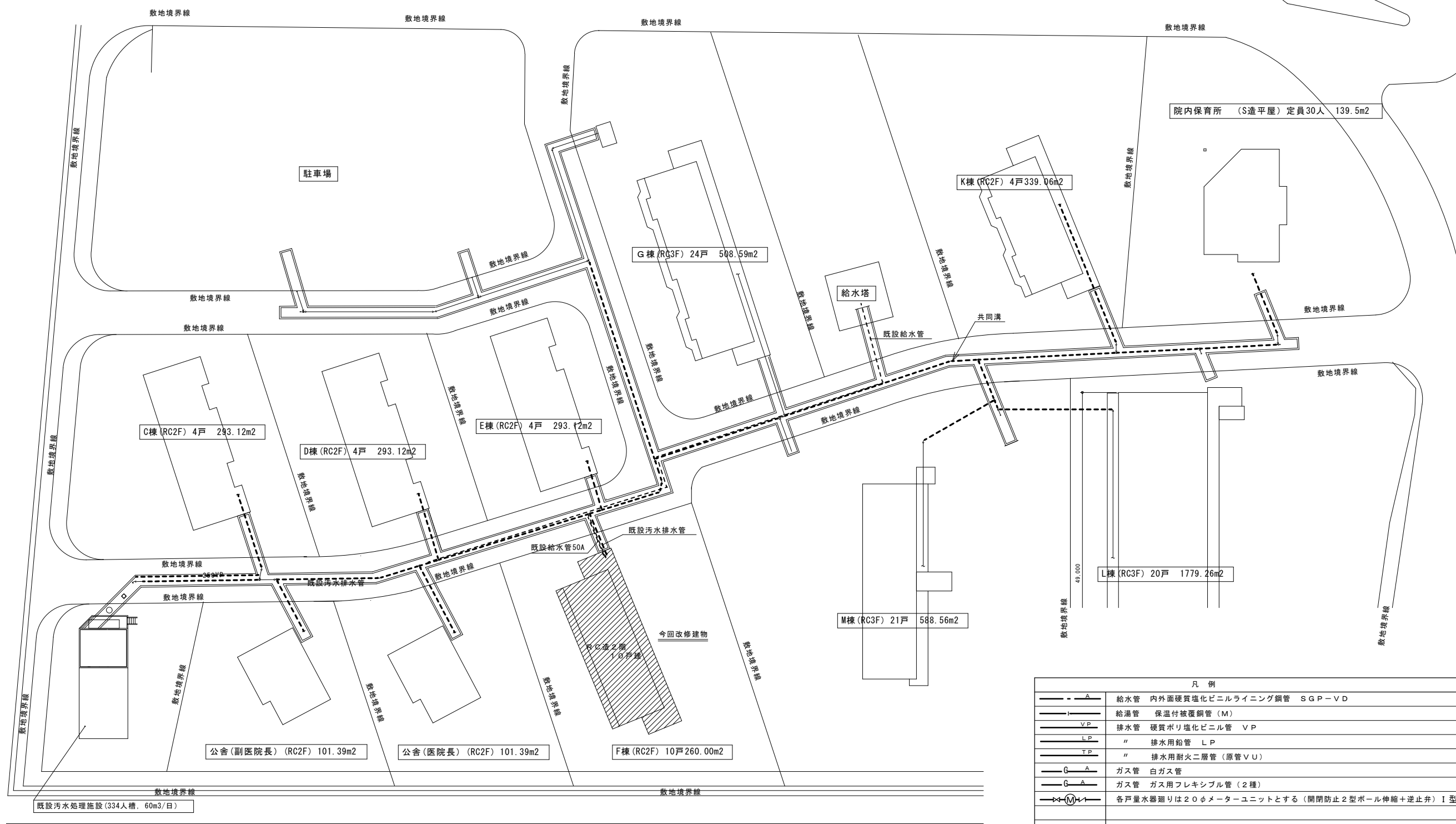
- ## 12 八平形潜水防止措置

- 10 總 口 阿 正

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 14 既存ダクトの再利用 | | 改修標準仕様書第3編2.2.8「既設ダクトの再利用」による。
ダクト内清掃 ※行わない ・ 行う | |
| 排煙設備 | 1 ダクト | ・ 垂鉛鉄板 ・ 普通鋼板 (板厚 ※ 1.6 mm ・ mm) | |
| | 2 排煙口の形式 | ・ 天井取付 (・ スリット形 ・ パネル形)
・ 壁取付 (・ スリット形 ・) | |
| | 3 排煙口開放装置 | ・ 電気式 (遠隔復帰 ・ 要 ・ 不要)
・ ワイヤース | |
| | 4 排煙風量測定 | 建築設備定期検査業務基準書 平成20年度版 (一財)日本建築設備
・ 昇降機センター)の排煙風量の検査方法に準ずる。 | |
| 衛生器具設備 | 1 大便器洗浄水量
② 付付ロータンク
3 掃除流し
④ 水栓 | 大便器の洗浄水量は8.5L以下とする。(隅付ロータンクを除く)
ただし、器具の標準洗浄水量が6.5L以下の場合は、8Lに調整すること。
※ 防露型 ・ 普通型
排水口形式 ※ 目皿 ・ 鎖付き共栓
コマ形式 ※ 節水コマ ・ 吊りコマ ・ 普通コマ | |
| 屋内給水設備 | ① 配管材料 | 屋内一般 ※ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (VD)
・
土中埋設 ※ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (VD)
・ | |
| | ② 配管接合 | ねじ接合 ※ 100A 以下 ・ A 以下
フランジ接合 ※ 125A 以上 ・ A 以上 (FVB、FVDとする) | |
| 屋外給水設備 | 1 引込み納付金 | ※ 不要 ・ 要 (・ 別途工事 ・ 本工事) | |
| | 2 量水器 | ※ 貸与品 ・ 本工事 (水道事業者の認定品) | |
| | 3 量水器樹 | ※ 水道事業者の規格 ・ 標準図形 | |
| | 4 配管材料 | 土中埋設 ※ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (VD) (40A 以下)
※ 水道配水ポリエチレン管 (50A 以上)
・
架空 ※ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 (VB)
・ | |
| | 5 配管接合 | ねじ接合 ※ 100A 以下 ・ A 以下
フランジ接合 ※ 125A 以上 ・ A 以上 (FVB、FVDとする) | |
| | 6 緊急遮断弁装置 | 駆動方式 ※ 電気式 ・ 機械式 | |
| 屋内排水設備 | ① 配管材料 | 雑排水 ※ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管
・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三层管 (RF-VP)
○ 硬質塩化ビニル管 (VP)
・ 配管用炭素鋼鋼管 (白)
○ 耐火2層管 (V U)
汚水 ※ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管
・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三层管 (RF-VP)
・ 硬質塩化ビニル管 (VP)
○ 排水用鉛管
通気 ※ 配管用炭素鋼鋼管 (白)
・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三层管 (RF-VP)
・ 硬質塩化ビニル管 (VP) | |
| | 2 試験 | 満水試験 ・ 行わない ※ 行う
煙試験 ※ 行わない ・ 行う | |
| | 3 その他 | 流しの床上部分の配管を硬質塩化ビニル管 (VP) とする場合は
監督職員と協議する。(フレキシブルジョイントによる接続は不可) | |
| | | | |
| 屋外排水設備 | 1 放流納付金 | ※ 不要 ・ 要 (・ 別途工事 ・ 本工事) | |
| | 2 配管材料 | ※ 硬質塩化ビニル管 (VP) (※ 125A 以下 ・ A 以下)
・ 硬質塩化ビニル管 (VU) (※ 150A 以上 ・ A 以上)
※ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三层管 (RS-VU) (150A 以上)
改良樹は本特記仕様書標準図による。
マンホールは組立式とする。
蓋は汚水、雨水等の文字を入れ、鎖付とする。 | |
| 給湯設備 | ① 配管材料 | ※ 銅管 (硬質M)
・ 一般配管用ステンレス鋼管
・ 水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管
○ 保温付被覆鋼管 (M)
・ | |
| 消火設備 | 1 配管材料 | 屋内一般 ※ 配管用炭素鋼鋼管 (白)
・ 圧力配管用炭素鋼鋼管 (STPG370 白管 sch40)
・
土中埋設 ※ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管 (VS)
・ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管 (STPG370VS 白管 sch40)
・ | |
| | 2 屋内消火栓箱 | ※ 製造者標準仕様 ・ 標準図 (P -) による。 | |
| ガス設備 | ① ガスの種類 | ○ 都市ガス Kcal/rm3
・ 液化石油ガス 24,000Kcal/rm3 | |
| | ② 配管材料 | 屋内一般 ※ 配管用炭素鋼鋼管 (白)
○ ガス管フレキ (2種)
○ ポリエチレン被覆鋼管 (PLS-S) | |
| | ③ ガスメーター | ※ 貸与品 ・ 本工事 | |
| | 4 ガス漏れ警報機 | 外部出力端子 (※ 有 ・ 無) | |
| | 5 緊急遮断弁 | ・ 設ける ・ 設けない | |
| | ⑥ 試験 | 都市ガスの場合はガス事業者の定める方法とする。 | |
| | 7 その他 | ガスボンベ転倒防止の鎖は本工事とする。 | |
| 撤去工事 | ① 配管、ダクト、器具 | 図示の配管、衛生器具の撤去を行う

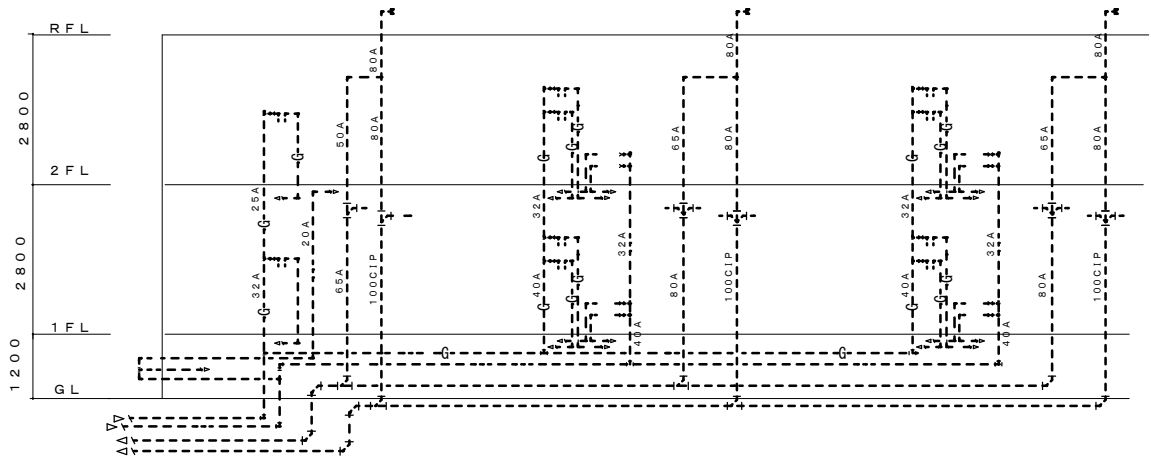
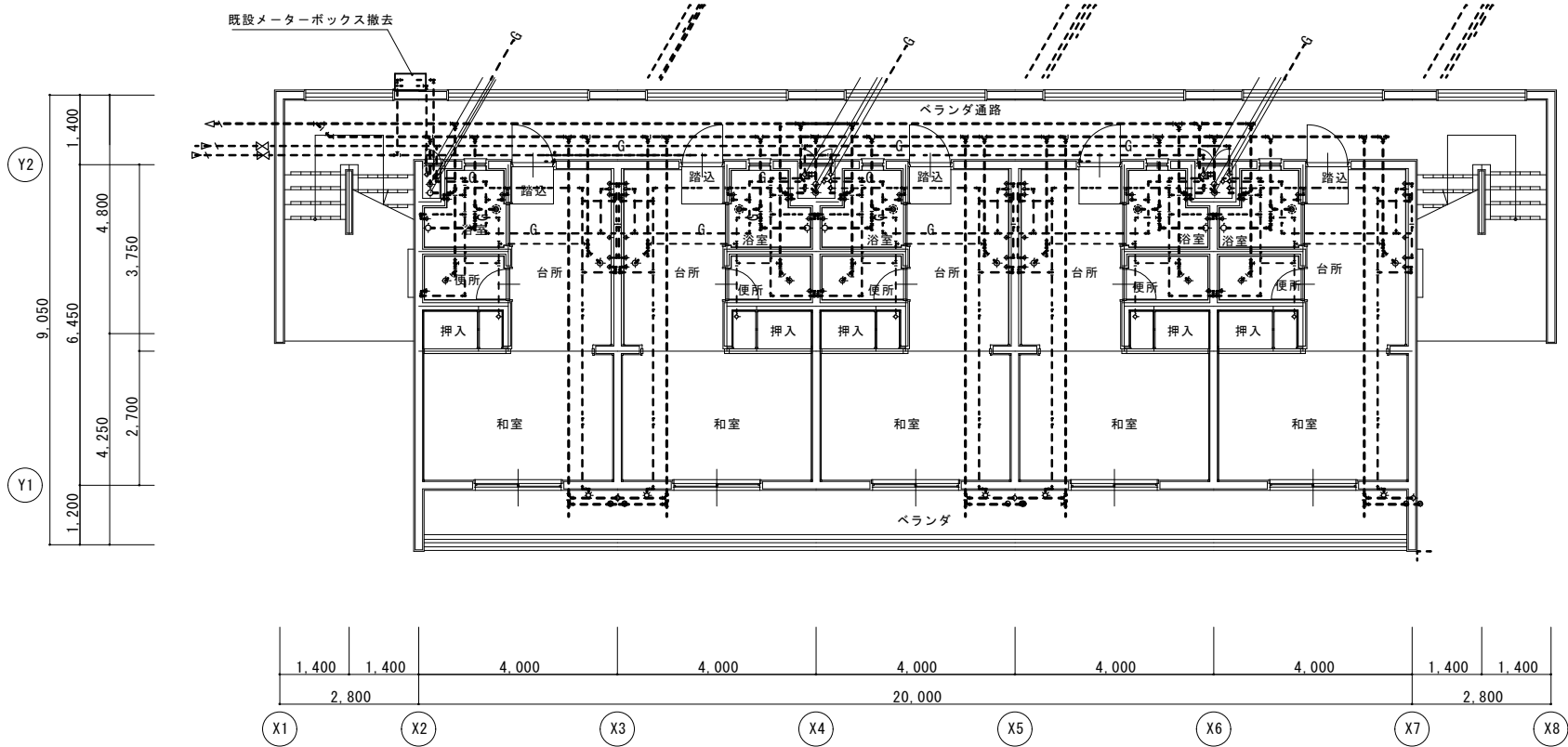
図示のダクト、換気扇、エアコン (冷媒ガス共)の撤去を行う | |
| | | | |
| 注. 本工事に必要な躯体7-抜き、不用と成る躯体貫通穴塞ぎは本工事従する
既設配管で撤去した管端末はプラグ止めとする | | | |

特記事項	年月日	H.28 . 09 .	所長 杉田	担当	杉田	工事名	平成28年度静岡県立こども病院医師宿舎F棟改修工事	全業の内 M — O 1	
	訂正	H. . .		製図	荒牧				
		H. . .		図面名	機械設備工事特記仕様書		縮尺		—
		H. . .							
(株)スギ建築事務所						一級建築士事務所 登録 (13) 第73号	電話 (054) 287-4488 FAX (054) 287-2992	一級建築士 登録 第126653号	



凡 例	
	給水管 内外面硬質塩化ビニルライニング鋼管 SGP-V D
	給湯管 保温付被覆銅管 (M)
	排水管 硬質ポリ塩化ビニル管 V P
	" 排水用鉛管 L P
	" 排水用耐火二層管 (原管V U)
	ガス管 白ガス管
	ガス管 ガス用フレキシブル管 (2種)
	各戸量水器廻りは20φメートルユニットとする (開閉防止2型ボール伸縮+逆止弁) I 型
	既設ガス配管
	既設給水配管
	既設給排水、通気配管

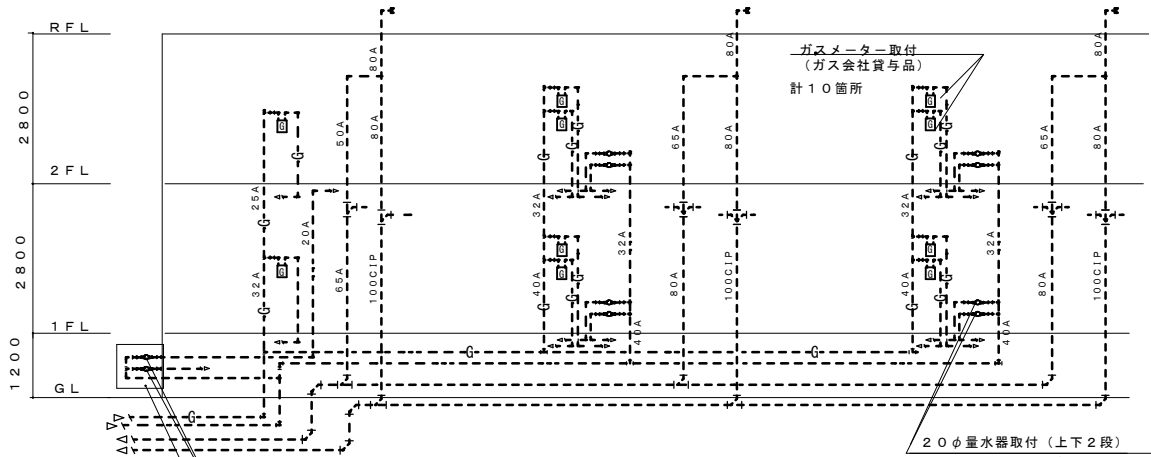
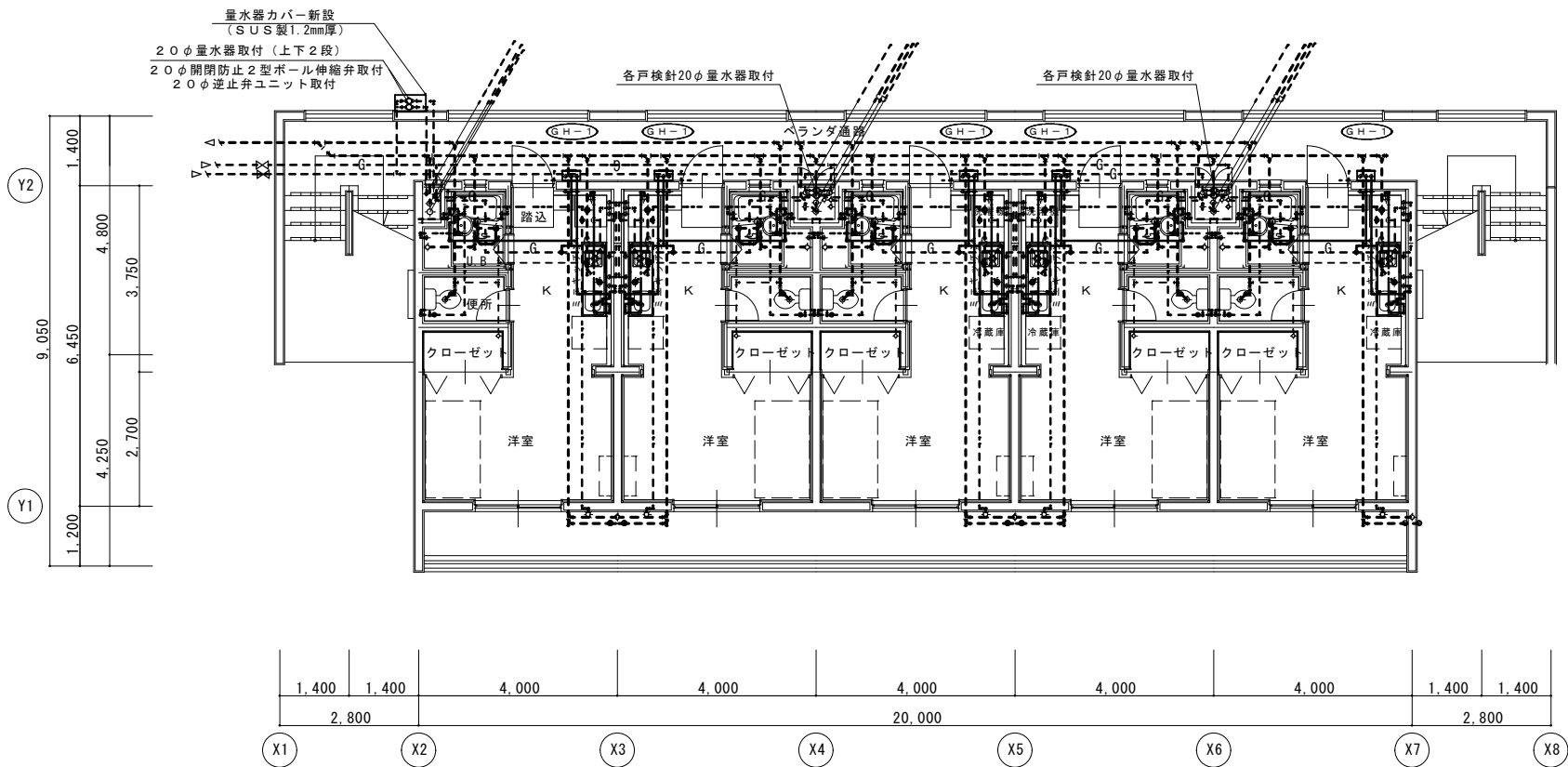
	年月日	所長 杉田	担当	工事名	全業の内 M — 02
	H 2 8 . 9 .		杉田	平成 2 8 年度 静岡県立 ことも病院医師宿舎 F 棟改修工事	
	訂正		製図 荒牧	図面名 配置図	
	. .				
	. .	(株)スギ建築事務所			
		一級建築士事務所 (〒422-8046) 電話 (054) 287-4488 一級建築士 杉田 晴彦 登録 (16) 第73号 静岡市駿河区中島153-2 FAX(054) 287-2992 登録 第251420号			



メーターボックス内立管系統図1/100

(改修前)

注. 図中の既設点線配管は残置
図中の実線配管は撤去する



ガスメーター取付
(ガス会社貸与品)
計10箇所

20φ量水器取付 (上下2段) 計10箇所
20φ開閉防止2型ボール伸縮弁取付
20φ逆止弁付メーターセット取付
(兼台 SUS304 L50x50x4 700L取付)

量水器カバー新設 (SUS製1.2mm厚)
(700x800Hx200D)
点検用扉付

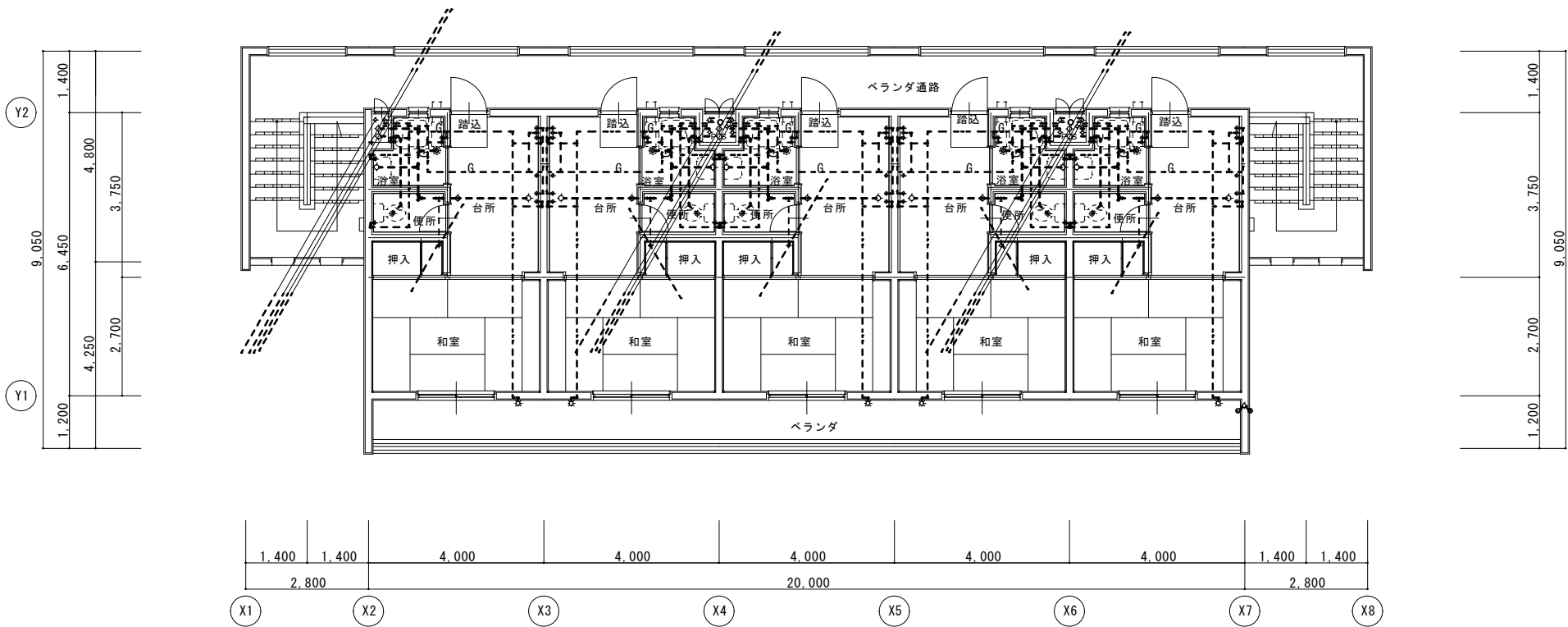
20φ量水器取付 (上下2段)
20φ開閉防止2型ボール伸縮弁取付
20φ逆止弁ユニット取付

メーターボックス内立管系統図1/100

(改修後)

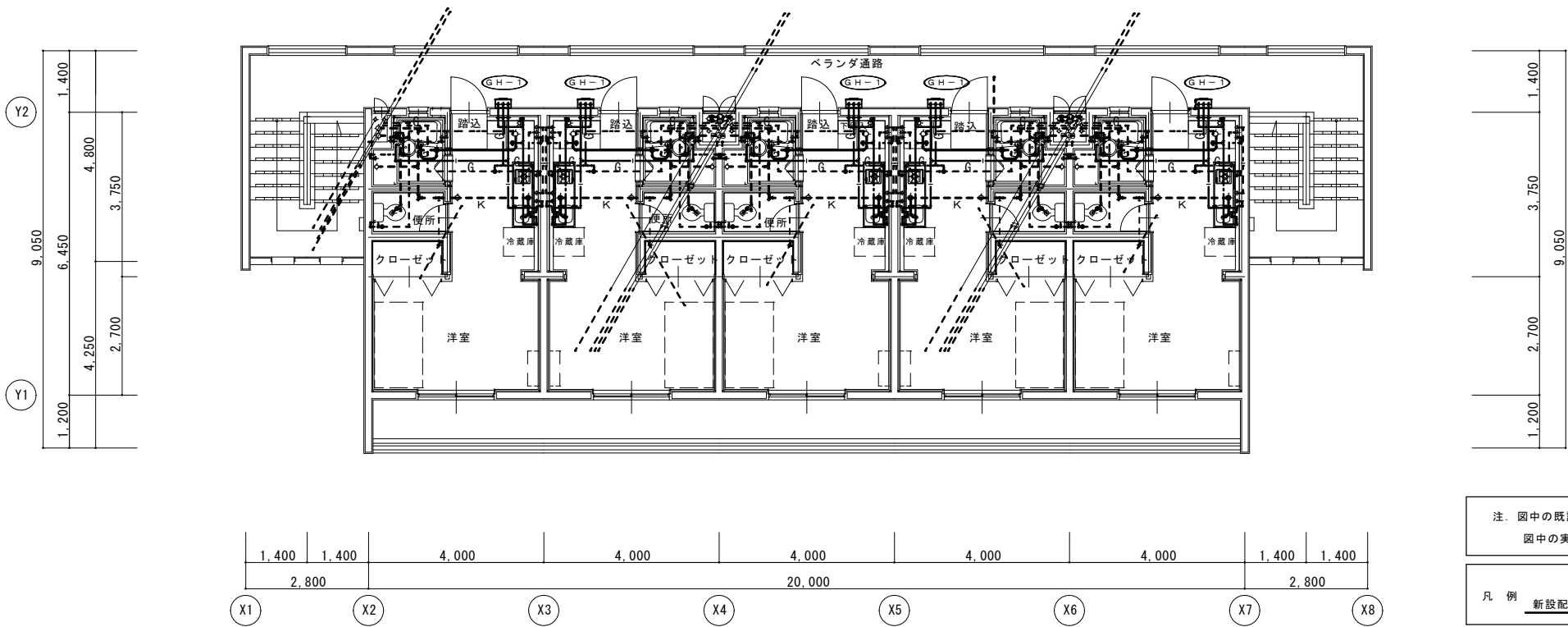
注. 図中の既設点線配管は残置
図中の実線配管は新設する

	年月日	H28. 9.	所長	担当	工事名	全 業の内
	訂正	.	杉田	杉田	平成28年度静岡県立こども病院医師宿舎F棟改修工事	M 03
		.		製図	改修前・改修後 1階衛生設備平面図 縮尺 1:100	
		.		荒牧		
(株)スギ建築事務所			一級建築士事務所 登録()第73号			一級建築士 杉田 晴彦 登録 第251420号
			〒422-8046 静岡県駿河区中島153-2			電話(054)287-4488 FAX(054)287-2992



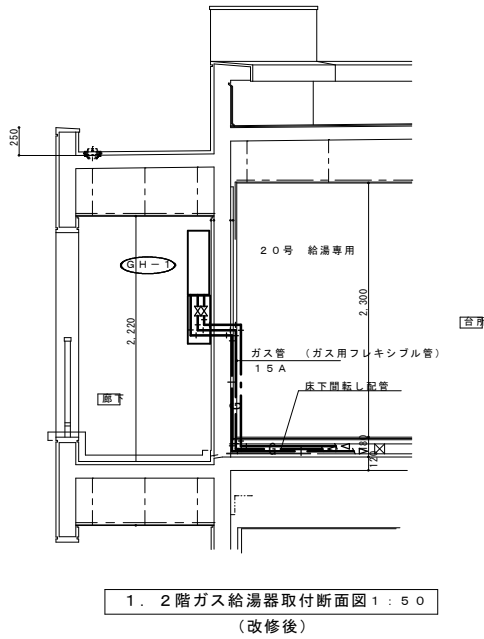
注. 図中の既設点線配管は残置
図中の実線配管は撤去する

凡 例 撤去配管 既設配管切離し箇所 既設管

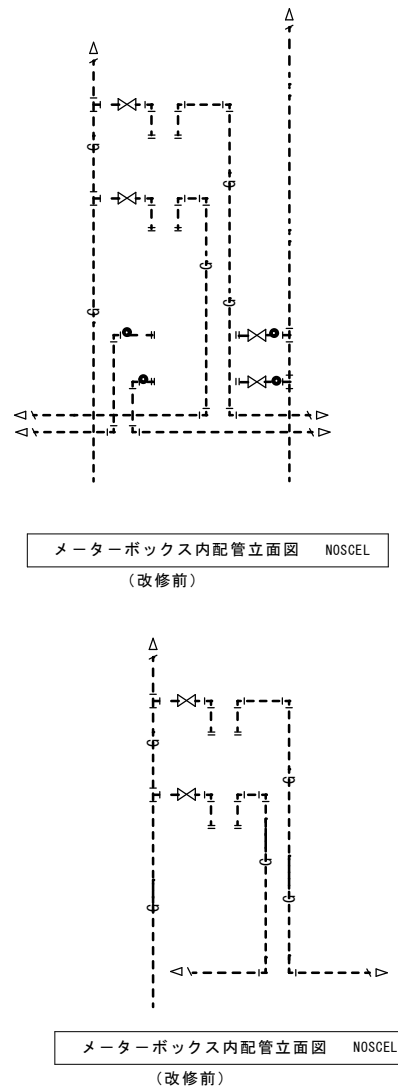
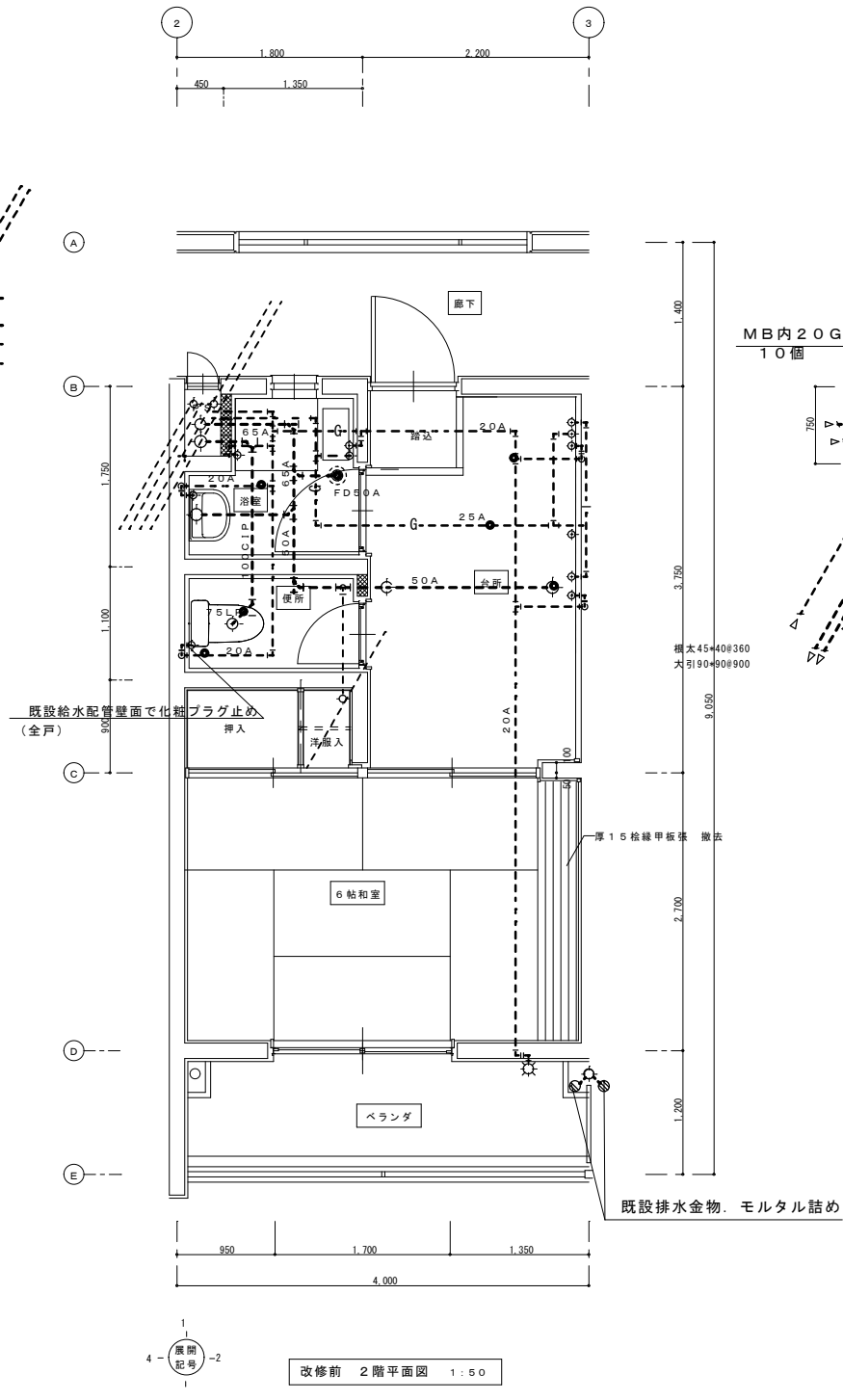
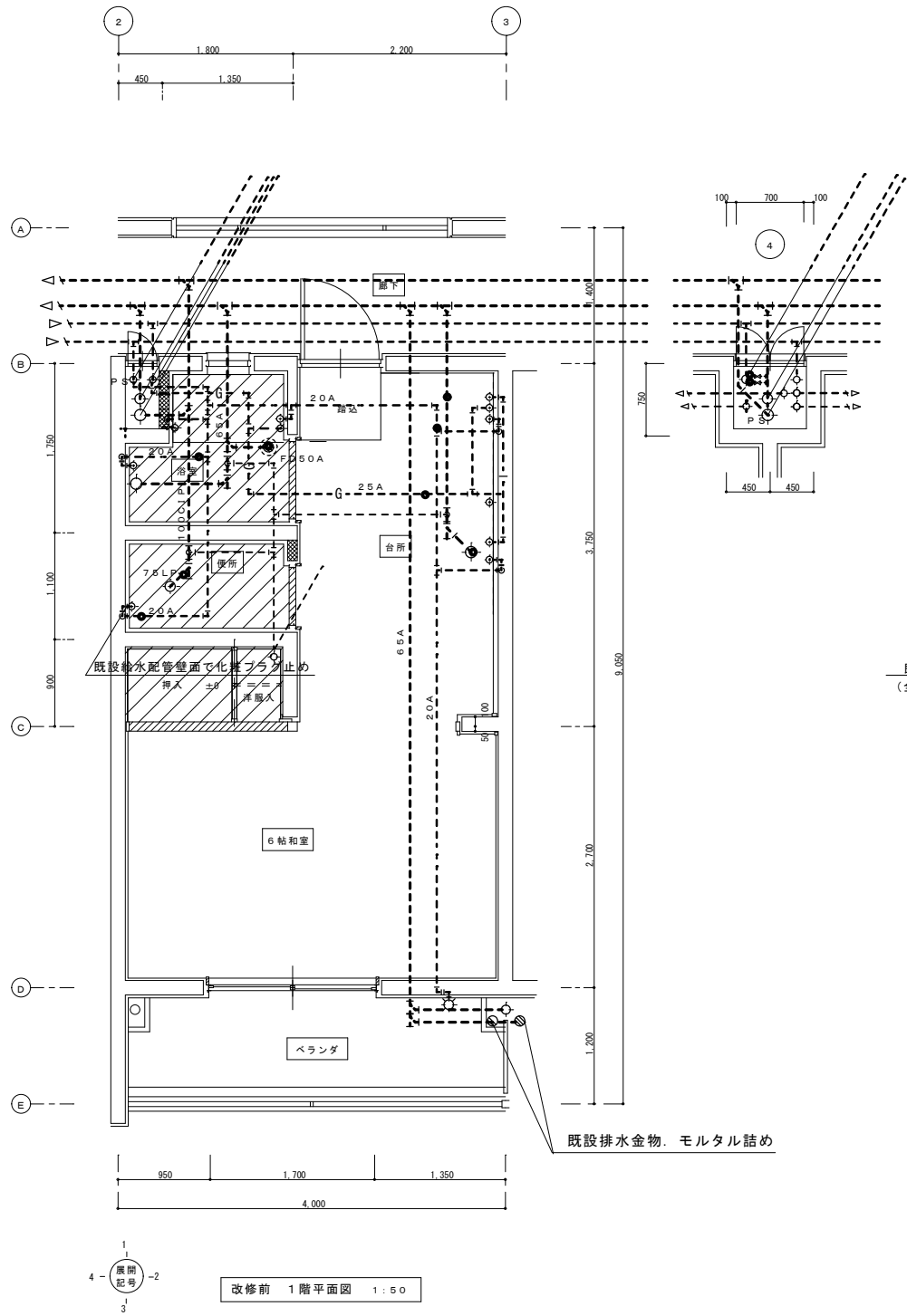


注. 図中の既設点線配管は残置
図中の実線配管は新設する

凡 例 新設配管 既設配管接続箇所 既設管

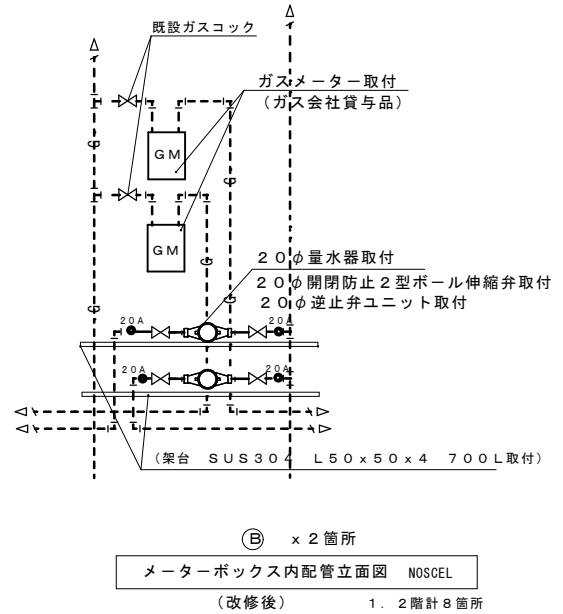
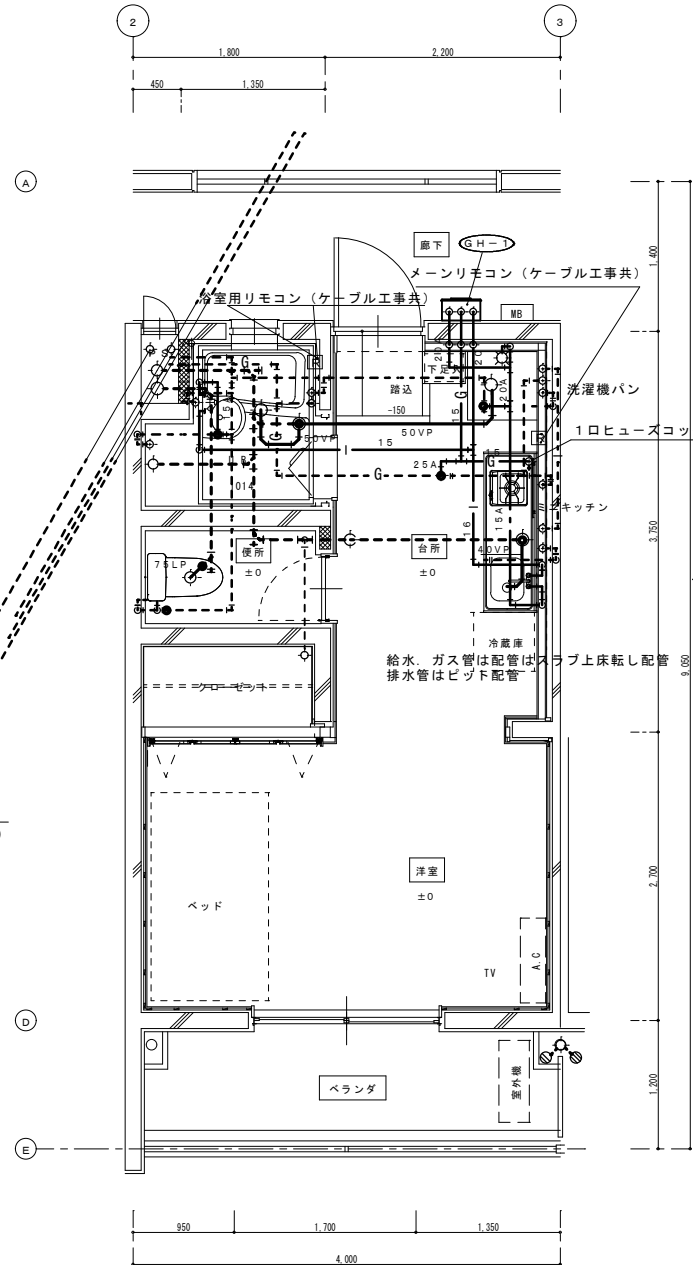
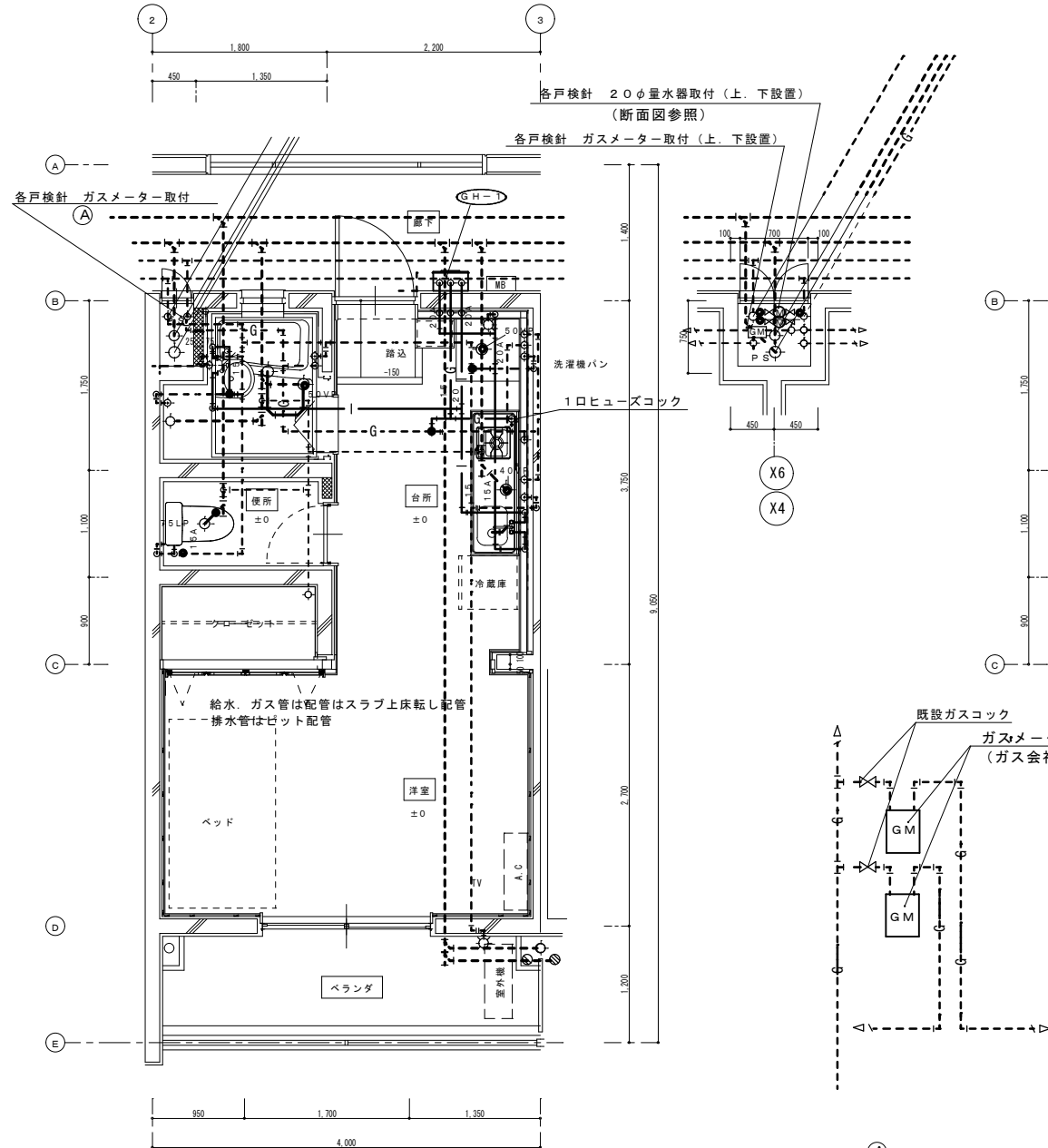


	年月日	H28. 9.	所長	担当	杉田	工事名	平成28年度静岡県立こども病院医師宿舎F棟改修工事	全	業の内
	訂正	.	杉田	製図	荒牧	図面名	改修前・改修後 2階衛生設備平面図 縮尺 1:100	M	04
		.							
		.							
(株)スギ建築事務所			一級建築士事務所 登録 () 第73号		(〒422-8046) 静岡県駿河区中島153-2		電話 (054) 287-4488 FAX (054) 287-2992	一級建築士 杉田 晴彦 登録 第251420号	



撤去衛生器具

室名 型番 器具名	型番 仕様	合計	1階	2階
			住戸	住戸
洋風便器	腰掛け式便器・ロータンク 付属金具一式 紙巻器	5		5
大形洗面器	付属金具一式	5		5
ガス焚バランス釜	RBF-ASBN-FX-L-T 能力14.5KW 付属品一式	5		5
模形水栓バルブ	13φ 浴室内15GV共 浴室内瓦斯栓共	5		5
化粧鏡	メデシングボックス	5		5
床排水トラップ	50	10	5	5



新設ガス給湯器機器表

記号	機器名称	機器仕様	電源	台数
GH-1	ガス給湯器 屋外壁掛形 (給湯専用) (片側廊下露出設置)	給湯能力20号 高効率 都市ガス用 専用取付金物 配管カパー (450H) 付 排気カパー付 浴室用リモコン、メインリモコン共	1φ-100V	10

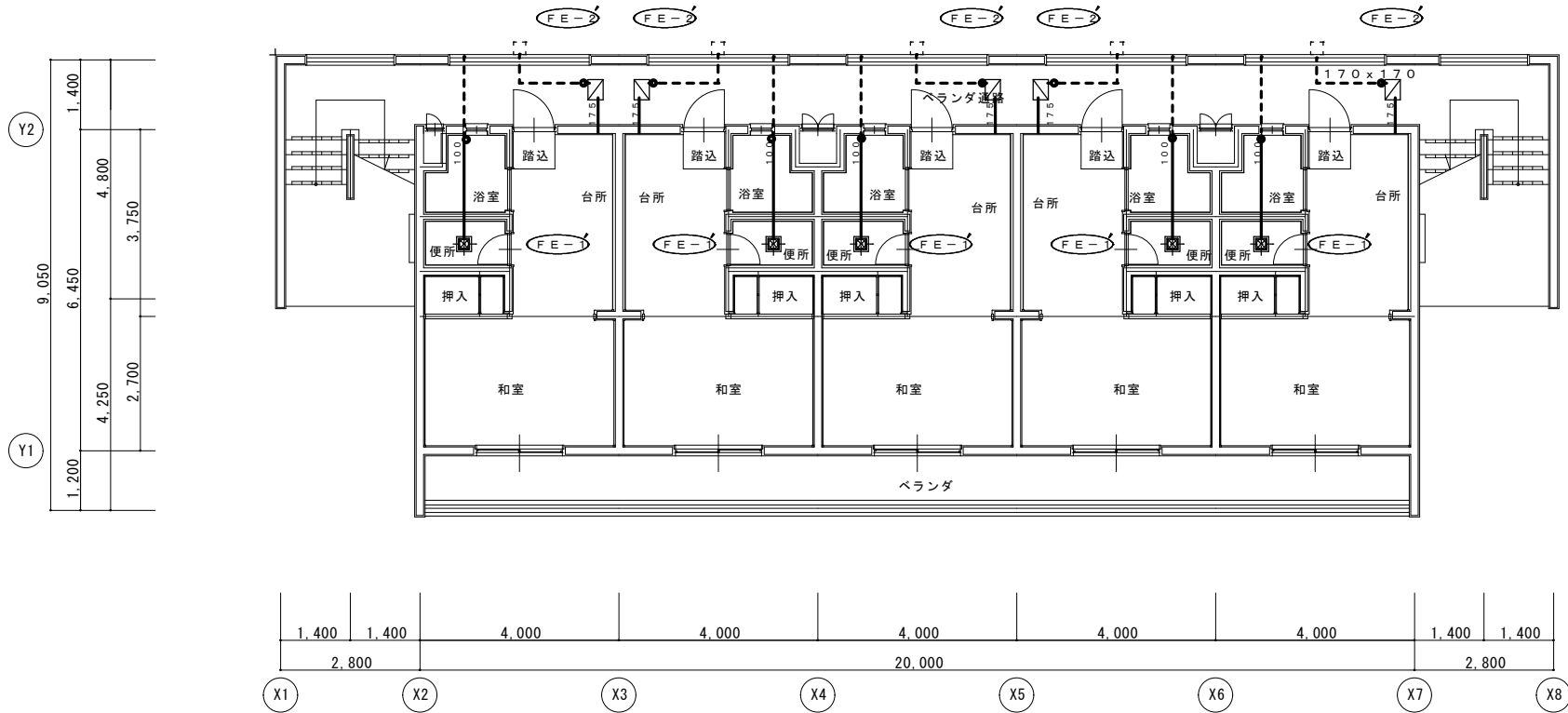
新設衛生器具

室名 型番 器具名	型番 仕様	合計	1階	2階
			住戸	住戸
洋風防露便器	手洗付ロータンク 洗浄暖房便座 付属金具一式 紙巻器 BC-B10SU/BW1 DT-B281U/W1	10	5	5
ユニットバスに接続する	給水管20 給湯管20 排水管50VP	10	5	5
ミニキッチンに接続する	給水管20 給湯管20 排水管50VP ガス15	10	5	5
洗濯機用横水栓	TW11R	10	5	5
洗濯機パン	樹脂製 640×640 トラップ付	10	5	5
		10	5	5

メーターボックス内配管立面図 NOSCEL (改修後)

注: 図中の既設点線配管は残置
図中の実線配管は新設する

凡例
新設配管
既設配管接続箇所
既設配管

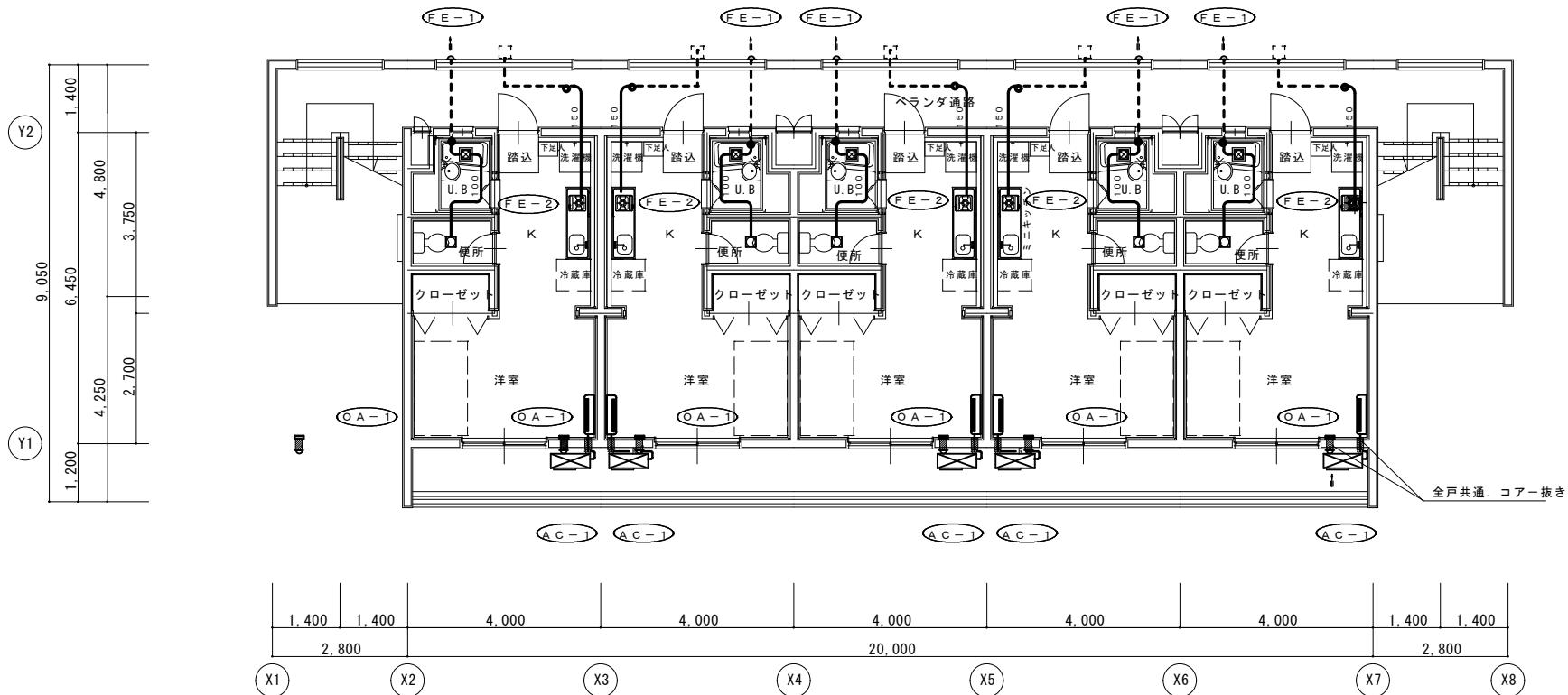


既設空調機器撤去表

記 号	名 称	仕 様	電 源	台 数
AC-1	空冷式エアコン	壁掛形 ルームクーラー 22形 ペアータイプ	1φ*100V	5
	(冷媒R410)	冷房能力 2.5KW 暖房能力 2.5KW		
		冷媒管 6.4φ×9.4φ (室内外渡り配線共)		
		リモコン共 室外機 吊金物共		
FE-1	天井埋込形ダクト扇	サニタリー用 V-10Z 既設ダクト接続 100φ	1φ*100V	10
FE-2	天井隠蔽形ダクト扇	レンジ用 既設ダクト接続 100φ	1φ*100V	10

注: 図中の既設点線ダクトは残置
図中の実線ダクトは撤去する

凡 例
撤去ダクト
既設ダクト切離し箇所
既設ダクト



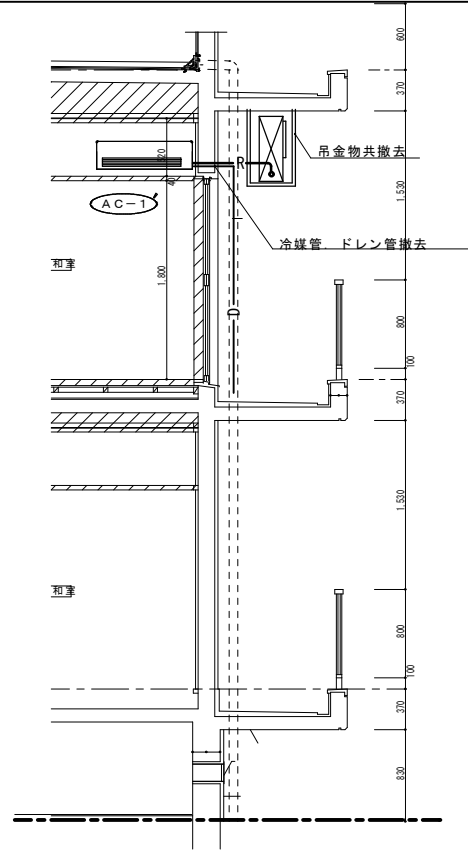
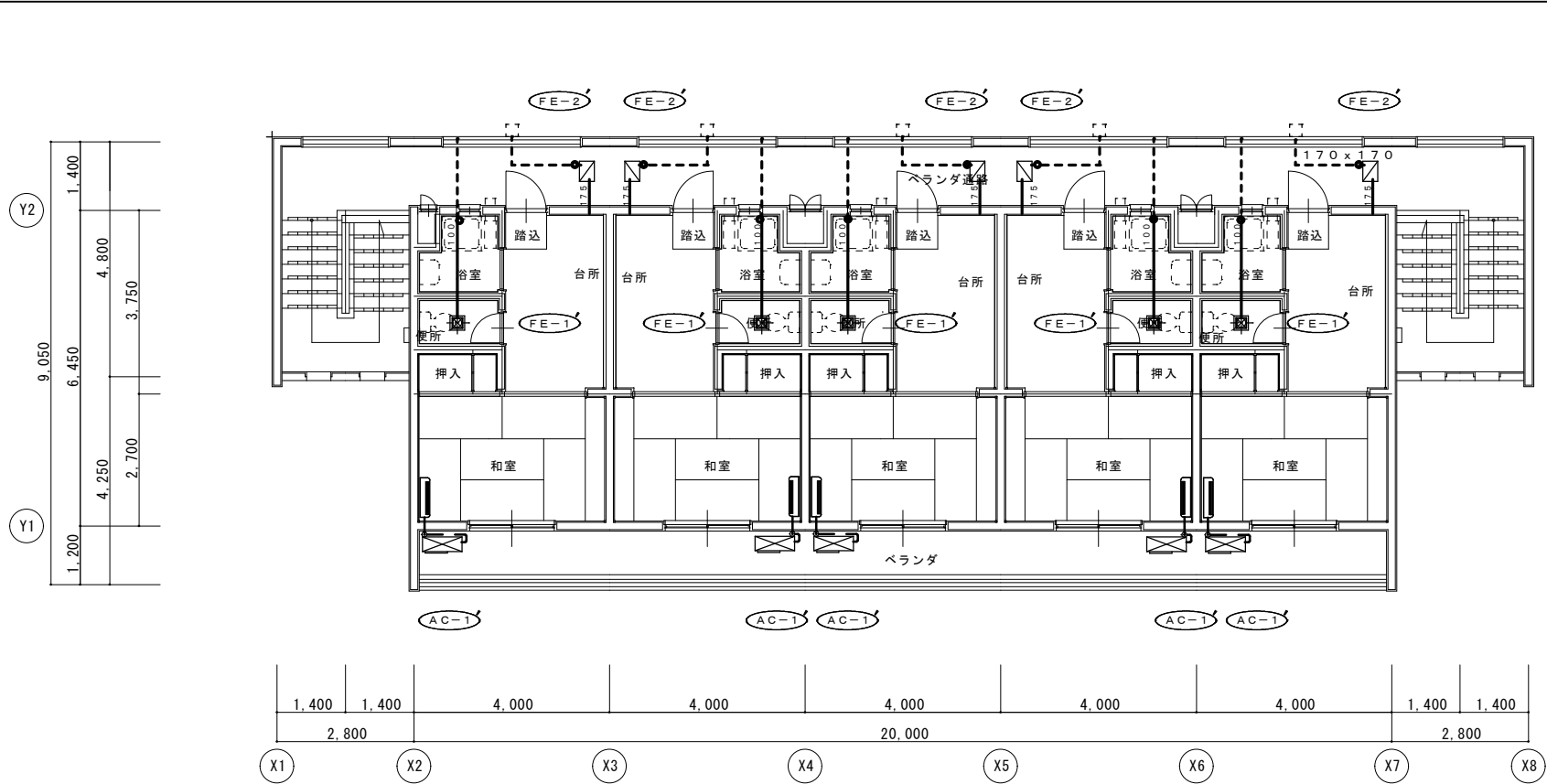
新設空調機器撤去表

記 号	名 称	仕 様	電 源	台 数
AC-1	空冷式エアコン	壁掛形 ルームクーラー 25形 ペアータイプ インバーター	1φ*100V	5
	(冷媒R32)	定格冷房能力 2.5KW 定格暖房能力 2.8KW		
		冷媒管 6.4φ×9.4φ (室内外渡り配線共) リモコン共		
		室外機用架台 既成メーカー品共 壁取付金物共		
AC-2	空冷式エアコン	壁掛形 ルームクーラー 28形 ペアータイプ インバーター	1φ*100V	5
	(冷媒R32)	定格冷房能力 2.8KW 定格暖房能力 3.6KW		
		冷媒管 6.4φ×9.4φ (室内外渡り配線共) リモコン共		
		室外機用架台 既成メーカー品共 壁取付金物共		
FE-1	天井埋込形ダクト扇	低騒音形 サニタリー用 2部屋タイプ 副吸込ガラリ共 強弱スイッチ付	1φ*100V	10
	(24時間換気共)	風量160.0 m³/h×静圧60Pa X消費電力 23.0W VD-15ZFLC-S		
		風量40.0 m³/h×静圧50Pa X消費電力 11.0W		
		100φアルミ製深形フード (SUS防虫網、ギャリ付) 取付 (既設ベントキャップ撤去)		
FE-2	ミニキッチン天井扇	レンジ用 (建築工事) 新設ダクト接続 100φは本工事	1φ*100V	10
OA-1	給気口ガラリ	吸気口 室内P-13GLMF		10
		100φアルミ製深形フード (SUS防虫網、ギャリ付) 取付 (既設ベントキャップ撤去)		

注: 消費電力は参考値とする

注: 図中の既設点線ダクトは残置
図中の実線ダクトは新設する

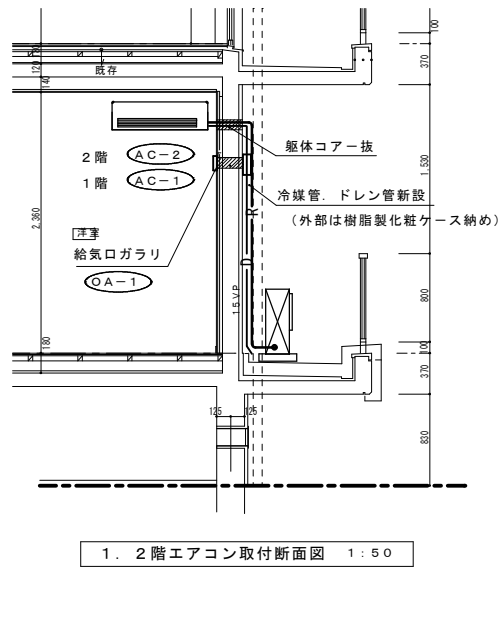
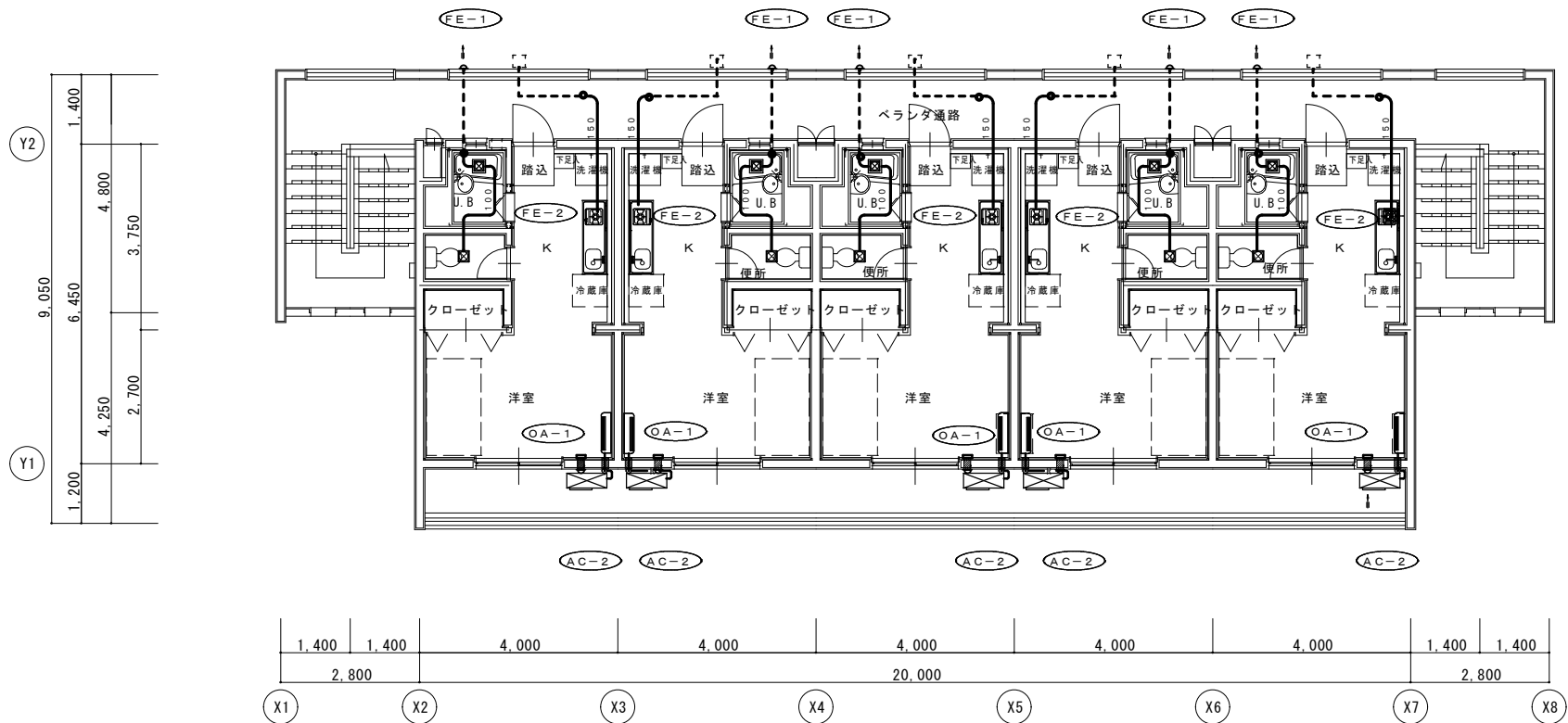
凡 例
新設ダクト
新設ダクト接続箇所
既設ダクト



注: 図中の既設点線ダクトは残置
図中の実線ダクトは撤去する

凡 例
撤去ダクト 既設ダクト切離し箇所

2階エアコン撤去断面図 1:50



注: 図中の既設点線ダクトは残置
図中の実線ダクトは新設する

凡 例
新設ダクト 新設ダクト接続箇所 既設ダクト

1. 2階エアコン取付断面図 1:50

	年月日	H28. 9.	所長	担当	工事名	全 業の内
	訂正	.	杉田	杉田	平成28年度静岡県立こども病院医師宿舎F棟改修工事	M 08
		.	杉田	製図	改修前・改修後 2階空調設備平面図	
		.		荒牧	縮尺 1:100	
(株)スギ建築事務所			一級建築士事務所 登録()第73号			一級建築士 杉田 晴彦 登録 第251420号
			〒422-8046 静岡県駿河区中島153-2			電話(054)287-4488 FAX(054)287-2992